

再 評 価 に 係 る 資 料

【道路事業】

令和 2 年 1 0 月 3 0 日

国土交通省中部地方整備局

目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 費用対効果分析判定表	3
4. 事業再評価対象事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道1号 静清バイパス	9
○一般国道1号 島田金谷バイパス	32
○一般国道23号 名豊道路 一体評価	50
○一般国道23号 名豊道路 岡崎バイパス	63
○一般国道23号 名豊道路 蒲郡バイパス	85
○一般国道23号 名豊道路 豊橋バイパス	107
○一般国道23号 名豊道路 豊橋東バイパス	129



事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）

中部地方整備局

整理 番号	事業 種別 ※1	該当 項目 ※2	都道 府県 名	路線 番号	簡 所 名	事業の目的	事業 延長 (km)	事業化 年度	都市計画 決定又は 変更年度	用地 着手 年度	工事 着手 年度	供用済 み延長 (km)	全体 事業費 (億円)	事業 進捗率 (%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B／C	対応方針 (原案)	備 考
1	地高	⑤	静岡	1	一般国道1号 静岡バイパス	・一般国道1号静岡バイパスは、静岡県静岡市清水区興津東町から同市駿河区丸子二軒屋に至る延長24. 2kmのバイパスで、地域高規格道路静岡東西道路の一部を構成している道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・物流効率化の支援 ・交通事故の削減 ・災害に強い道路機能の確保	24.2	S43	S49	S45	S46	24.2	1,820	約76	・清水IC周辺の平面区間では朝のピーク時を中心に速度低下が著しく、慢性的な交通渋滞が発生している。 ・死傷事故件数は、横砂北交差点～清水IC西交差点（平面区間）が多い。 ・静岡市周辺では、東海・東南海・南海地震等の大規模地震の発生が予測されている。	・牧ヶ谷IC～丸子IC間（延長3. 0km）が、平成30年度に4車線化が完了したことにより、全線4車線供用済み。 ・残る清水立体の早期開通を目指し、調査設計、用地買収、工事を推進していく。	事業全体 (1.3) 残事業 (1.4)	事業継続	
2	二次	⑤	静岡	1	一般国道1号 島田金谷バイパス	・一般国道1号島田金谷バイパスは、静岡県島田市野田から掛川市佐夜鹿へ至る延長10. 4kmの主要幹線道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・物流の効率化 ・交通渋滞の緩和 ・交通安全性の向上	10.4	H24	S45	H26	H26	-	267	約35	・平成24年4月に新東名高速道路が開通し、島田金谷バイパス大代ICに島田金谷ICが開設され、島田市内からの高速道路ネットワークへのアクセス性が向上。 ・大井川渡河部を中心に、朝夕のピーク時間帯を中心に激しい渋滞が発生。	・静岡県島田市野田～掛川市佐夜鹿間（延長10.4km）の早期完成に向けて、用地買収及び工事を推進していく。	事業全体 (5.0) 残事業 (8.1)	事業継続	
3	地高	⑤	愛知	23	一般国道23号 岡崎バイパス	・一般国道23号名豊道路は、愛知県豊橋市東細谷町から豊明市阿野町を結び、沿線の8市1町を通過する延長72. 7kmの大規模バイパス事業で地域高規格道路として整備しており、一般国道23号岡崎バイパスは、地域高規格道路名豊道路の一部を構成する延長14. 6kmの道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・物流効率化の支援 ・災害に強い道路機能の確保	14.6	S55 S62	S50 S51	S55	S61	14.6	1,040	約80	・並行する国道1号では、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が多数存在し、交通渋滞が著しい状況である。 ・沿線の2市1町では、愛知県の約5%の人口集積に対して、輸送機械製造品は愛知県の約12%を占めるなど、多くの自動車関連工場が集積している。 ・三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。	・西尾東IC～安城西尾IC間（延長5. 5km）は、平成27年度に完成4車線供用済み。 ・幸田芦谷IC～西尾東IC間（延長9. 1km）は、4車線化に向けて整備を推進していく。	事業全体 (8.6) 残事業 (9.0)	事業継続	
4	地高	⑤	愛知	23	一般国道23号 蒲郡バイパス	・一般国道23号名豊道路は、愛知県豊橋市東細谷町から豊明市阿野町を結び、沿線の8市1町を通過する延長72. 7kmの大規模バイパス事業で地域高規格道路として整備しており、一般国道23号蒲郡バイパスは、地域高規格道路名豊道路の一部を構成する延長15. 0kmの道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・物流効率化の支援 ・災害に強い道路機能の確保	15.0	H9 H19	H3	H15	H18	5.9	1,307	約58	・並行する国道1号では、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が存在し、交通渋滞が著しい状況である。 ・三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。 ・三河地域は、愛知県の輸送機械出荷額の約3割を占める、自動車産業の一大集積地である。	・蒲郡IC～幸田芦谷IC間（延長5. 9km）は、平成25年度に暫定2車線供用済み。 ・豊川為当IC～蒲郡IC間（延長9. 1km）について、早期暫定2車線供用を目指し、調査設計、用地買収、工事を推進していく。	事業全体 (3.1) 残事業 (9.2)	事業継続	
5	地高	⑤	愛知	23	一般国道23号 豊橋バイパス	・一般国道23号名豊道路は、愛知県豊橋市東細谷町から豊明市阿野町を結び、沿線の8市1町を通過する延長72. 7kmの大規模バイパス事業で地域高規格道路として整備しており、一般国道23号豊橋バイパスは、地域高規格道路名豊道路及び豊橋浜松道路の一部を構成する延長17. 6kmの道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・物流効率化の支援 ・災害に強い道路機能の確保	17.6	S48 H1	S49 S61 H3	S50	S55	17.6	1,707	約86	・並行する国道1号は、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が多数存在し、交通渋滞が著しい状況である。 ・三河港は、自動車輸入台数は28年連続全国1位であり、近年も増加傾向にあるなど、国内外共に多くの自動車メーカーが基幹港として利用しているものの、三河港から最寄り高速ICまでの所要時間には52分を要し、国際競争力の低下が懸念される。 ・三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。	・野依IC～豊川為当IC間（延長17. 6km）全線は、平成24年度に暫定2車線供用済み。 ・大崎IC～前芝IC間（延長9. 6km）は、平成25年度に完成4車線供用済み。 ・野依IC～大崎IC及び前芝IC～豊川為当ICは4車線化に向けて、整備を推進していく。	事業全体 (5.0) 残事業 (7.0)	事業継続	
6	地高	⑤	愛知	23	一般国道23号 豊橋東バイパス	・一般国道23号名豊道路は、愛知県豊橋市東細谷町から豊明市阿野町を結び、沿線の8市1町を通過する延長72. 7kmの大規模バイパス事業で地域高規格道路として整備しており、一般国道23号豊橋東バイパスは、地域高規格道路豊橋浜松道路の一部を構成する延長9. 2kmの道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・物流効率化の支援 ・災害に強い道路機能の確保	9.2	H4	S61	H7	H14	9.2	489	約91	・並行する国道1号は、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が多数存在し、交通渋滞が著しい状況である。 ・三河港は、自動車輸入台数は28年連続全国1位であり、国内外共に多くの自動車メーカーが基幹港として利用しているものの、静岡県西遠地域に集積する自動車工場・自動車関連工場から三河港への所要時間は49分を要し、国際競争力の低下が懸念される。 ・三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。	・豊橋東IC～野依IC間（延長9. 2km）全線は、平成25年度に暫定2車線供用済み。 ・今後、前後区間及び周辺道路の整備状況や関係機関との調整状況を踏まえて工事着手を検討していく。	事業全体 (5.7) 残事業 (22.0)	事業継続	

※1.（事業種別） 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次

※2.（再評価該当項目）

①事業採択後3年間を経過した時点で未着工の事業

②事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業

③準備・計画段階で3年間を経過している事業

④再評価実施後5年間を経過している事業

⑤社会情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業

※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度：

令和2年度

事業名：

一般国道1号 静清バイパス

担当課：

道路計画課

担当課長名：

大西 宵平

項目		判定		
		判断根拠		チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化				
	事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い		■
前回評価からの事業費・事業期間の増加				
	事業費の増加	事業費の増加は10%以上 (前回:1600億円→今回:1820億円 約14%の増額)	☐	☐
	事業期間の増加	事業期間の延長は10%以内 (前回:52年間→今回:57年間 約9.6%の延長)	☐	■
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等				
	費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)→今回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月))	☐	
	需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量等の増加が10%以内 (前回:発生集中量4,101,729 TE/日→今回:4,406,120 TE/日 約7%増加)	■	
	周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化なし	■	
	下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (全体事業) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.3 事業期間 B/C=1.0 (残事業) 交通量 B/C=2.5 事業費 B/C=2.4 事業期間 B/C=2.4	■	
前回評価で資料の作成を省略していない			■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない			☐	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)		(自由記述)		—
以上より、審議区分： 重点 資料： 作成 ₃ 費用対効果分析： 実施 とする。				

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度：

令和2年度

事業名：

一般国道1号 島田金谷バイパス

担当課：

道路計画課

担当課長名：

大西 宵平

項目		判定		
		判断根拠		チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化				
	事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い		■
前回評価からの事業費・事業期間の増加				
	事業費の増加	事業費の増加は10%以内 (前回:240億円→今回:267億円 約11%の増額)	☐	☐
	事業期間の増加	事業期間の増加は10%以内 (前回:10年間→今回:14年間 約40%の増加)	☐	☐
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等				
	費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)→今回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月))	☐	
	需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量等の減少が10%以内 (前回:2,637,858TE/日 ⇒今回:2,817,662TE/日 約6.8%増加)	■	
	周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化なし	■	
	下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (全体事業) 交通量 B/C=5.1 事業費 B/C=5.2 事業期間 B/C=5.5	■	
前回評価で資料の作成を省略していない			■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない			■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)		(自由記述)		—
以上より、審議区分：重点 資料：作成 ₄ 費用対効果分析：実施 とする。				

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度：

令和2年度

事業名：

一般国道23号 岡崎バイパス

担当課：

道路計画課

担当課長名：

大西 宵平

項目		判定	
		判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
	事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	☒
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
	事業費の増加	事業費の増加はない。	☒ ☐
	事業期間の増加	事業期間の増加は10%以内(前回:41年間→45年間 約9.7%増加)	☐ ☒
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
	費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)→今回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月))	☐
	需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量の減少が10%以内 (前回:5,929,161TE/日→今回:6,213,897TE/日 約4.8%増加)	☒
	周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	☒
	下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=5.9 事業費 B/C=6.0 事業期間 B/C=5.3 (残事業) 交通量 B/C=5.4 事業費 B/C=5.6 事業期間 B/C=5.6	☒
前回評価で資料の作成を省略していない			☒
前回評価で費用対効果分析を省略していない			☐
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)		—	—
以上より、審議区分： 一括 資料： 省略 ₅ 費用対効果分析： 実施 とする。			

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度：

令和2年度

事業名：

一般国道23号 蒲郡バイパス

担当課：

道路計画課

担当課長名：

大西 宵平

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
事業費の増加	事業費の増加はない。	■	□
事業期間の増加	事業期間の増加はない	■	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	—	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量の減少が10%以内 (前回:6,782,549TE/日→今回:6,782,549TE/日 変化なし)	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) (残事業) 交通量 B/C=2.8 交通量 B/C=7.9 事業費 B/C=3.0 事業費 B/C=8.1 事業期間 B/C=2.9 事業期間 B/C=8.4	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—	
以上より、審議区分：一括 資料：省略 ₆ 費用対効果分析：実施 とする。			

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度：

令和2年度

事業名：

一般国道23号 豊橋バイパス

担当課：

道路計画課

担当課長名：

大西 宵平

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
事業費の増加	事業費の増加は10%以内(前回1,662億円→今回1,707億円 約2.7%増加)	☐	■
事業期間の増加	事業期間の増加は10%以内(前回:51年間→今回56年間 約9.8%増加)	☐	■
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)→今回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月))	☐	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量の減少が10%以内 (前回:6,603,320TE/日→今回:6,782,549TE/日 約2.7%増加)		■
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。		■
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=5.4 事業費 B/C=5.5 事業期間 B/C=4.3 (残事業) 交通量 B/C=5.6 事業費 B/C=5.7 事業期間 B/C=5.8		■
前回評価で資料の作成を省略していない			■
前回評価で費用対効果分析を省略していない		☐	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—		—

以上より、審議区分

一括

資料

省略

7

費用対効果分析

実施

とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度：

令和2年度

事業名：

一般国道23号 豊橋東バイパス

担当課：

道路計画課

担当課長名：

大西 宵平

項目	判定		
	判断根拠		チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い		■
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
事業費の増加	事業費の増加はない。	■	□
事業期間の増加	事業期間の増加は10%以内(前回:32年間→今回:35年間 約9.4%増加)	□	■
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更がある (前回:費用便益分析マニュアル(平成20年11月)→今回:費用便益分析マニュアル(平成30年2月))	□	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量の減少が10%以内 (前回:4,578,609TE/日→今回:4,817,095TE/日 約5.5%増加)	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=6.4 事業費 B/C=6.5 事業期間 B/C=5.9 (残事業) 交通量 B/C=13.9 事業費 B/C=14.7 事業期間 B/C=14.8	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		□	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—		—

以上より、審議区分：

一括

資料：

省略

₈費用対効果分析：

実施

とする。

再評価結果（令和３年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道 1 号 静清バイパス			事業区分	一般国道		事業主体	国土交通省 中部地方整備局	
起終点	自：静岡県静岡市清水区興津東町 至：静岡県静岡市駿河区丸子二軒家						延長	24.2 km	
事業概要									
一般国道 1 号静清バイパスは、静岡県静岡市清水区興津東町から同市駿河区丸子二軒屋に至る延長 24.2 km のバイパスで、地域高規格道路静岡東西道路の一部を構成している。 本事業は、静岡市の環状道路の一部として、交通渋滞の緩和、交通事故の削減、物流効率化の支援、災害に強い道路機能の確保を主な目的とした事業である。									
S 4 3 年度事業化			S 4 9 年度都市計画決定		S 4 5 年度用地着手		S 4 6 年度工事着手		
全体事業費		1, 8 2 0 億円		事業進捗率 (令和2年3月末時点)		約 7 6 %		供用済延長 24.2 km	
計画交通量 60, 600 台/日									
費用対効果 分析結果		B / C (事業全体) 1. 3 (残事業) 1. 4		総費用 (残事業)/(事業全体) 451/2, 656 億円 (事業費 : 435/2, 563 億円) 維持管理費 : 15/ 94 億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 640/3, 567 億円 (走行時間短縮便益 : 514/3, 160 億円) (走行経費減少便益 : 101/ 326 億円) (交通事故減少便益 : 24/ 81 億円)		基準年 令和2年	
感度分析の結果									
(事業全体) 交通量 : B/C=1.2~1.5 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=1.3~1.6 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.2~1.5 (事業費 ±10%) 事業費 : B/C=1.3~1.6 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.2~1.5 (事業期間±20%) 事業期間 : B/C=1.4~1.5 (事業期間±20%)									
事業の効果等									
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度の改善が見込まれる。 ②物流効率化の支援 ・国際拠点港湾（清水港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路「静岡東西道路」の一部として位置づけがある。 ④個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（清水港ビジョン）を支援する。 ⑤安全で安心できる暮らしの確保 ・三次医療施設（静岡県立総合病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑥災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路（国道149号・国道150号清水駅前交差点～中島交差点（第一次緊急輸送路）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ⑦地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑧生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。									

関係する地方公共団体等の意見

静岡市長の意見：

「対応方針（原案）」のとおり、事業の継続について異存ありません。

一般国道1号静岡バイパスは、渋滞の解消、物流の効率化、交通事故の削減、国際拠点港湾である清水港へのアクセス向上、南海トラフ巨大地震発生時における支援活動など市民の暮らしの安全に寄与する重要な事業です。

清水立体区間は静岡バイパスに残る唯一の平面区間であり、早期開通を要望するとともに、事業効果の早期発現のため、施工ステップに応じた段階的な供用も含めた整備の推進をお願いします。

なお、引き続き必要な予算の確保とコスト削減の徹底に努め、事業を推進する様をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 静岡バイパスは、平成9年3月に全線暫定開通し、平成30年12月22日には牧ヶ谷IC～丸子IC間が4車線化したことにより、全線4車線開通した。現在は、清水立体の整備を進めている。
- ・ 清水IC周辺の平面区間では朝のピーク時を中心に速度低下が著しく、慢性的な交通渋滞が発生している状況であり、当該区間は清水港と高速ICのアクセス路線としての機能を有しているものの、信号交差点が多く速達性・定時性が確保されていない。
- ・ 静岡バイパスの死傷事故件数は、横砂北交差点～清水IC西交差点（平面区間）で多い。
- ・ 静岡バイパスが通過する静岡市周辺では、東海・東南海・南海地震等の大規模地震の発生が予測されている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 事業進捗率は約76%、用地取得率は約99%（令和2年3月末時点）
- ・ 牧ヶ谷IC～丸子IC間（延長3.0km）が、平成30年度に4車線化が完了したことにより、全線4車線供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 残る清水立体の早期開通を目指し、調査設計、用地買収、工事を推進していく。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進していく。

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道1号 静清バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)＝ 1.3 経済的純現在価値(B-C)＝911億円 経済的内部収益率(EIRR)＝4.8% 残事業：費用便益比(B/C)＝ 1.4 経済的純現在価値(B-C)＝189億円 経済的内部収益率(EIRR)＝6.0%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況)：2,374万人・時間/年 渋滞損失削減時間：1,069万人・時間/年(2,374万人・時間/年⇒1,305万人・時間/年) 区間b(当該区間)について：一般国道1号 静清バイパス区間(興津IC～丸子IC) 当該区間の渋滞損失時間(未整備)：622万人・時間/年(静清バイパス：興津IC～丸子IC) 当該区間の渋滞損失削減率：約6割削減(静清バイパス：興津IC～丸子IC)
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	区間の立体化により、渋滞が緩和され、旅行速度の改善が図られる。(旅行速度約13km/h⇒約60km/h)
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上で踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	

物流効率化の支援	☒ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	国際拠点港湾 清水港へのアクセス性向上（清水港⇒東名高速清水IC：約9分⇒約4分）
	☐ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	☐ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
都市の再生	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	☐ 中心市街地内で行う事業である	
	☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
	☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
	☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
	☒ 地域高規格道路の位置づけあり	「静岡東西道路」の一部として位置づけ
	☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
	☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
	☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
	☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	

	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	清水港ビジョン（平成20年3月静岡市策定）
		☐ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 第三次救急医療機関へのアクセス向上が見込まれる	静岡県立総合病院へのアクセス性向上（興津IC～静岡県立総合病院：約20分⇒約15分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	静岡県地域防災計画において第一次緊急輸送路に位置づけ
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	国道149号・国道150号清水駅前交差点～中島交差点（第一次緊急輸送路）
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	

4. 環境	地球環境の保全	■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：72.3千t/年（4093.8千t/年⇒4021.5千t/年）
	生活環境の改善・保全	■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間：国道1号・国道150号・静岡清水線・静岡草薙清水線） 排出削減量：151.4t/年、排出削減率：約3割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出削減量：49.2t/年
		■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間：国道1号・国道150号・静岡清水線・静岡草薙清水線） 排出削減量：8.9t/年、排出削減率：約3割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出削減量：4.6t/年
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道1号	静清バイパス	L＝24.2km	地域高規格	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
60,600	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和2年度		
単純合計	1,708億円	298億円	2,007億円
うち残事業分	508億円	49億円	556億円
基準年における 現在価値（C）	2,563億円	94億円	2,656億円
うち残事業分	435億円	15億円	451億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和2年度			
供 用 年	令和11年度			
単年便益 (初年便益)	232億円	24億円	5.8億円	262億円
基準年における 現在価値（B）	3,160億円	326億円	81億円	3,567億円
うち残事業分	514億円	101億円	24億円	640億円

③ 結 果

費用便益比(B／C)	1.3
経済的純現在価値(B－C)	911億円
経済的内部収益率(E I R R)	4.8%
費用便益比(残事業)	1.4
経済的純現在価値(残事業)	189億円
経済的内部収益率(残事業)	6.0%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B／C)
交通量	60,600台/日	±10%	1.2 ～ 1.5
事業費	1708億円	±10%	1.2 ～ 1.5
事業期間	57年	±20%	1.2 ～ 1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B／C)
交通量	60,600台/日	±10%	1.3 ～ 1.6
事業費	508億円	±10%	1.3 ～ 1.6
事業期間	8年	±20%	1.4 ～ 1.5

交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道1号 静清バイパス（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間：24.2km		交通量 ^{※1}	[台/日]	42,400	60,600
		走行時間 ^{※2}	[分]	70	34
		走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	562.92	415.23
②主な周辺道路 ^{※4}	国道1号： 23.4km	交通量	[台/日]	28,900	24,900
		走行時間	[分]	80	75
		走行時間費用	[億円/年]	423.55	326.73
	国道150号： 18.7km	交通量	[台/日]	28,100	24,900
		走行時間	[分]	38	37
		走行時間費用	[億円/年]	216.18	182.70
	(主) 静岡清水線： 11.7km	交通量	[台/日]	23,000	19,000
		走行時間	[分]	44	41
		走行時間費用	[億円/年]	187.25	147.17
	(県) 静岡草薙清水線： 12.1km	交通量	[台/日]	21,900	19,300
		走行時間	[分]	38	36
		走行時間費用	[億円/年]	152.39	127.62
③その他道路合計 ：1608.6km		走行時間費用	[億円/年]	10,586.80	10,699.02

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A－B)
合計　：　1698.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,129.09	11,898.47	230.62

※ 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

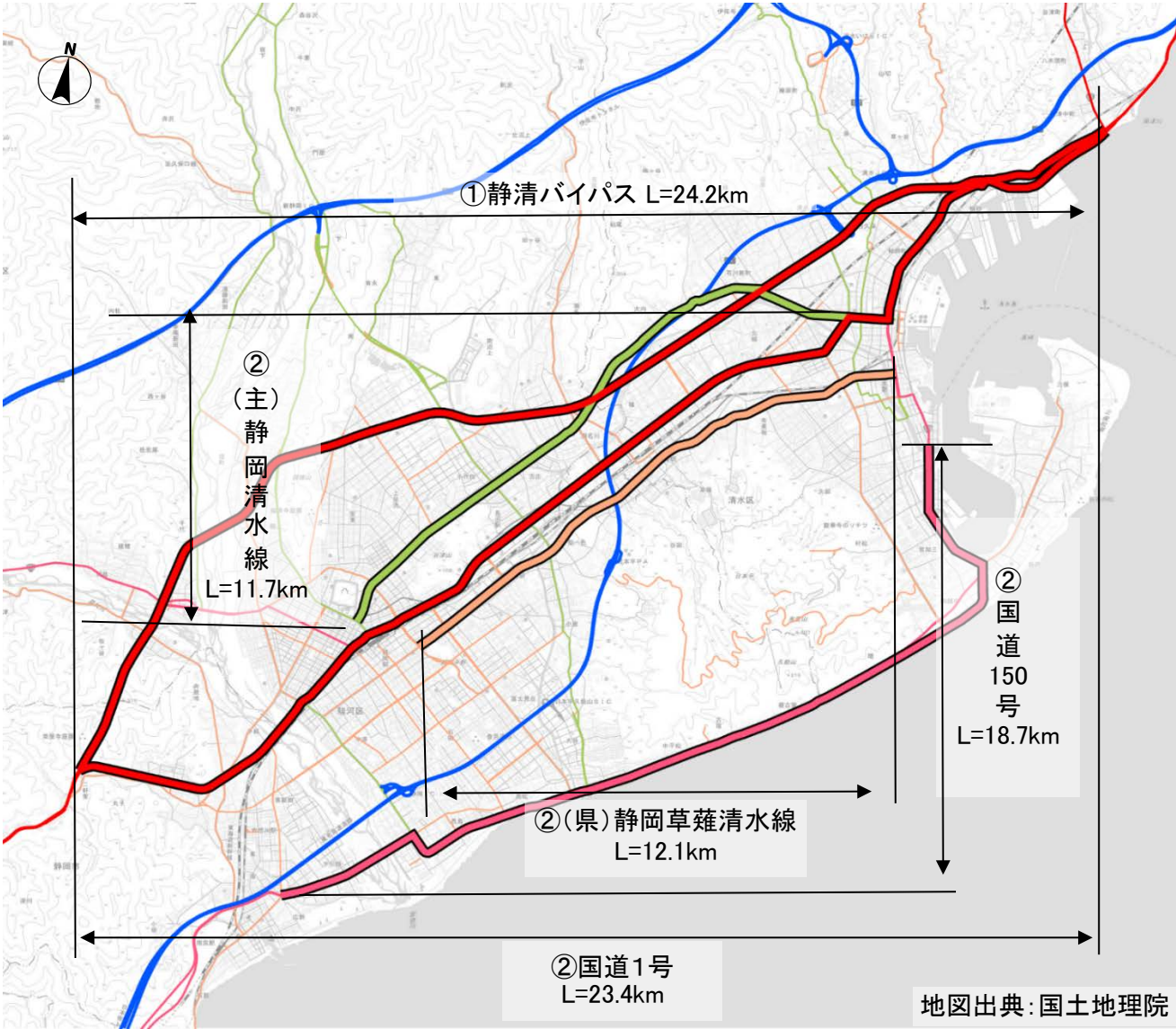
※ 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※ 5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道1号 静岡バイパス（残事業）

（推計時点 R12年）

				整備なし (A)		整備あり (B)			
①新設・改築道路 改築区間：24.2km		交通量※ ¹	[台/日]	60,600		60,600			
		走行時間※ ²	[分]	37		34			
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	453.84		415.23			
②主な周 辺道路※ ⁴	国道1号： 23.4km	交通量	[台/日]	25,700		24,900			
		走行時間	[分]	79		75			
		走行時間費用	[億円/年]	351.92		326.73			
	国道150号： 18.7km	交通量	[台/日]	25,300		24,900			
		走行時間	[分]	37		37			
		走行時間費用	[億円/年]	185.41		182.70			
	(主) 静岡清水 線：11.7km	交通量	[台/日]	19,700		19,000			
		走行時間	[分]	41		41			
		走行時間費用	[億円/年]	150.49		147.17			
	(県) 静岡草薙 清水線： 12.1km	交通量	[台/日]	19,700		19,300			
		走行時間	[分]	37		36			
		走行時間費用	[億円/年]	130.60		127.62			
③その他道路合計 ：1608.6km		走行時間費用	[億円/年]	10,663.31		10,699.02			
				走行時間費用 整備なし (A)		走行時間費用 整備あり (B)		走行時間短縮便益 (A - B)	
合計　： 1698.7km		走行時間短縮便益	[億円/年]	11,935.57		11,898.47		37.10	

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

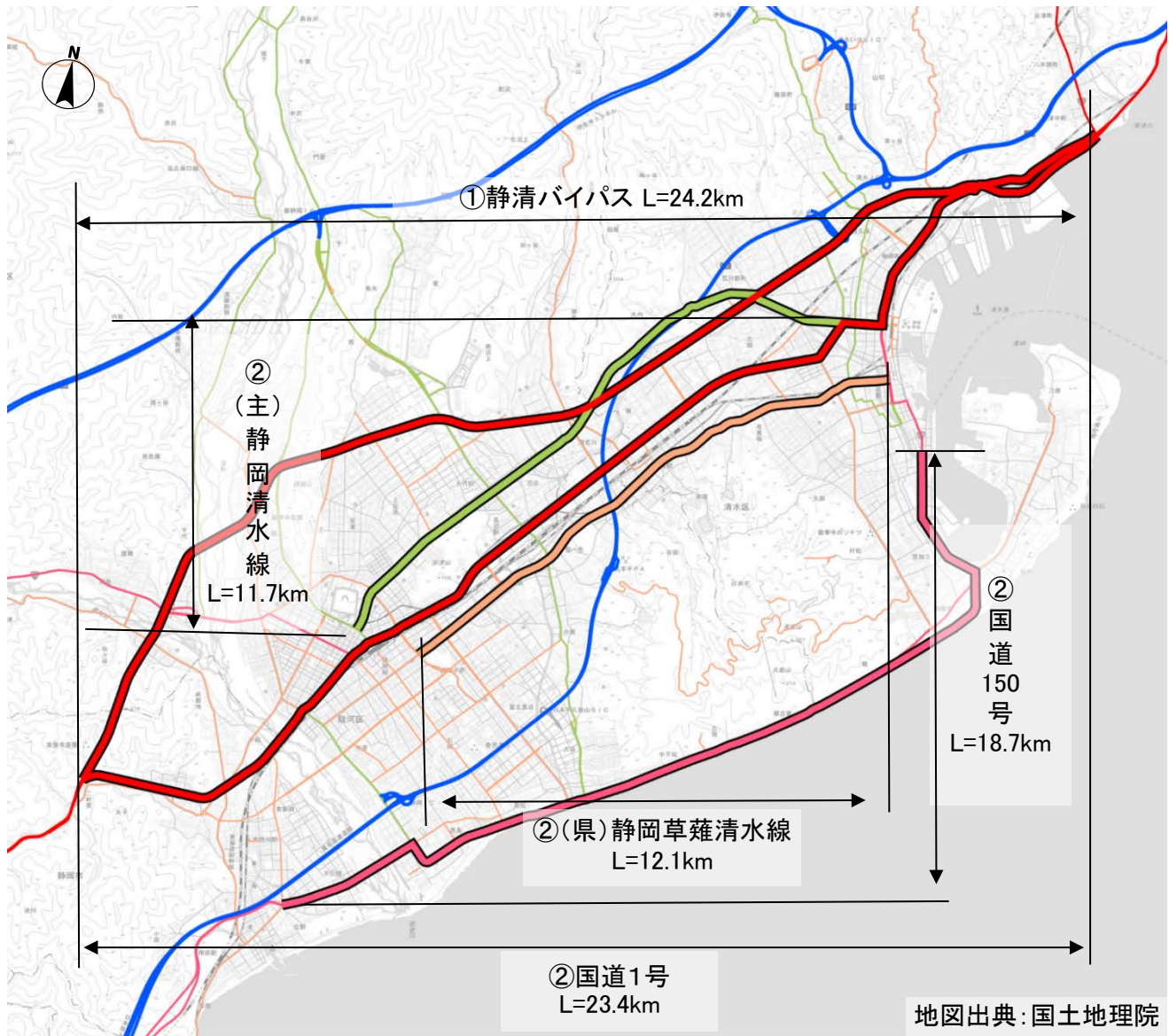
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道1号 静清バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	令和2年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H22センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
		無	☒	
	開発交通量の考慮	有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
		配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分	☐
			転換率式を用いた配分	☐
	Q－V式と転換率式の併用による配分		☒	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
	簡易手法		☐	
	簡易手法の採択理由		小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin～Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付け)		☐		

(3)

項目			チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
			冬期交通の 影響	考慮しない
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
			車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用
		独自に設定した値を使用		☐
	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	車種別走行 経費原単位	独自に設定した値を使用	☐	
		中央分離帯の有無を考慮	☐	
		中央分離帯の有無を考慮しない	☒	
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	☒		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	☐		
	その他			

事業名:一般国道1号 静清バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他()	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 静岡バイパス（事業全体）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純単価(億円)
				0.27		24.2	6.56
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-57年目	S 47	6.5705	51.8	0.09	1.12		
-56年目	S 48	6.3178	59.6				
-55年目	S 49	6.0748	71.1				
-54年目	S 50	5.8412	75.2	0.63	5.06		
-53年目	S 51	5.6165	81.5	3.79	26.86		
-52年目	S 52	5.4005	86.4	1.76	11.33		
-51年目	S 53	5.1928	90.0	1.46	8.64		
-50年目	S 54	4.9931	92.4	4.90	27.22		
-49年目	S 55	4.8010	98.2	5.76	28.93		
-48年目	S 56	4.6164	100.7	5.52	26.01		
-47年目	S 57	4.4388	101.9	2.94	13.16		
-46年目	S 58	4.2681	102.9	6.00	25.58		
-45年目	S 59	4.1039	105.0	9.28	37.31		
-44年目	S 60	3.9461	105.7	11.73	45.00		
-43年目	S 61	3.7943	107.6	11.75	42.59		
-42年目	S 62	3.6484	107.3	14.90	52.06		
-41年目	S 63	3.5081	107.9	10.07	33.65		
-40年目	H 1	3.3731	110.8	10.04	31.43		
-39年目	H 2	3.2434	113.3	9.52	28.03		
-38年目	H 3	3.1187	116.0	18.95	52.38		
-37年目	H 4	2.9987	117.6	6.62	17.35		
-36年目	H 5	2.8834	117.9	19.99	50.24		
-35年目	H 6	2.7725	117.8	1.38	3.35		
-34年目	H 7	2.6658	117.1	4.42	10.35		
-33年目	H 8	2.5633	116.6	0.75	1.70		
-32年目	H 9	2.4647	117.5	3.14	6.78		
-31年目	H 10	2.3699	116.9	4.48	9.33		
-30年目	H 11	2.2788	115.2	13.52	27.50		
-29年目	H 12	2.1911	113.8	16.97	33.60		
-28年目	H 13	2.1068	112.4	49.69	95.75		
-27年目	H 14	2.0258	110.5	48.10	90.64		
-26年目	H 15	1.9479	109.0	44.48	81.71		
-25年目	H 16	1.8730	107.9	51.35	91.64		
-24年目	H 17	1.8009	106.7	64.94	112.68		
-23年目	H 18	1.7317	105.9	59.05	99.27		
-22年目	H 19	1.6651	105.0	75.47	123.02		
-21年目	H 20	1.6010	104.4	60.56	95.47		
-20年目	H 21	1.5395	103.0	56.63	87.01		
-19年目	H 22	1.4802	101.3	47.25	70.98		
-18年目	H 23	1.4233	99.8	43.30	63.48		
-17年目	H 24	1.3686	99.0	44.99	63.93		
-16年目	H 25	1.3159	99.0	51.88	70.90		
-15年目	H 26	1.2653	101.5	38.69	49.58		
-14年目	H 27	1.2167	103.0	35.94	43.64		
-13年目	H 28	1.1699	102.8	45.95	53.76		
-12年目	H 29	1.1249	102.9	54.48	61.22		
-11年目	H 30	1.0816	102.8	37.61	40.68		
-10年目	R 1	1.0400	102.8	48.64	50.59		
基準年	R 2	1.0000	102.8	41.29	41.29		
-8年目	R 3	0.9615	102.8	62.01	59.62		
-7年目	R 4	0.9246	102.8	86.68	80.14		
-6年目	R 5	0.8890	102.8	70.64	62.80		
-5年目	R 6	0.8548	102.8	84.86	72.54		
-4年目	R 7	0.8219	102.8	80.86	66.46		
-3年目	R 8	0.7903	102.8	51.11	40.39		
-2年目	R 9	0.7599	102.8	37.62	28.59		
-1年目	R 10	0.7307	102.8	34.02	24.86		
供用開始年次	R 11	0.7026	102.8			5.96	4.19
1年目	R 12	0.6756	102.8			5.96	4.03
2年目	R 13	0.6496	102.8			5.96	3.87
3年目	R 14	0.6246	102.8			5.96	3.72
4年目	R 15	0.6006	102.8			5.96	3.58
5年目	R 16	0.5775	102.8			5.96	3.44
6年目	R 17	0.5553	102.8			5.96	3.31
7年目	R 18	0.5339	102.8			5.96	3.18
8年目	R 19	0.5134	102.8			5.96	3.06
9年目	R 20	0.4936	102.8			5.96	2.94
10年目	R 21	0.4746	102.8			5.96	2.83
11年目	R 22	0.4564	102.8			5.96	2.72
12年目	R 23	0.4388	102.8			5.96	2.62
13年目	R 24	0.4220	102.8			5.96	2.52
14年目	R 25	0.4057	102.8			5.96	2.42
15年目	R 26	0.3901	102.8			5.96	2.33
16年目	R 27	0.3751	102.8			5.96	2.24
17年目	R 28	0.3607	102.8			5.96	2.15
18年目	R 29	0.3468	102.8			5.96	2.07
19年目	R 30	0.3335	102.8			5.96	1.99
20年目	R 31	0.3207	102.8			5.96	1.91
21年目	R 32	0.3083	102.8			5.96	1.84
22年目	R 33	0.2965	102.8			5.96	1.77
23年目	R 34	0.2851	102.8			5.96	1.70
24年目	R 35	0.2741	102.8			5.96	1.63
25年目	R 36	0.2636	102.8			5.96	1.57
26年目	R 37	0.2534	102.8			5.96	1.51
27年目	R 38	0.2437	102.8			5.96	1.45
28年目	R 39	0.2343	102.8			5.96	1.40
29年目	R 40	0.2253	102.8			5.96	1.34
30年目	R 41	0.2166	102.8			5.96	1.29
31年目	R 42	0.2083	102.8			5.96	1.24
32年目	R 43	0.2003	102.8			5.96	1.19
33年目	R 44	0.1926	102.8			5.96	1.15
34年目	R 45	0.1852	102.8			5.96	1.10
35年目	R 46	0.1780	102.8			5.96	1.06
36年目	R 47	0.1712	102.8			5.96	1.02
37年目	R 48	0.1646	102.8			5.96	0.98
38年目	R 49	0.1583	102.8			5.96	0.94
39年目	R 50	0.1522	102.8			5.96	0.91
40年目	R 51	0.1463	102.8			5.96	0.87
41年目	R 52	0.1407	102.8			5.96	0.84
42年目	R 53	0.1353	102.8			5.96	0.81
43年目	R 54	0.1301	102.8			5.96	0.78
44年目	R 55	0.1251	102.8			5.96	0.75
45年目	R 56	0.1203	102.8			5.96	0.72
46年目	R 57	0.1157	102.8			5.96	0.69
47年目	R 58	0.1112	102.8			5.96	0.66
48年目	R 59	0.1069	102.8			5.96	0.64
49年目	R 60	0.1028	102.8	-161.15	-16.57	5.96	0.61
合 計				1547.29	2562.61	298.18	93.58
単純事業費計				1708.44		298.18	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。
注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

様式－4

箇所名：一般国道1号 静清バイパス（残事業）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純価値(億円)
				0.45		2.4	1.07
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
基準年	R 2	1.0000	102.8				
-8年目	R 3	0.9615	102.8	62.01	59.62		
-7年目	R 4	0.9246	102.8	86.68	80.14		
-6年目	R 5	0.8890	102.8	70.64	62.80		
-5年目	R 6	0.8548	102.8	84.86	72.54		
-4年目	R 7	0.8219	102.8	80.86	66.46		
-3年目	R 8	0.7903	102.8	51.11	40.39		
-2年目	R 9	0.7599	102.8	37.62	28.59		
-1年目	R 10	0.7307	102.8	34.02	24.86		
供用開始年次	R 11	0.7026	102.8			0.97	0.68
1年目	R 12	0.6756	102.8			0.97	0.66
2年目	R 13	0.6496	102.8			0.97	0.63
3年目	R 14	0.6246	102.8			0.97	0.61
4年目	R 15	0.6006	102.8			0.97	0.58
5年目	R 16	0.5775	102.8			0.97	0.56
6年目	R 17	0.5553	102.8			0.97	0.54
7年目	R 18	0.5339	102.8			0.97	0.52
8年目	R 19	0.5134	102.8			0.97	0.50
9年目	R 20	0.4936	102.8			0.97	0.48
10年目	R 21	0.4746	102.8			0.97	0.46
11年目	R 22	0.4564	102.8			0.97	0.44
12年目	R 23	0.4388	102.8			0.97	0.43
13年目	R 24	0.4220	102.8			0.97	0.41
14年目	R 25	0.4057	102.8			0.97	0.39
15年目	R 26	0.3901	102.8			0.97	0.38
16年目	R 27	0.3751	102.8			0.97	0.36
17年目	R 28	0.3607	102.8			0.97	0.35
18年目	R 29	0.3468	102.8			0.97	0.34
19年目	R 30	0.3335	102.8			0.97	0.32
20年目	R 31	0.3207	102.8			0.97	0.31
21年目	R 32	0.3083	102.8			0.97	0.30
22年目	R 33	0.2965	102.8			0.97	0.29
23年目	R 34	0.2851	102.8			0.97	0.28
24年目	R 35	0.2741	102.8			0.97	0.27
25年目	R 36	0.2636	102.8			0.97	0.26
26年目	R 37	0.2534	102.8			0.97	0.25
27年目	R 38	0.2437	102.8			0.97	0.24
28年目	R 39	0.2343	102.8			0.97	0.23
29年目	R 40	0.2253	102.8			0.97	0.22
30年目	R 41	0.2166	102.8			0.97	0.21
31年目	R 42	0.2083	102.8			0.97	0.20
32年目	R 43	0.2003	102.8			0.97	0.19
33年目	R 44	0.1926	102.8			0.97	0.19
34年目	R 45	0.1852	102.8			0.97	0.18
35年目	R 46	0.1780	102.8			0.97	0.17
36年目	R 47	0.1712	102.8			0.97	0.17
37年目	R 48	0.1646	102.8			0.97	0.16
38年目	R 49	0.1583	102.8			0.97	0.15
39年目	R 50	0.1522	102.8			0.97	0.15
40年目	R 51	0.1463	102.8			0.97	0.14
41年目	R 52	0.1407	102.8			0.97	0.14
42年目	R 53	0.1353	102.8			0.97	0.13
43年目	R 54	0.1301	102.8			0.97	0.13
44年目	R 55	0.1251	102.8			0.97	0.12
45年目	R 56	0.1203	102.8			0.97	0.12
46年目	R 57	0.1157	102.8			0.97	0.11
47年目	R 58	0.1112	102.8			0.97	0.11
48年目	R 59	0.1069	102.8			0.97	0.10
49年目	R 60	0.1028	102.8	-0.05	-0.01	0.97	0.10
合 計				507.75	435.39	48.64	15.26
単純事業費計				507.80		48.64	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。
注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 静岡バイパス（事業全体）

年次	年度	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99967	1.00800	0.98496	0.99910	0.7026	102.8	87.49	19.78	125.10	232.37	163.26	10.28	1.73	11.97	23.97	16.84	5.76	4.04	262.10	184.15
1年目	R 12	0.99264	0.99843	0.99035	0.99329	0.6756	102.8	87.46	19.94	123.22	230.62	155.80	10.27	1.74	11.79	23.81	16.08	5.75	3.88	260.17	175.76
2年目	R 13	0.99259	0.99843	0.99026	0.99325	0.6496	102.8	86.82	19.90	122.03	228.75	148.59	10.20	1.74	11.68	23.61	15.34	5.71	3.71	258.08	167.64
3年目	R 14	0.99253	0.99843	0.99016	0.99320	0.6246	102.8	86.18	19.87	120.84	226.89	141.71	10.12	1.73	11.57	23.42	14.63	5.67	3.54	255.98	159.89
4年目	R 15	0.99248	0.99842	0.99007	0.99316	0.6006	102.8	85.53	19.84	119.65	225.03	135.15	10.05	1.73	11.45	23.23	13.95	5.63	3.38	253.89	152.48
5年目	R 16	0.99242	0.99842	0.98997	0.99311	0.5775	102.8	84.89	19.81	118.46	223.16	128.87	9.97	1.73	11.34	23.04	13.30	5.60	3.23	251.80	145.41
6年目	R 17	0.99236	0.99842	0.98986	0.99306	0.5553	102.8	84.25	19.78	117.28	221.30	122.88	9.89	1.73	11.22	22.84	12.68	5.56	3.09	249.70	138.65
7年目	R 18	0.99230	0.99842	0.98976	0.99301	0.5339	102.8	83.60	19.75	116.09	219.44	117.16	9.82	1.72	11.11	22.65	12.09	5.52	2.95	247.61	132.20
8年目	R 19	0.99224	0.99841	0.98966	0.99296	0.5134	102.8	82.96	19.72	114.90	217.57	111.70	9.74	1.72	11.00	22.46	11.53	5.48	2.81	245.51	126.04
9年目	R 20	0.99218	0.99841	0.98955	0.99291	0.4936	102.8	82.31	19.69	113.71	215.71	106.48	9.67	1.72	10.88	22.27	10.99	5.44	2.69	243.42	120.16
10年目	R 21	0.99212	0.99841	0.98944	0.99286	0.4746	102.8	81.67	19.65	112.52	213.85	101.50	9.59	1.71	10.77	22.08	10.48	5.40	2.56	241.33	114.54
11年目	R 22	0.99206	0.99841	0.98932	0.99281	0.4564	102.8	81.03	19.62	111.33	211.98	96.75	9.52	1.71	10.66	21.88	9.99	5.36	2.45	239.23	109.18
12年目	R 23	0.99199	0.99840	0.98921	0.99276	0.4388	102.8	80.38	19.59	110.14	210.12	92.21	9.44	1.71	10.54	21.69	9.52	5.33	2.34	237.14	104.06
13年目	R 24	0.99193	0.99840	0.98909	0.99271	0.4220	102.8	79.74	19.56	108.95	208.26	87.87	9.37	1.71	10.43	21.50	9.07	5.29	2.23	235.04	99.18
14年目	R 25	0.99186	0.99840	0.98897	0.99265	0.4057	102.8	79.10	19.53	107.77	206.39	83.74	9.29	1.70	10.31	21.31	8.65	5.25	2.13	232.95	94.51
15年目	R 26	0.99180	0.99840	0.98885	0.99260	0.3901	102.8	78.45	19.50	106.58	204.53	79.79	9.21	1.70	10.20	21.12	8.24	5.21	2.03	230.86	90.06
16年目	R 27	0.99173	0.99839	0.98872	0.99254	0.3751	102.8	77.81	19.47	105.39	202.67	76.02	9.14	1.70	10.09	20.92	7.85	5.17	1.94	228.76	85.81
17年目	R 28	0.99166	0.99839	0.98859	0.99249	0.3607	102.8	77.17	19.44	104.20	200.80	72.43	9.06	1.70	9.97	20.73	7.48	5.13	1.85	226.67	81.76
18年目	R 29	0.99159	0.99839	0.98846	0.99243	0.3468	102.8	76.52	19.40	103.01	198.94	69.00	8.99	1.69	9.86	20.54	7.12	5.09	1.77	224.57	77.89
19年目	R 30	0.99152	0.99839	0.98833	0.99237	0.3335	102.8	75.88	19.37	101.82	197.08	65.72	8.91	1.69	9.75	20.35	6.79	5.06	1.69	222.48	74.19
20年目	R 31	0.99145	0.99838	0.98819	0.99231	0.3207	102.8	75.24	19.34	100.63	195.21	62.59	8.84	1.69	9.63	20.16	6.46	5.02	1.61	220.39	70.67
21年目	R 32	0.99139	0.99838	0.98808	0.99226	0.3083	102.8	74.59	19.31	99.45	193.35	59.61	8.76	1.68	9.52	19.96	6.16	4.98	1.54	218.29	67.30
22年目	R 33	0.99132	0.99838	0.98796	0.99221	0.2965	102.8	73.95	19.28	98.26	191.49	56.77	8.69	1.68	9.40	19.77	5.86	4.94	1.46	216.20	64.10
23年目	R 34	0.99126	0.99838	0.98785	0.99216	0.2851	102.8	73.31	19.25	97.08	189.63	54.06	8.61	1.68	9.29	19.58	5.58	4.90	1.40	214.12	61.04
24年目	R 35	0.99120	0.99837	0.98773	0.99211	0.2741	102.8	72.67	19.22	95.90	187.78	51.47	8.53	1.68	9.18	19.39	5.31	4.86	1.33	212.04	58.12
25年目	R 36	0.99114	0.99837	0.98762	0.99207	0.2636	102.8	72.03	19.19	94.72	185.93	49.00	8.46	1.67	9.07	19.20	5.06	4.83	1.27	209.96	55.34
26年目	R 37	0.99108	0.99837	0.98751	0.99202	0.2534	102.8	71.39	19.15	93.55	184.09	46.65	8.38	1.67	8.95	19.01	4.82	4.79	1.21	207.89	52.68
27年目	R 38	0.99102	0.99837	0.98739	0.99197	0.2437	102.8	70.75	19.12	92.38	182.26	44.41	8.31	1.67	8.84	18.82	4.59	4.75	1.16	205.83	50.15
28年目	R 39	0.99096	0.99837	0.98728	0.99192	0.2343	102.8	70.12	19.09	91.22	180.43	42.27	8.24	1.67	8.73	18.63	4.37	4.71	1.10	203.77	47.74
29年目	R 40	0.99090	0.99836	0.98717	0.99187	0.2253	102.8	69.48	19.06	90.06	178.60	40.24	8.16	1.66	8.62	18.44	4.15	4.67	1.05	201.72	45.44
30年目	R 41	0.99083	0.99836	0.98705	0.99182	0.2166	102.8	68.85	19.03	88.90	176.78	38.29	8.09	1.66	8.51	18.26	3.95	4.63	1.00	199.67	43.25
31年目	R 42	0.99077	0.99836	0.98694	0.99177	0.2083	102.8	68.22	19.00	87.75	174.97	36.44	8.01	1.66	8.40	18.07	3.76	4.60	0.96	197.63	41.16
32年目	R 43	0.99071	0.99836	0.98683	0.99172	0.2003	102.8	67.59	18.97	86.60	173.16	34.68	7.94	1.65	8.29	17.88	3.58	4.56	0.91	195.60	39.17
33年目	R 44	0.99065	0.99835	0.98671	0.99167	0.1926	102.8	66.96	18.94	85.46	171.36	33.00	7.86	1.65	8.18	17.70	3.41	4.52	0.87	193.58	37.28
34年目	R 45	0.99059	0.99835	0.98660	0.99162	0.1852	102.8	66.34	18.90	84.33	169.57	31.40	7.79	1.65	8.07	17.51	3.24	4.48	0.83	191.56	35.47
35年目	R 46	0.99053	0.99835	0.98649	0.99157	0.1780	102.8	65.71	18.87	83.20	167.78	29.87	7.72	1.65	7.96	17.33	3.09	4.45	0.79	189.56	33.75
36年目	R 47	0.99047	0.99835	0.98637	0.99152	0.1712	102.8	65.09	18.84	82.07	166.00	28.42	7.65	1.64	7.85	17.14	2.94	4.41	0.75	187.56	32.11
37年目	R 48	0.99041	0.99834	0.98626	0.99147	0.1646	102.8	64.47	18.81	80.95	164.23	27.04	7.57	1.64	7.75	16.96	2.79	4.37	0.72	185.57	30.55
38年目	R 49	0.99035	0.99834	0.98615	0.99142	0.1583	102.8	63.85	18.78	79.84	162.47	25.72	7.50	1.64	7.64	16.78	2.66	4.33	0.69	183.59	29.06
39年目	R 50	0.99028	0.99834	0.98603	0.99137	0.1522	102.8	63.23	18.75	78.7											

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 静清バイパス（残事業）

年次	年度	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
								乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R11	0.99967	1.00800	0.98496	0.99910	0.7026	102.8	20.95	4.25	12.05	37.25	26.17	3.77	0.53	3.11	7.41	5.20	1.72	1.21	46.38	32.58
1年目	R12	0.99264	0.99843	0.99035	0.99329	0.6756	102.8	20.94	4.29	11.87	37.10	25.06	3.77	0.53	3.06	7.36	4.97	1.72	1.16	46.18	31.20
2年目	R13	0.99259	0.99843	0.99026	0.99325	0.6496	102.8	20.79	4.28	11.76	36.82	23.92	3.74	0.53	3.03	7.31	4.75	1.70	1.11	45.83	29.77
3年目	R14	0.99253	0.99843	0.99016	0.99320	0.6246	102.8	20.63	4.27	11.64	36.55	22.83	3.71	0.53	3.00	7.25	4.53	1.69	1.06	45.49	28.41
4年目	R15	0.99248	0.99842	0.99007	0.99316	0.6006	102.8	20.48	4.27	11.53	36.27	21.78	3.68	0.53	2.97	7.19	4.32	1.68	1.01	45.14	27.11
5年目	R16	0.99242	0.99842	0.98997	0.99311	0.5775	102.8	20.32	4.26	11.41	36.00	20.79	3.66	0.53	2.94	7.13	4.12	1.67	0.96	44.80	25.87
6年目	R17	0.99236	0.99842	0.98986	0.99306	0.5553	102.8	20.17	4.25	11.30	35.72	19.83	3.63	0.53	2.91	7.07	3.93	1.66	0.92	44.45	24.68
7年目	R18	0.99230	0.99842	0.98976	0.99301	0.5339	102.8	20.01	4.25	11.19	35.45	18.92	3.60	0.53	2.88	7.01	3.75	1.65	0.88	44.11	23.55
8年目	R19	0.99224	0.99841	0.98966	0.99296	0.5134	102.8	19.86	4.24	11.07	35.17	18.06	3.57	0.53	2.85	6.96	3.57	1.64	0.84	43.76	22.47
9年目	R20	0.99218	0.99841	0.98955	0.99291	0.4936	102.8	19.71	4.23	10.96	34.89	17.23	3.55	0.53	2.82	6.90	3.41	1.62	0.80	43.42	21.43
10年目	R21	0.99212	0.99841	0.98944	0.99286	0.4746	102.8	19.55	4.23	10.84	34.62	16.43	3.52	0.53	2.80	6.84	3.25	1.61	0.77	43.07	20.44
11年目	R22	0.99206	0.99841	0.98932	0.99281	0.4564	102.8	19.40	4.22	10.73	34.34	15.67	3.49	0.53	2.77	6.78	3.10	1.60	0.73	42.73	19.50
12年目	R23	0.99199	0.99840	0.98921	0.99276	0.4388	102.8	19.24	4.21	10.61	34.07	14.95	3.46	0.53	2.74	6.72	2.95	1.59	0.70	42.38	18.60
13年目	R24	0.99193	0.99840	0.98909	0.99271	0.4220	102.8	19.09	4.20	10.50	33.79	14.26	3.43	0.52	2.71	6.67	2.81	1.58	0.67	42.04	17.74
14年目	R25	0.99186	0.99840	0.98897	0.99265	0.4057	102.8	18.94	4.20	10.38	33.52	13.60	3.41	0.52	2.68	6.61	2.68	1.57	0.64	41.69	16.92
15年目	R26	0.99180	0.99840	0.98885	0.99260	0.3901	102.8	18.78	4.19	10.27	33.24	12.97	3.38	0.52	2.65	6.55	2.56	1.56	0.61	41.35	16.13
16年目	R27	0.99173	0.99839	0.98872	0.99254	0.3751	102.8	18.63	4.18	10.15	32.97	12.37	3.35	0.52	2.62	6.49	2.44	1.54	0.58	41.00	15.38
17年目	R28	0.99166	0.99839	0.98859	0.99249	0.3607	102.8	18.47	4.18	10.04	32.69	11.79	3.32	0.52	2.59	6.43	2.32	1.53	0.55	40.66	14.67
18年目	R29	0.99159	0.99839	0.98846	0.99243	0.3468	102.8	18.32	4.17	9.93	32.42	11.24	3.30	0.52	2.56	6.38	2.21	1.52	0.53	40.31	13.98
19年目	R30	0.99152	0.99839	0.98833	0.99237	0.3335	102.8	18.17	4.16	9.81	32.14	10.72	3.27	0.52	2.53	6.32	2.11	1.51	0.50	39.97	13.33
20年目	R31	0.99145	0.99838	0.98819	0.99231	0.3207	102.8	18.01	4.16	9.70	31.87	10.22	3.24	0.52	2.50	6.26	2.01	1.50	0.48	39.62	12.71
21年目	R32	0.99139	0.99838	0.98808	0.99226	0.3083	102.8	17.86	4.15	9.58	31.59	9.74	3.21	0.52	2.47	6.20	1.91	1.49	0.46	39.28	12.11
22年目	R33	0.99132	0.99838	0.98796	0.99221	0.2965	102.8	17.70	4.14	9.47	31.32	9.28	3.19	0.52	2.44	6.14	1.82	1.47	0.44	38.93	11.54
23年目	R34	0.99126	0.99838	0.98785	0.99216	0.2851	102.8	17.55	4.14	9.35	31.04	8.85	3.16	0.52	2.41	6.09	1.73	1.46	0.42	38.59	11.00
24年目	R35	0.99120	0.99837	0.98773	0.99211	0.2741	102.8	17.40	4.13	9.24	30.77	8.43	3.13	0.52	2.38	6.03	1.65	1.45	0.40	38.25	10.48
25年目	R36	0.99114	0.99837	0.98762	0.99207	0.2636	102.8	17.24	4.12	9.13	30.50	8.04	3.10	0.51	2.35	5.97	1.57	1.44	0.38	37.91	9.99
26年目	R37	0.99108	0.99837	0.98751	0.99202	0.2534	102.8	17.09	4.12	9.01	30.22	7.66	3.08	0.51	2.32	5.91	1.50	1.43	0.36	37.56	9.52
27年目	R38	0.99102	0.99837	0.98739	0.99197	0.2437	102.8	16.94	4.11	8.90	29.95	7.30	3.05	0.51	2.29	5.86	1.43	1.42	0.35	37.22	9.07
28年目	R39	0.99096	0.99837	0.98728	0.99192	0.2343	102.8	16.79	4.10	8.79	29.68	6.95	3.02	0.51	2.27	5.80	1.36	1.41	0.33	36.88	8.64
29年目	R40	0.99090	0.99836	0.98717	0.99187	0.2253	102.8	16.63	4.10	8.68	29.41	6.63	2.99	0.51	2.24	5.74	1.29	1.39	0.31	36.55	8.23
30年目	R41	0.99083	0.99836	0.98705	0.99182	0.2166	102.8	16.48	4.09	8.57	29.14	6.31	2.97	0.51	2.21	5.68	1.23	1.38	0.30	36.21	7.84
31年目	R42	0.99077	0.99836	0.98694	0.99177	0.2083	102.8	16.33	4.08	8.46	28.87	6.01	2.94	0.51	2.18	5.63	1.17	1.37	0.29	35.87	7.47
32年目	R43	0.99071	0.99836	0.98683	0.99172	0.2003	102.8	16.18	4.08	8.34	28.60	5.73	2.91	0.51	2.15	5.57	1.12	1.36	0.27	35.54	7.12
33年目	R44	0.99065	0.99835	0.98671	0.99167	0.1926	102.8	16.03	4.07	8.23	28.34	5.46	2.88	0.51	2.12	5.52	1.06	1.35	0.26	35.20	6.78
34年目	R45	0.99059	0.99835	0.98660	0.99162	0.1852	102.8	15.88	4.06	8.13	28.07	5.20	2.86	0.51	2.09	5.46	1.01	1.34	0.25	34.87	6.46
35年目	R46	0.99053	0.99835	0.98649	0.99157	0.1780	102.8	15.73	4.06	8.02	27.81	4.95	2.83	0.51	2.07	5.40	0.96	1.33	0.24	34.54	6.15
36年目	R47	0.99047	0.99835	0.98637	0.99152	0.1712	102.8	15.58	4.05	7.91	27.54	4.72	2.80	0.51	2.04	5.35	0.92	1.32	0.23	34.21	5.86
37年目	R48	0.99041	0.99834	0.98626	0.99147	0.1646	102.8	15.43	4.04	7.80	27.28	4.49	2.78	0.50	2.01	5.29	0.87	1.30	0.21	33.88	5.58
38年目	R49	0.99035	0.99834	0.98615	0.99142	0.1583	102.8	15.29	4.04	7.69	27.02	4.28	2.75	0.50	1.98	5.24	0.83	1.29	0.20	33.55	5.31
39年目	R50	0.99028	0.99834	0.98603	0.99137	0.1522	102.8	15.14	4.03	7.59	26.76	4.07	2.72	0.50	1.96	5.18	0.79	1.28	0.20	33.22	5.06

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静岡バイパス	4	24.2km

事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					138,294	
	改良費				26,976	
		土工	m ³	264,537	3,172	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	108,000	3,000	
		法面工	m ²	16,066	74	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	7,217	重力式擁壁、逆T式擁壁、L型擁壁、補強土壁、ブロック積
		管渠工	m	4,172	224	
		函渠工	m	294	564	
		排水工	m	32,869	2,464	
		中央分離帯工	m	2,135	285	
		雑工	式	1	9,976	
	橋梁費				93,041	
		100m以上	m	14,956	93,041	清水立体、鳥坂高架橋、瀬名高架橋、長尾川橋、川合高架橋、藁科川橋、牧ヶ谷IC、泉ヶ谷高架橋、丸子高架橋
		100m未満	m			
	トンネル費				8,544	
		NATM	m	2,938	8,544	賤機山トンネル、丸子藁科トンネル
		シールド	m			
	舗装費				5,140	
		車道舗装	m ²	213,444	5,057	
		歩道舗装	m ²	12,880	83	
	付帯施設費				4,593	
		交通管理施設工	式	1	1,025	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	56,414	3,568	
②用地及補償費					21,949	
	用地費		m ²	650,467	16,115	
		宅地	m ²	63,659	4,788	
		田畑	m ²	578,630	11,200	
		山林・原野	m ²	8,178	127	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	5,834	
③間接経費			式	1	21,757	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					182,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静岡バイパス	2	24.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	24.2	6,300	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	26,500	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			32,800	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静岡バイパス	4	24.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					51,916	
	改良費				9,404	
		土工	m ³	34,613	412	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³	108,000	3,000	
		法面工	m ²	3,232	7	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	989	重力式擁壁、逆T式擁壁、L型擁壁、補強土壁
		管渠工	m	716	52	
		函渠工	m	24	42	
		排水工	m	5,646	559	
		中央分離帯工	m	367	67	
		雑工	式	1	3,455	
		その他	式	1	821	
	橋梁費				39,183	
		100m以上	m	2,853	39,183	尾羽第1～3高架橋、庵原高架橋、清水第1～3高架橋
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				2,364	
		車道舗装	m ²	40,438	2,330	
		歩道舗装	m ²	1,076	34	
	付帯施設費				965	
		交通管理施設工	式	1	239	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	82	726	
②用地及補償費					61	
	用地費			m ²	15	5
		宅地	m ²	15	5	
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費			式		56
③間接経費			式	1	3,880	測設、発注者支援等
残事業費(R3以降)					55,857	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静岡バイパス	2	2.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	2.4	650	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	4,700	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			5,350	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和3年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道 1号 島田金谷バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：静岡県島田市野田 至：静岡県掛川市佐夜鹿				延長	10.4 km
事業概要						
一般国道1号島田金谷バイパスは、静岡県島田市野田から掛川市佐夜鹿へ至る主要幹線道路である。 当該区間は、暫定2車線で供用されており、本事業は島田金谷バイパスを4車線化し、交通容量の拡大を図る延長約10.4kmの拡幅事業である。						
H24年度事業化		S45年度都市計画決定		H26年度用地着手		H26年度工事着手
全体事業費		267億円		事業進捗率 (令和2年3月末時点)		約35% 供用済延長 0.0 km
計画交通量		53,000台/日				
費用対効果 分析結果		B/C (事業全体) 5.0 (残事業) 8.1		総費用 (残事業)/(事業全体) 176/283億円 事業費：133/240億円 維持管理費：43/43億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 1,428/1,428億円 走行時間短縮便益：1,332/1,332億円 走行経費減少便益：87/87億円 交通事故減少便益：9.1/9.1億円
基準年 令和2年						
感度分析の結果						
(事業全体) 交通量：B/C=4.5~5.6 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C=7.3~8.9 (交通量 ±10%) 事業費：B/C=4.8~5.5 (事業費 ±10%) 事業費：B/C=7.6~8.8 (事業費 ±10%) 事業期間：B/C=4.8~5.2 (事業期間 ±20%) 事業期間：B/C=7.8~8.4 (事業期間 ±20%)						
事業の効果等						
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度が改善される。 ・新幹線駅（JR掛川駅）へのアクセス向上が見込まれる。 ②物流効率化の支援 ・国際拠点港湾（清水港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（内陸フロンティアを拓く取組）の支援が期待される。 ④安全で安心できる暮らしの確保 ・三次医療施設（藤枝市立総合病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑤災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路（細江金谷線等）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。						

関係する地方公共団体等の意見

静岡県知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について、異存ありません。

本事業は、島田市野田から掛川市佐夜鹿に至る区間のバイパスの4車線化事業であり、慢性的な交通渋滞の緩和、新東名高速道路へのアクセス向上による物流活動への支援、医療施設への救急搬送時間の短縮などのストック効果が期待されております。さらに、本県が整備する金谷御前崎連絡道路と併せ、陸・海・空の交通ネットワークが強化されるなど、本県の発展に寄与する重要な事業です。

今後も、高架の早期発現が図られるよう、引き続き必要な予算の確保とコスト縮減の徹底に努め、事業を推進するようお願いいたします。

また、各年度の事業実施に当たっては、引き続き本県と十分な調整をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・平成24年4月に新東名高速道路が開通し、島田金谷バイパス大代ICに島田金谷ICが開設され、島田市内からの高速道路ネットワークへのアクセス性が向上。
- ・島田金谷バイパスは、依然として道路構成が2車線であることから、大井川渡河部を中心に、朝夕のピーク時間帯を中心に激しい渋滞が発生。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率約35%、用地取得率は約85%（令和2年3月末時点）
- ・静岡県島田市野田～掛川市佐夜鹿間（延長10.4km）の用地買収及び工事を推進。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・静岡県島田市野田～掛川市佐夜鹿間（延長10.4km）の早期完成に向けて、用地買収及び工事を推進。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

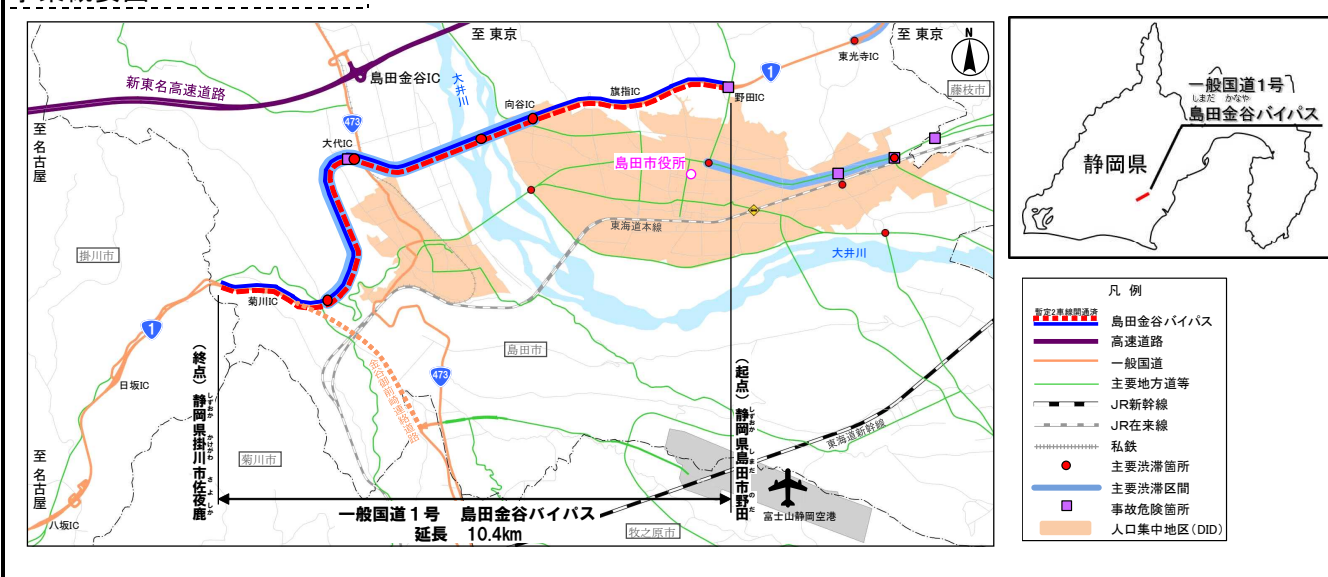
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国1号 島田金谷バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C)＝ 5.0 経済的純現在価値(B-C)＝1,145億円 経済的内部収益率(EIRR)＝ 16.3% 残事業:費用便益比(B/C)＝ 8.1 経済的純現在価値(B-C)＝1,252億円 経済的内部収益率(EIRR)＝ 29.7%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：275万人・時間/年 渋滞損失削減時間：104万人・時間/年（275万人・時間/年⇒171万人・時間/年） 区間b(当該区間）について：一般国道1号 島田金谷バイパス区間（野田IC～佐夜鹿） 当該区間の渋滞損失時間(現況)：62万人・時間/年(島田金谷バイパス：野田IC～佐夜鹿) 当該区間の渋滞損失削減率：約6割削減(島田金谷バイパス：野田IC～佐夜鹿)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	県道島田岡部線の旅行速度の改善が図られる。（旅行速度9km/h⇒31km/h）
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	JR掛川駅（新幹線停車駅）へのアクセス向上 島田市中央町～JR掛川駅 （現況41分 ⇒ 整備後34分）
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	国際拠点港湾清水港へのアクセス向上 大代IC～清水港 （現況89分 ⇒ 整備後81分）
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	

		☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		☐ 地域高規格道路の位置づけあり	
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☒ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	内陸フロンティアを拓く取組（新東名島田金谷 I C 周辺まちづくり構想）（平成27年3月島田市策定）
		☐ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		☐ 歴史的景観を生かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	

	安全で安心できるくらしの確保	第三次救急医療施設へのアクセス向上が見込まれる	大代 I C→藤枝市立総合病院 現況：約35分、将来：約26分（約9分短縮）
3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	第一次緊急輸送路に位置づけ
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	細江金谷線、静岡空港線、住吉金谷線（第一次緊急輸送路）
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：24.2千t/年（1190.8千t/年⇒1215.0千t/年）
	生活環境の改善・保全	並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間：島田岡部線、島田川根線、島田吉田線） 排出削減量：45.0t/年（108.9t/年⇒63.8t/年）、排出削減率：約4割削減
		並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間：島田岡部線、島田川根線、島田吉田線） 排出削減量：2.7t/年（6.4t/年⇒3.7t/年）、排出削減率：約4割削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道1号	島田金谷バイパス	L=10.4km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
53,000	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和2年度		
単純合計	245億円	121億円	366億円
うち残事業分	147億円	121億円	268億円
基準年における 現在価値（C）	240億円	43億円	283億円
うち残事業分	133億円	43億円	176億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和2年度			
供 用 年	令和8年度			
単年便益 (初年便益)	87億円	5.9億円	0.57億円	93億円
基準年における 現在価値（B）	1,332億円	87億円	9.1億円	1,428億円
うち残事業分	1,332億円	87億円	9.1億円	1,428億円

③ 結 果

費用便益比 (B / C)	5.0
経済的純現在価値 (B - C)	1,145億円
経済的内部収益率 (E I R R)	16.3%
費用便益比 (残事業)	8.1
経済的純現在価値 (残事業)	1,252億円
経済的内部収益率 (残事業)	29.7%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B / C)
交通量	53,000台/日	± 10%	4.5 ~ 5.6
事業費	245億円	± 10%	4.8 ~ 5.5
事業期間	16年	± 20%	4.8 ~ 5.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B / C)
交通量	53,000台/日	± 10%	7.3 ~ 8.9
事業費	147億円	± 10%	7.6 ~ 8.8
事業期間	7年	± 20%	7.8 ~ 8.4

様式記入上の留意点

1. 基準年は評価実施年度とする。残事業分は評価実施年度の翌年度以降分を計上。
2. 費用及び便益額は整数止 (費用・便益の額によって小数点以下2桁) とする。
3. 費用便益比は小数点以下1桁とする。
4. 単年便益 (初年便益) は4月1日供用を前提として算出

交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道1号 島田金谷バイパス（事業全体、残事業）

（推計時点 R12年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路		交通量 ^{※1}	[台/日]	32, 700	53, 000
		走行時間 ^{※ 2}	[分]	14	10
		改築区間：10. 4km	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	94. 63
②主な周辺道路 ^{※4}	(主) 島田川根線 ：2. 3km	交通量	[台/日]	24, 300	15, 700
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	35. 05	20. 39
	(一) 島田岡部線 ：7. 2km	交通量	[台/日]	11, 200	6, 600
		走行時間	[分]	24	18
		走行時間費用	[億円/年]	55. 87	20. 04
	(主) 島田吉田線 ：13. 1km	交通量	[台/日]	13, 300	11, 700
		走行時間	[分]	34	32
		走行時間費用	[億円/年]	81. 91	68. 01
	国道150号 ：5. 4km	交通量	[台/日]	14, 700	14, 500
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	40. 74	39. 95
③その他の道路合計 3226. 7km		走行時間費用	[億円/年]	4175. 41	4141. 35

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)	
合計	： 3265. 1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	4, 483. 60	4, 399. 53	84. 08

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

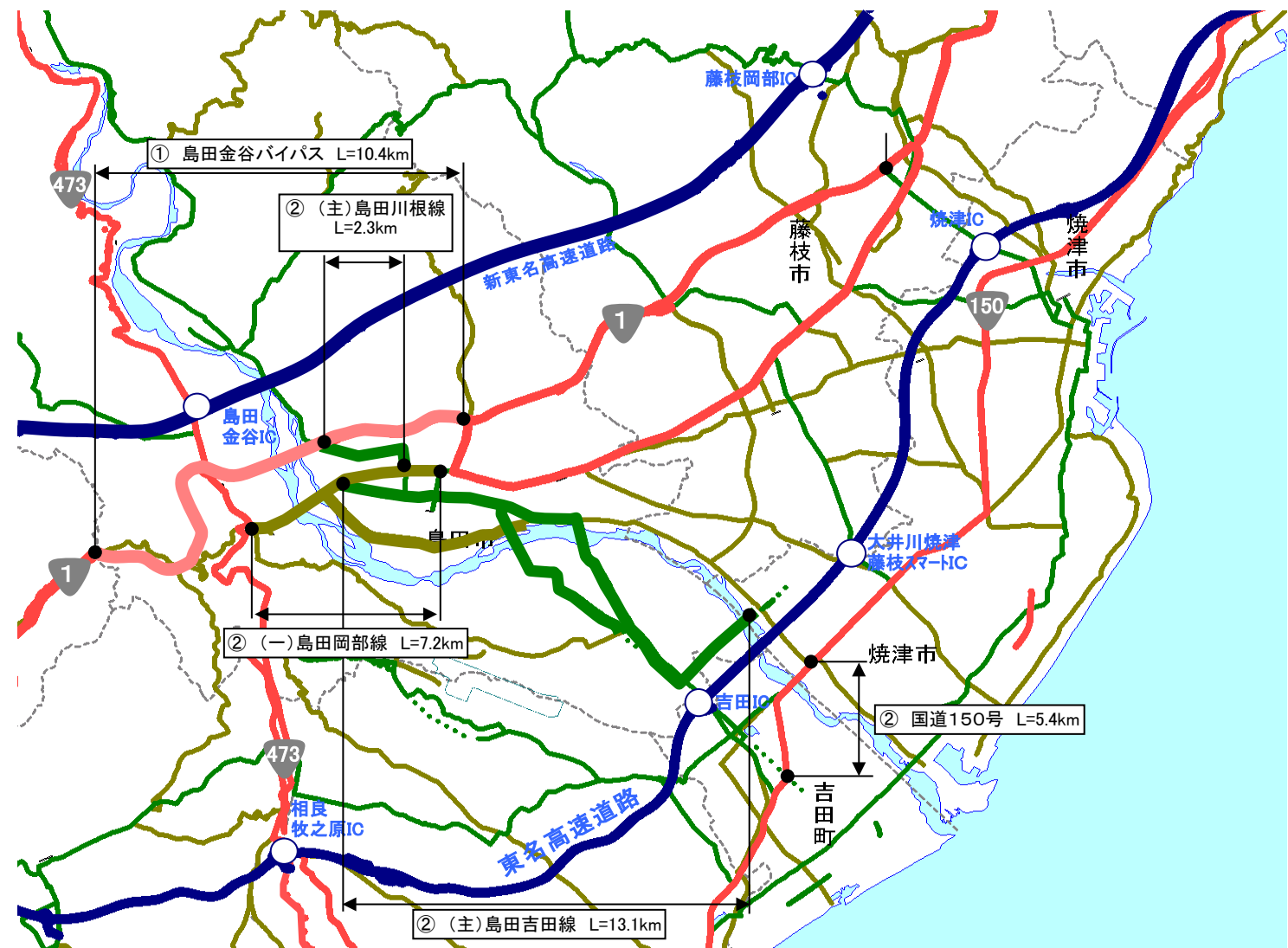
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道1号 島田金谷バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	令和2年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H22センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
		無	☒	
	開発交通量の考慮	有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
		配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	☐
	転換率式を用いた配分		☐	
	Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
	簡易手法		☐	
	簡易手法の 採択理由		小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
	その他(各回の配分開始時の速度を交通量でウェイト付け)	☐		

事業名：一般国道1号 島田金谷バイパス

(3)

		項目	チェック欄	
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する	☐
			とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	
	冬期交通の影響	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定		☒
		その他 ()		☐
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		☒
		独自に設定した値を使用		☐
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用		☒	
	独自に設定した値を使用		☐	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮		☐	
	中央分離帯の有無を考慮しない		☒	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない		☒	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)		☐	
その他				

事業名:一般国道1号 島田金谷バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 島田金谷バイパス（事業全体）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
				単価（億円）		延長（km）		単純価値（億円）	
				0. 26		10. 4		2. 66	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事 業 費（億円）		維持管理費（億円）			
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-14年目	H 24	1. 3686	99. 0	0. 48	0. 68				
-13年目	H 25	1. 3159	99. 0	1. 90	2. 59				
-12年目	H 26	1. 2653	101. 5	3. 70	4. 75				
-11年目	H 27	1. 2167	103. 0	7. 35	8. 92				
-10年目	H 28	1. 1699	102. 8	17. 28	20. 22				
-9年目	H 29	1. 1249	102. 9	14. 50	16. 30				
-8年目	H 30	1. 0816	102. 8	14. 56	15. 74				
-7年目	R 1	1. 0400	102. 8	18. 23	18. 96				
基準年	R 2	1. 0000	102. 8	19. 48	19. 48				
-5年目	R 3	0. 9615	102. 8	34. 48	33. 15				
-4年目	R 4	0. 9246	102. 8	44. 62	41. 26				
-3年目	R 5	0. 8890	102. 8	42. 79	38. 04				
-2年目	R 6	0. 8548	102. 8	17. 29	14. 78				
-1年目	R 7	0. 8219	102. 8	8. 27	6. 80				
供用開始年次	R 8	0. 7903	102. 8			2. 42	1. 91		
1年目	R 9	0. 7599	102. 8			2. 42	1. 84		
2年目	R 10	0. 7307	102. 8			2. 42	1. 77		
3年目	R 11	0. 7026	102. 8			2. 42	1. 70		
4年目	R 12	0. 6756	102. 8			2. 42	1. 63		
5年目	R 13	0. 6496	102. 8			2. 42	1. 57		
6年目	R 14	0. 6246	102. 8			2. 42	1. 51		
7年目	R 15	0. 6006	102. 8			2. 42	1. 45		
8年目	R 16	0. 5775	102. 8			2. 42	1. 40		
9年目	R 17	0. 5553	102. 8			2. 42	1. 34		
10年目	R 18	0. 5339	102. 8			2. 42	1. 29		
11年目	R 19	0. 5134	102. 8			2. 42	1. 24		
12年目	R 20	0. 4936	102. 8			2. 42	1. 19		
13年目	R 21	0. 4746	102. 8			2. 42	1. 15		
14年目	R 22	0. 4564	102. 8			2. 42	1. 10		
15年目	R 23	0. 4388	102. 8			2. 42	1. 06		
16年目	R 24	0. 4220	102. 8			2. 42	1. 02		
17年目	R 25	0. 4057	102. 8			2. 42	0. 98		
18年目	R 26	0. 3901	102. 8			2. 42	0. 94		
19年目	R 27	0. 3751	102. 8			2. 42	0. 91		
20年目	R 28	0. 3607	102. 8			2. 42	0. 87		
21年目	R 29	0. 3468	102. 8			2. 42	0. 84		
22年目	R 30	0. 3335	102. 8			2. 42	0. 81		
23年目	R 31	0. 3207	102. 8			2. 42	0. 78		
24年目	R 32	0. 3083	102. 8			2. 42	0. 75		
25年目	R 33	0. 2965	102. 8			2. 42	0. 72		
26年目	R 34	0. 2851	102. 8			2. 42	0. 69		
27年目	R 35	0. 2741	102. 8			2. 42	0. 66		
28年目	R 36	0. 2636	102. 8			2. 42	0. 64		
29年目	R 37	0. 2534	102. 8			2. 42	0. 61		
30年目	R 38	0. 2437	102. 8			2. 42	0. 59		
31年目	R 39	0. 2343	102. 8			2. 42	0. 57		
32年目	R 40	0. 2253	102. 8			2. 42	0. 54		
33年目	R 41	0. 2166	102. 8			2. 42	0. 52		
34年目	R 42	0. 2083	102. 8			2. 42	0. 50		
35年目	R 43	0. 2003	102. 8			2. 42	0. 48		
36年目	R 44	0. 1926	102. 8			2. 42	0. 47		
37年目	R 45	0. 1852	102. 8			2. 42	0. 45		
38年目	R 46	0. 1780	102. 8			2. 42	0. 43		
39年目	R 47	0. 1712	102. 8			2. 42	0. 41		
40年目	R 48	0. 1646	102. 8			2. 42	0. 40		
41年目	R 49	0. 1583	102. 8			2. 42	0. 38		
42年目	R 50	0. 1522	102. 8			2. 42	0. 37		
43年目	R 51	0. 1463	102. 8			2. 42	0. 35		
44年目	R 52	0. 1407	102. 8			2. 42	0. 34		
45年目	R 53	0. 1353	102. 8			2. 42	0. 33		
46年目	R 54	0. 1301	102. 8			2. 42	0. 31		
47年目	R 55	0. 1251	102. 8			2. 42	0. 30		
48年目	R 56	0. 1203	102. 8			2. 42	0. 29		
49年目	R 57	0. 1157	102. 8	-12. 28	-1. 42	2. 42	0. 28		
合 計				232. 65	240. 24	120. 91	42. 68		
単純事業費計				244. 93		120. 91			

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

様式－4

箇所名：一般国道1号 島田金谷バイパス（残事業）

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

				単価（億円）		延長（km）	単純価値(億円)
				0.26		10.4	2.66
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-14年目	H 24	1.3686	99.0				
-13年目	H 25	1.3159	99.0				
-12年目	H 26	1.2653	101.5				
-11年目	H 27	1.2167	103.0				
-10年目	H 28	1.1699	102.8				
-9年目	H 29	1.1249	102.9				
-8年目	H 30	1.0816	102.8				
-7年目	R 1	1.0400	102.8				
基準年	R 2	1.0000	102.8				
-5年目	R 3	0.9615	102.8	34.48	33.15		
-4年目	R 4	0.9246	102.8	44.62	41.26		
-3年目	R 5	0.8890	102.8	42.79	38.04		
-2年目	R 6	0.8548	102.8	17.29	14.78		
-1年目	R 7	0.8219	102.8	8.27	6.80		
供用開始年次	R 8	0.7903	102.8			2.42	1.91
1年目	R 9	0.7599	102.8			2.42	1.84
2年目	R 10	0.7307	102.8			2.42	1.77
3年目	R 11	0.7026	102.8			2.42	1.70
4年目	R 12	0.6756	102.8			2.42	1.63
5年目	R 13	0.6496	102.8			2.42	1.57
6年目	R 14	0.6246	102.8			2.42	1.51
7年目	R 15	0.6006	102.8			2.42	1.45
8年目	R 16	0.5775	102.8			2.42	1.40
9年目	R 17	0.5553	102.8			2.42	1.34
10年目	R 18	0.5339	102.8			2.42	1.29
11年目	R 19	0.5134	102.8			2.42	1.24
12年目	R 20	0.4936	102.8			2.42	1.19
13年目	R 21	0.4746	102.8			2.42	1.15
14年目	R 22	0.4564	102.8			2.42	1.10
15年目	R 23	0.4388	102.8			2.42	1.06
16年目	R 24	0.4220	102.8			2.42	1.02
17年目	R 25	0.4057	102.8			2.42	0.98
18年目	R 26	0.3901	102.8			2.42	0.94
19年目	R 27	0.3751	102.8			2.42	0.91
20年目	R 28	0.3607	102.8			2.42	0.87
21年目	R 29	0.3468	102.8			2.42	0.84
22年目	R 30	0.3335	102.8			2.42	0.81
23年目	R 31	0.3207	102.8			2.42	0.78
24年目	R 32	0.3083	102.8			2.42	0.75
25年目	R 33	0.2965	102.8			2.42	0.72
26年目	R 34	0.2851	102.8			2.42	0.69
27年目	R 35	0.2741	102.8			2.42	0.66
28年目	R 36	0.2636	102.8			2.42	0.64
29年目	R 37	0.2534	102.8			2.42	0.61
30年目	R 38	0.2437	102.8			2.42	0.59
31年目	R 39	0.2343	102.8			2.42	0.57
32年目	R 40	0.2253	102.8			2.42	0.54
33年目	R 41	0.2166	102.8			2.42	0.52
34年目	R 42	0.2083	102.8			2.42	0.50
35年目	R 43	0.2003	102.8			2.42	0.48
36年目	R 44	0.1926	102.8			2.42	0.47
37年目	R 45	0.1852	102.8			2.42	0.45
38年目	R 46	0.1780	102.8			2.42	0.43
39年目	R 47	0.1712	102.8			2.42	0.41
40年目	R 48	0.1646	102.8			2.42	0.40
41年目	R 49	0.1583	102.8			2.42	0.38
42年目	R 50	0.1522	102.8			2.42	0.37
43年目	R 51	0.1463	102.8			2.42	0.35
44年目	R 52	0.1407	102.8			2.42	0.34
45年目	R 53	0.1353	102.8			2.42	0.33
46年目	R 54	0.1301	102.8			2.42	0.31
47年目	R 55	0.1251	102.8			2.42	0.30
48年目	R 56	0.1203	102.8			2.42	0.29
49年目	R 57	0.1157	102.8	-8.25	-0.95	2.42	0.28
合 計				139.21	133.08	120.91	42.68
単純事業費計				147.46		120.91	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。
注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 島田金谷バイパス（事業全体、残事業）

年次	年度	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 8	0.99967	1.00820	0.98561	0.99910	0.7903	102.8	28.60	8.02	50.13	86.74	68.55	0.05	0.03	5.84	5.92	4.68	0.57	0.45	93.23	73.68
1年目	R 9	0.99967	1.00813	0.98540	0.99910	0.7599	102.8	28.59	8.08	49.41	86.07	65.41	0.05	0.03	5.76	5.84	4.43	0.57	0.43	92.48	70.28
2年目	R 10	0.99967	1.00806	0.98518	0.99910	0.7307	102.8	28.58	8.15	48.68	85.41	62.41	0.05	0.03	5.67	5.75	4.20	0.57	0.42	91.73	67.03
3年目	R 11	0.99967	1.00800	0.98496	0.99910	0.7026	102.8	28.57	8.21	47.96	84.74	59.54	0.05	0.03	5.59	5.67	3.98	0.57	0.40	90.98	63.92
4年目	R 12	0.99264	0.99843	0.99035	0.99329	0.6756	102.8	28.56	8.28	47.24	84.08	56.80	0.05	0.03	5.50	5.58	3.77	0.57	0.38	90.23	60.96
5年目	R 13	0.99259	0.99843	0.99026	0.99325	0.6496	102.8	28.35	8.27	46.79	83.40	54.18	0.05	0.03	5.45	5.53	3.59	0.56	0.37	89.50	58.13
6年目	R 14	0.99253	0.99843	0.99016	0.99320	0.6246	102.8	28.14	8.25	46.33	82.72	51.67	0.05	0.03	5.40	5.48	3.42	0.56	0.35	88.76	55.44
7年目	R 15	0.99248	0.99842	0.99007	0.99316	0.6006	102.8	27.93	8.24	45.87	82.04	49.27	0.05	0.03	5.34	5.42	3.26	0.56	0.33	88.02	52.86
8年目	R 16	0.99242	0.99842	0.98997	0.99311	0.5775	102.8	27.72	8.23	45.42	81.36	46.99	0.05	0.03	5.29	5.37	3.10	0.55	0.32	87.29	50.41
9年目	R 17	0.99236	0.99842	0.98986	0.99306	0.5553	102.8	27.51	8.21	44.96	80.69	44.80	0.05	0.03	5.24	5.32	2.95	0.55	0.30	86.55	48.06
10年目	R 18	0.99230	0.99842	0.98976	0.99301	0.5339	102.8	27.30	8.20	44.51	80.01	42.72	0.04	0.03	5.18	5.26	2.81	0.54	0.29	85.81	45.82
11年目	R 19	0.99224	0.99841	0.98966	0.99296	0.5134	102.8	27.09	8.19	44.05	79.33	40.72	0.04	0.03	5.13	5.21	2.67	0.54	0.28	85.08	43.68
12年目	R 20	0.99218	0.99841	0.98955	0.99291	0.4936	102.8	26.88	8.18	43.60	78.65	38.82	0.04	0.03	5.08	5.16	2.55	0.54	0.26	84.34	41.63
13年目	R 21	0.99212	0.99841	0.98944	0.99286	0.4746	102.8	26.67	8.16	43.14	77.97	37.01	0.04	0.03	5.03	5.10	2.42	0.53	0.25	83.61	39.68
14年目	R 22	0.99206	0.99841	0.98932	0.99281	0.4564	102.8	26.46	8.15	42.68	77.29	35.27	0.04	0.03	4.97	5.05	2.30	0.53	0.24	82.87	37.82
15年目	R 23	0.99199	0.99840	0.98921	0.99276	0.4388	102.8	26.25	8.14	42.23	76.61	33.62	0.04	0.03	4.92	5.00	2.19	0.53	0.23	82.13	36.04
16年目	R 24	0.99193	0.99840	0.98909	0.99271	0.4220	102.8	26.04	8.12	41.77	75.93	32.04	0.04	0.03	4.87	4.94	2.09	0.52	0.22	81.40	34.35
17年目	R 25	0.99186	0.99840	0.98897	0.99265	0.4057	102.8	25.83	8.11	41.32	75.25	30.53	0.04	0.03	4.81	4.89	1.98	0.52	0.21	80.66	32.73
18年目	R 26	0.99180	0.99840	0.98885	0.99260	0.3901	102.8	25.62	8.10	40.86	74.58	29.09	0.04	0.03	4.76	4.84	1.89	0.51	0.20	79.93	31.18
19年目	R 27	0.99173	0.99839	0.98872	0.99254	0.3751	102.8	25.41	8.08	40.41	73.90	27.72	0.04	0.03	4.71	4.78	1.79	0.51	0.19	79.19	29.71
20年目	R 28	0.99166	0.99839	0.98859	0.99249	0.3607	102.8	25.20	8.07	39.95	73.22	26.41	0.04	0.03	4.65	4.73	1.71	0.51	0.18	78.45	28.30
21年目	R 29	0.99159	0.99839	0.98846	0.99243	0.3468	102.8	24.99	8.06	39.49	72.54	25.16	0.04	0.03	4.60	4.68	1.62	0.50	0.17	77.72	26.95
22年目	R 30	0.99152	0.99839	0.98833	0.99237	0.3335	102.8	24.78	8.05	39.04	71.86	23.96	0.04	0.03	4.55	4.62	1.54	0.50	0.17	76.98	25.67
23年目	R 31	0.99145	0.99838	0.98819	0.99231	0.3207	102.8	24.57	8.03	38.58	71.18	22.82	0.04	0.03	4.49	4.57	1.46	0.49	0.16	76.25	24.45
24年目	R 32	0.99139	0.99838	0.98808	0.99226	0.3083	102.8	24.36	8.02	38.13	70.50	21.74	0.04	0.03	4.44	4.51	1.39	0.49	0.15	75.51	23.28
25年目	R 33	0.99132	0.99838	0.98796	0.99221	0.2965	102.8	24.15	8.01	37.67	69.83	20.70	0.04	0.03	4.39	4.46	1.32	0.49	0.14	74.77	22.17
26年目	R 34	0.99126	0.99838	0.98785	0.99216	0.2851	102.8	23.94	7.99	37.22	69.15	19.71	0.04	0.03	4.34	4.41	1.26	0.48	0.14	74.04	21.11
27年目	R 35	0.99120	0.99837	0.98773	0.99211	0.2741	102.8	23.73	7.98	36.77	68.48	18.77	0.04	0.03	4.28	4.36	1.19	0.48	0.13	73.31	20.09
28年目	R 36	0.99114	0.99837	0.98762	0.99207	0.2636	102.8	23.52	7.97	36.32	67.80	17.87	0.04	0.03	4.23	4.30	1.13	0.48	0.13	72.58	19.13
29年目	R 37	0.99108	0.99837	0.98751	0.99202	0.2534	102.8	23.31	7.95	35.87	67.13	17.01	0.04	0.03	4.18	4.25	1.08	0.47	0.12	71.85	18.21
30年目	R 38	0.99102	0.99837	0.98739	0.99197	0.2437	102.8	23.10	7.94	35.42	66.46	16.19	0.04	0.03	4.13	4.20	1.02	0.47	0.11	71.13	17.33
31年目	R 39	0.99096	0.99837	0.98728	0.99192	0.2343	102.8	22.90	7.93	34.97	65.80	15.42	0.04	0.03	4.07	4.14	0.97	0.46	0.11	70.40	16.50
32年目	R 40	0.99090	0.99836	0.98717	0.99187	0.2253	102.8	22.69	7.92	34.53	65.13	14.67	0.04	0.03	4.02	4.09	0.92	0.46	0.10	69.68	15.70
33年目	R 41	0.99083	0.99836	0.98705	0.99182	0.2166	102.8	22.48	7.90	34.08	64.47	13.97	0.04	0.03	3.97	4.04	0.88	0.46	0.10	68.97	14.94
34年目	R 42	0.99077	0.99836	0.98694	0.99177	0.2083	102.8	22.28	7.89	33.64	63.81	13.29	0.04	0.03	3.92	3.99	0.83	0.45	0.09	68.25	14.22
35年目	R 43	0.99071	0.99836	0.98683	0.99172	0.2003	102.8	22.07	7.88	33.20	63.15	12.65	0.04	0.03	3.87	3.94	0.79	0.45	0.09	67.54	13.53
36年目	R 44	0.99065	0.99835	0.98671	0.99167	0.1926	102.8	21.87	7.86	32.77	62.49	12.03	0.04	0.03	3.82	3.89	0.75	0.45	0.09	66.83	12.87
37年目	R 45	0.99059	0.99835	0.98660	0.99162	0.1852	102.8	21.66	7.85	32.33	61.84	11.45	0.04	0.03	3.77	3.83	0.71	0.44	0.08	66.12	12.24
38年目	R 46	0.99053	0.99835	0.98649	0.99157	0.1780	102.8	21.46	7.84	31.90	61.19	10.90	0.04	0.03	3.72	3.78	0.67	0.44	0.08	65.41	11.65
39年目	R 47	0.99047	0.99835	0.98637	0.99152	0.1712	102.8	21.25	7.83	31.47	6										

参考様式-1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	島田金谷バイパス	4	10.4km

■事業費内訳(全体事業費)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費	改良費				21,729	
	改良費				1,188	
		土工	m ³	247,634	188	切土(65,199m ³)、盛土(167,457m ³)、採取土(14,978m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	19,751	28	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	233	もたれ式擁壁
		管渠工	m			
		函渠工	m	5	8	
		排水工	m	12,825	636	
		中央分離帯工	m	5,528	93	
		雑工	式	1	3	
	橋梁費				11,185	
	橋梁費	100m以上	m	1,828	9,416	連続非合成箱桁橋 他6橋
		100m未満	m	403	1,769	単純プレテンT桁橋 他7橋
	トンネル費				3,517	
	トンネル費	NATM	m	1,091	3,517	3本(下)
		シールド	m			
	IC・JCT費				4,281	
	IC・JCT費	IC	箇所	2	4,281	トランペット型(1) 不完全クロバー型(1)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,063	
	舗装費	車道舗装	m ²	80,354	1,063	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				494	
	付帯施設費	交通管理施設工	式	1	494	防護柵工、標識工、道路照明工
		遮音壁	m			
②用地及補償費	用地費		m ²	128,200	868	
	用地費	宅地	m ²	1,000	33	
		田畑	m ²	57,200	744	
		山林・原野	m ²	70,000	91	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	360	
	③間接経費		式	1	3,742	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					26,699	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

参考様式-1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	島田金谷バイパス	4	10.4km

■事業費内訳(残事業費)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費	改良費				13,610	
	改良費				1,188	
		土工	m ³	247,634	188	切土(65,199m ³)、盛土(167,457m ³)、採取土(14,978m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	19,751	28	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	233	もたれ式擁壁
		管渠工	m			
		函渠工	m	5	8	
		排水工	m	12,825	636	
		中央分離帯工	m	5,528	93	
		雑工	式	1	3	
	橋梁費				5,295	
		100m以上	m	1,828	3,526	連続非合成箱桁橋 他6橋
		100m未満	m	403	1,769	単純プレテンT桁橋 他7橋
	トンネル費				3,517	
		NATM	m	1,091	3,517	3本(下)
		シールド	m			
	IC・JCT費				2,052	
		IC	箇所	2	2,052	トランペット型(1) 不完全クローバー型(1)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,063	
		車道舗装	m ²	80,354	1,063	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				494	
		交通管理施設工	式	1	494	防護柵工、標識工、道路照明工
		遮音壁	m			
②用地及補償費	用地費		m ²	103,000	540	
		宅地	m ²	1,000	33	
		田畑	m ²	32,000	416	
		山林・原野	m ²	70,000	91	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	360	
	③間接経費		式	1	1,646	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					16,156	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	島田金谷バイパス	4	10.4km

■維持管理費内訳(事業全体、残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	10.4	3,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	10,200	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			13,300	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道23号	名豊道路 (豊橋東IC～ 豊明IC)	L=72.7km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
67,900	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和２年度		
単純合計	4,315億円	1,321億円	5,637億円
うち残事業分	913億円	920億円	1,833億円
基準年における 現在価値 (C)	7,240億円	687億円	7,927億円
うち残事業分	759億円	317億円	1,076億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和２年度			
供 用 年	平成１９年度、平成２５年度、平成２６年度、平成２８年度 令和６年度、令和７年度、令和９年度、令和１１年度、令和１５年度			
単年便益 (初年便益)	253億円	17億円	0.02億円	270億円
基準年における 現在価値 (B)	35,804億円	2,544億円	192億円	38,541億円
うち残事業分	7,618億円	660億円	88億円	8,366億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	4.9
経済的純現在価値（事業全体）	30,614億円
経済的内部収益率（事業全体）	10.4%
費用便益比（残事業）	7.8
経済的純現在価値（残事業）	7,290億円
経済的内部収益率（残事業）	39.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	67,900台/日	±10%	4.4～5.3
事業費	4,315億円	±10%	4.8～4.9
事業期間	60年	±20%	4.8～4.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	67,900台/日	±10%	7.0～8.6
事業費	913億円	±10%	7.3～8.4
事業期間	12年	±20%	7.5～8.1

交通状況の変化

様式－ 3 ①

事業名：一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間: 72.7km		交通量※ ¹	[台/日]	64,800	67,900
		走行時間※ ²	[分]	19	82
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	242.65	1167.52
②主な周 辺道路※ ⁴	国道1号: 61.9km	交通量	[台/日]	41,500	33,800
		走行時間	[分]	148	137
		走行時間費用	[億円/年]	1261.19	889.97
	国道23号: 30.9km	交通量	[台/日]	20,400	11,900
		走行時間	[分]	70	66
		走行時間費用	[億円/年]	286.22	146.96
	東名高速道 路: 35.1km	交通量	[台/日]	67,600	61,100
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	315.36	277.89
	国道247号: 33.2km	交通量	[台/日]	16,400	15,300
		走行時間	[分]	75	74
		走行時間費用	[億円/年]	224.01	205.72
	国道248号: 13.4km	交通量	[台/日]	32,600	28,900
		走行時間	[分]	32	30
		走行時間費用	[億円/年]	199.80	164.20
③その他道路合計 : 2615.5km		走行時間費用	[億円/年]	12,970.23	11,154.97

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2862.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	15,499.46	14,007.23	1,492.23

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

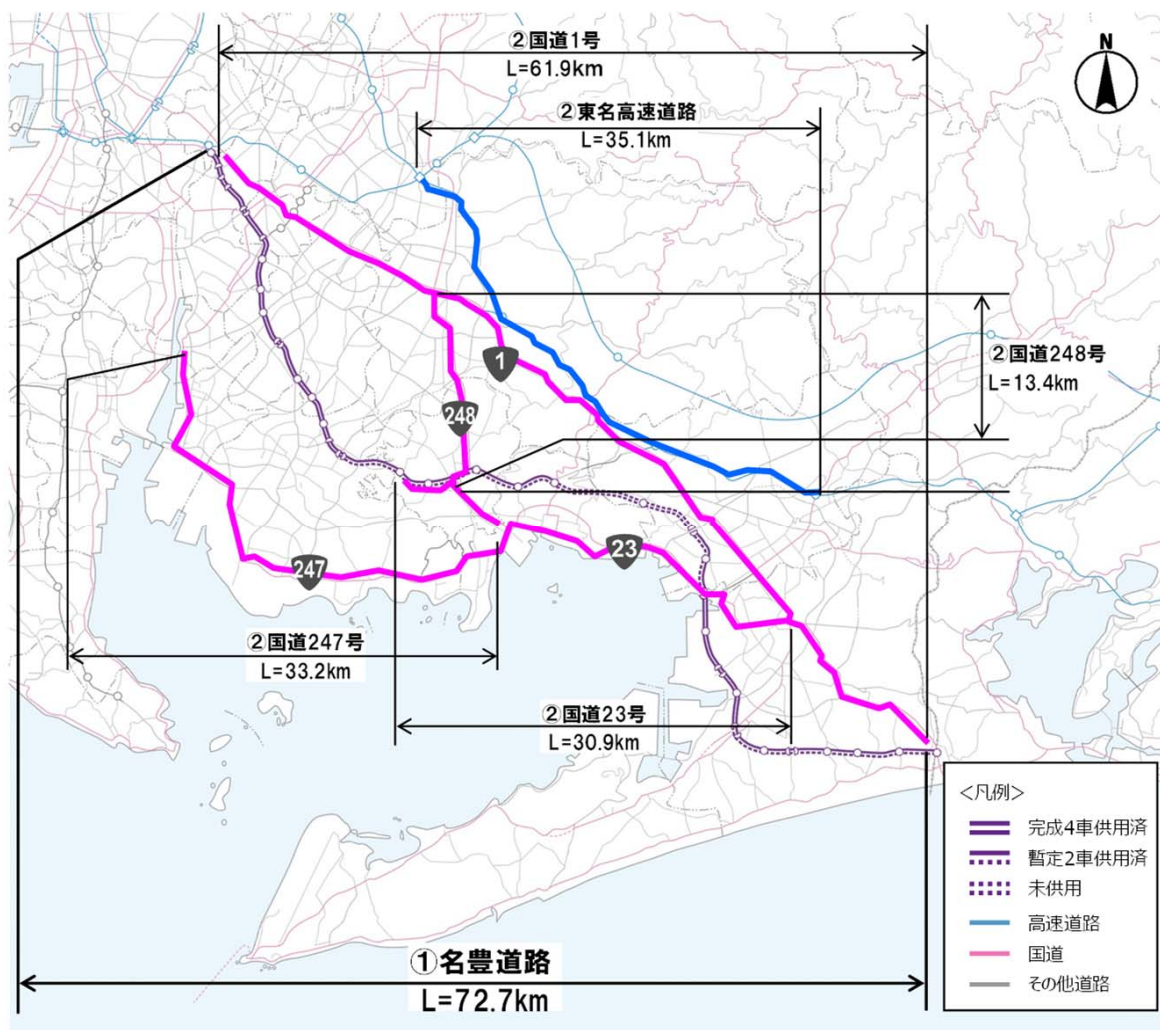
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－ 3 ①

事業名：一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC（残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間: 72.7km		交通量※ ¹	[台/日]	47,500	67,900
		走行時間※ ²	[分]	70	82
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	694.38	1167.52
②主な周辺道路※ ⁴	国道1号: 61.9km	交通量	[台/日]	37,800	33,800
		走行時間	[分]	138	137
		走行時間費用	[億円/年]	1044.06	889.97
	国道23号: 30.9km	交通量	[台/日]	18,700	11,900
		走行時間	[分]	72	66
		走行時間費用	[億円/年]	273.75	146.96
	東名高速道路: 35.1km	交通量	[台/日]	66,300	61,100
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	309.64	277.89
	国道247号: 33.2km	交通量	[台/日]	15,500	15,300
		走行時間	[分]	76	74
		走行時間費用	[億円/年]	211.54	205.72
	国道248号: 13.4km	交通量	[台/日]	27,000	28,900
		走行時間	[分]	29	30
		走行時間費用	[億円/年]	147.79	164.20
③その他道路合計 : 2615.5km		走行時間費用	[億円/年]	11,842.20	11,154.97

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2862.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	14,523.35	14,007.23	516.13

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

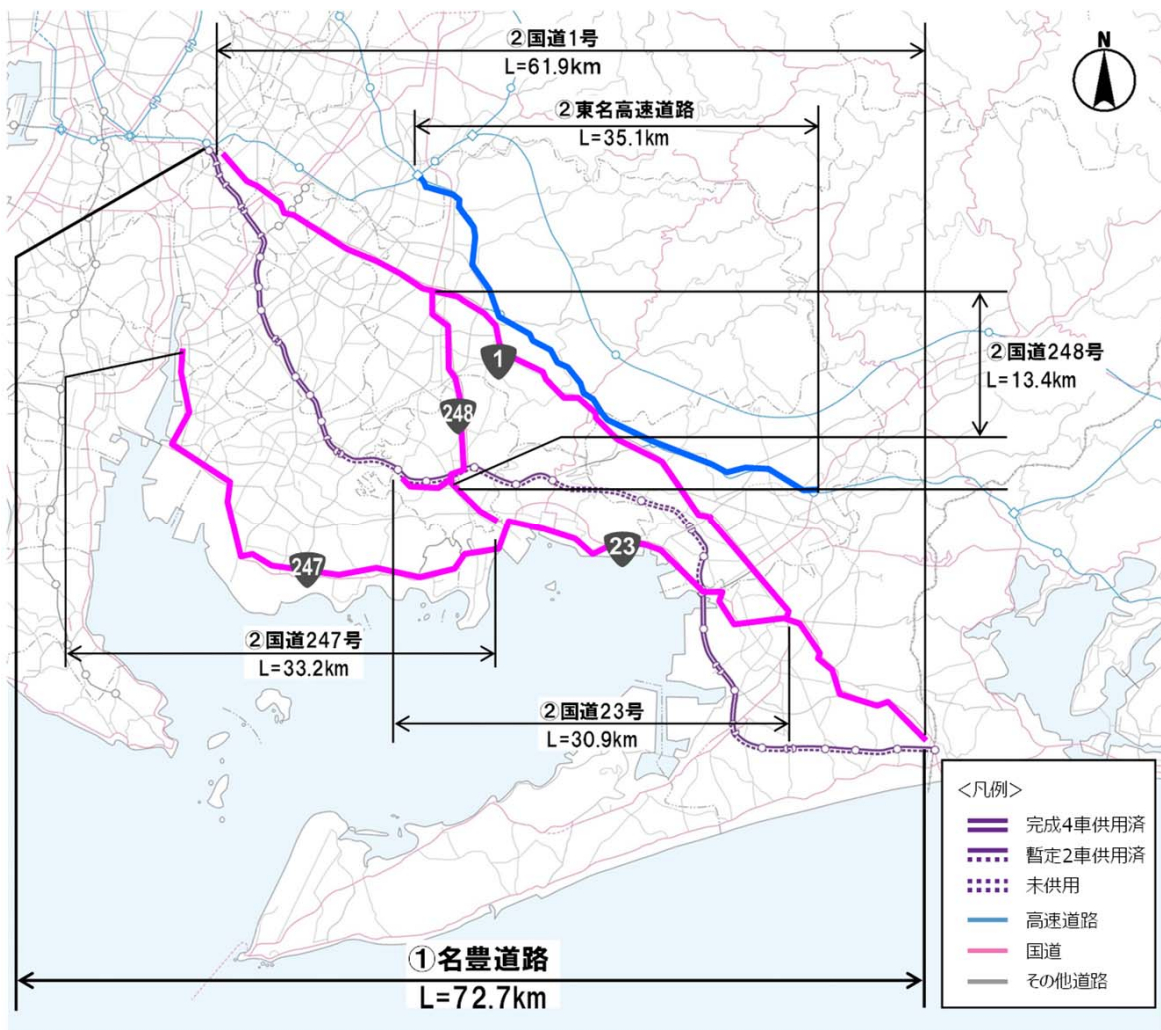
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名:一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	令和2年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H22センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐	
		その他()	☐	
			☐	
	開発交通量の 考慮	無	☒	
		有	☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の 推計手法	Q－V式を用いた配分	☐	
		転換率式を用いた配分	☐	
		Q－V式と転換率式の併用による配分	☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐	
		簡易手法	☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他()	☐			
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin～Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度	☐		
	採用理由を記載			
その他()		☐		

(3)

便益の算定

事業名:一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他(概算事業計画による値を採用)	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC
(事業全体)

維持管理費の単純価額の算出(消費税相当割合)

単価 (億円)	延長 (km)	単純価額 (億円)
0.58	56.4	32.67

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純価額	現在価値	単純価額	現在価値
-34年目	S 48	6.3178	59.6	0.20	2.18		
-33年目	S 49	6.0748	71.1	0.20	1.76		
-32年目	S 50	5.8412	75.2	1.50	11.98		
-31年目	S 51	5.6165	81.5	0.60	4.25		
-30年目	S 52	5.4005	86.4	1.65	10.60		
-29年目	S 53	5.1928	90.0	6.90	40.93		
-28年目	S 54	4.9931	92.4	20.00	111.10		
-27年目	S 55	4.8010	98.2	15.60	78.40		
-26年目	S 56	4.6164	100.7	15.61	73.56		
-25年目	S 57	4.4388	101.9	12.70	56.87		
-24年目	S 58	4.2681	102.9	21.35	91.04		
-23年目	S 59	4.1039	105.0	16.80	67.50		
-22年目	S 60	3.9461	105.7	26.70	102.47		
-21年目	S 61	3.7943	107.6	30.50	110.56		
-20年目	S 62	3.6484	107.3	44.20	154.50		
-19年目	S 63	3.5081	107.9	82.10	274.40		
-18年目	H 1	3.3731	110.8	60.54	189.47		
-17年目	H 2	3.2434	113.3	75.25	221.45		
-16年目	H 3	3.1187	116.0	76.24	210.72		
-15年目	H 4	2.9987	117.6	73.45	192.54		
-14年目	H 5	2.8834	117.9	69.28	174.17		
-13年目	H 6	2.7725	117.8	54.09	130.87		
-12年目	H 7	2.6658	117.1	65.24	152.68		
-11年目	H 8	2.5633	116.6	53.40	120.68		
-10年目	H 9	2.4647	117.5	37.90	81.72		
-9年目	H 10	2.3699	116.9	83.71	174.46		
-8年目	H 11	2.2788	115.2	43.70	88.86		
-7年目	H 12	2.1911	113.8	109.99	217.70		
-6年目	H 13	2.1068	112.4	53.95	103.96		
-5年目	H 14	2.0258	110.5	84.25	158.79		
-4年目	H 15	1.9479	109.0	62.87	115.50		
-3年目	H 16	1.8730	107.9	72.91	130.11		
-2年目	H 17	1.8009	106.7	124.88	216.68		
-1年目	H 18	1.7317	105.9	163.16	274.27		
部分供用開始	H 19	1.6651	105.0	196.70	320.65	4.36	7.11
1年目	H 20	1.6010	104.4	188.16	296.64	4.36	6.88
2年目	H 21	1.5395	103.0	184.63	283.67	4.36	6.70
3年目	H 22	1.4802	101.3	144.75	217.44	4.36	6.55
4年目	H 23	1.4233	99.8	168.92	247.65	4.36	6.39
5年目	H 24	1.3686	99.0	324.52	461.17	4.36	6.20
部分供用開始	H 25	1.3159	99.0	109.15	149.15	9.82	13.42
部分供用開始	H 26	1.2653	101.5	70.21	89.98	13.93	17.85
8年目	H 27	1.2167	103.0	57.82	70.21	13.93	16.91
部分供用開始	H 28	1.1699	102.8	45.40	53.11	14.47	16.93
10年目	H 29	1.1249	102.9	75.34	84.67	14.47	16.26
11年目	H 30	1.0816	102.8	35.50	38.39	14.47	15.65
12年目	R 1	1.0400	102.8	67.69	70.40	14.47	15.05
基準年	R 2	1.0000	102.8	71.90	71.90	14.47	14.47
14年目	R 3	0.9615	102.8	90.15	86.68	14.47	13.92
15年目	R 4	0.9246	102.8	138.22	127.79	14.47	13.38
16年目	R 5	0.8890	102.8	136.39	121.25	14.47	12.87
暫定供用開始年次	R 6	0.8548	102.8	134.22	114.73	18.95	16.20
部分供用開始	R 7	0.8219	102.8	86.71	71.27	19.86	16.33
19年目	R 8	0.7903	102.8	85.92	67.90	19.86	15.70
部分供用開始	R 9	0.7599	102.8	67.08	50.98	22.20	16.87
21年目	R 10	0.7307	102.8	56.49	41.28	22.20	16.22
部分供用開始	R 11	0.7026	102.8	31.68	22.26	28.18	19.80
23年目	R 12	0.6756	102.8	30.84	20.83	28.18	19.04
24年目	R 13	0.6496	102.8	28.11	18.26	28.18	18.31
25年目	R 14	0.6246	102.8	27.27	17.03	28.18	17.60
供用開始年次	R 15	0.6006	102.8			29.70	17.84
27年目	R 16	0.5775	102.8			29.70	17.15
28年目	R 17	0.5553	102.8			29.70	16.49
29年目	R 18	0.5339	102.8			29.70	15.86
30年目	R 19	0.5134	102.8			29.70	15.25
31年目	R 20	0.4936	102.8			29.70	14.66
32年目	R 21	0.4746	102.8			29.70	14.10
33年目	R 22	0.4564	102.8			29.70	13.55
34年目	R 23	0.4388	102.8			29.70	13.03
35年目	R 24	0.4220	102.8			29.70	12.53
36年目	R 25	0.4057	102.8			29.70	12.05
37年目	R 26	0.3901	102.8			29.70	11.59
38年目	R 27	0.3751	102.8			29.70	11.14
39年目	R 28	0.3607	102.8			29.70	10.71
40年目	R 29	0.3468	102.8			29.70	10.30
41年目	R 30	0.3335	102.8			29.70	9.90
42年目	R 31	0.3207	102.8			29.70	9.52
43年目	R 32	0.3083	102.8			29.70	9.16
44年目	R 33	0.2965	102.8			29.70	8.80
45年目	R 34	0.2851	102.8			29.70	8.47
46年目	R 35	0.2741	102.8			29.70	8.14
47年目	R 36	0.2636	102.8			29.70	7.83
48年目	R 37	0.2534	102.8			29.70	7.53
49年目	R 38	0.2437	102.8	-121.82	-29.68	29.70	7.24
50年目	R 39	0.2343	102.8			23.68	5.55
51年目	R 40	0.2253	102.8			23.68	5.34
52年目	R 41	0.2166	102.8			23.68	5.13
53年目	R 42	0.2083	102.8			23.68	4.93
54年目	R 43	0.2003	102.8			23.68	4.74
55年目	R 44	0.1926	102.8	-104.60	-20.14	23.68	4.56
56年目	R 45	0.1852	102.8	-294.84	-54.59	11.25	2.08
57年目	R 46	0.1780	102.8			5.99	1.07
58年目	R 47	0.1712	102.8			5.99	1.03
59年目	R 48	0.1646	102.8			5.99	0.99
60年目	R 49	0.1583	102.8			5.99	0.95
61年目	R 50	0.1522	102.8			5.99	0.91
62年目	R 51	0.1463	102.8			5.99	0.88
63年目	R 52	0.1407	102.8			5.99	0.84
64年目	R 53	0.1353	102.8			5.99	0.81
65年目	R 54	0.1301	102.8			5.99	0.78
66年目	R 55	0.1251	102.8	-142.11	-17.78	5.99	0.75
合 計				3651.83	7239.84	1321.48	686.79
単純事業費計				4315.20		1321.48	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC
(残事業)

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)
0.36	56.4	20.24

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
基準年	R 2	1.0000	102.8				
-3年目	R 3	0.9615	102.8	90.15	86.68		
-2年目	R 4	0.9246	102.8	138.22	127.79		
-1年目	R 5	0.8890	102.8	136.39	121.25		
暫定供用開始年次	R 6	0.8548	102.8	134.22	114.73	7.71	6.59
部分供用開始	R 7	0.8219	102.8	86.71	71.27	8.56	7.04
2年目	R 8	0.7903	102.8	85.92	67.90	8.56	6.77
部分供用開始	R 9	0.7599	102.8	67.08	50.98	10.90	8.28
4年目	R 10	0.7307	102.8	56.49	41.28	10.90	7.96
部分供用開始	R 11	0.7026	102.8	31.68	22.26	16.88	11.86
6年目	R 12	0.6756	102.8	30.84	20.83	16.88	11.40
7年目	R 13	0.6496	102.8	28.11	18.26	16.88	10.97
8年目	R 14	0.6246	102.8	27.27	17.03	16.88	10.54
供用開始年次	R 15	0.6006	102.8			18.40	11.05
10年目	R 16	0.5775	102.8			18.40	10.63
11年目	R 17	0.5553	102.8			18.40	10.22
12年目	R 18	0.5339	102.8			18.40	9.82
13年目	R 19	0.5134	102.8			18.40	9.45
14年目	R 20	0.4936	102.8			18.40	9.08
15年目	R 21	0.4746	102.8			18.40	8.73
16年目	R 22	0.4564	102.8			18.40	8.40
17年目	R 23	0.4388	102.8			18.40	8.07
18年目	R 24	0.4220	102.8			18.40	7.76
19年目	R 25	0.4057	102.8			18.40	7.47
20年目	R 26	0.3901	102.8			18.40	7.18
21年目	R 27	0.3751	102.8			18.40	6.90
22年目	R 28	0.3607	102.8			18.40	6.64
23年目	R 29	0.3468	102.8			18.40	6.38
24年目	R 30	0.3335	102.8			18.40	6.14
25年目	R 31	0.3207	102.8			18.40	5.90
26年目	R 32	0.3083	102.8			18.40	5.67
27年目	R 33	0.2965	102.8			18.40	5.45
28年目	R 34	0.2851	102.8			18.40	5.25
29年目	R 35	0.2741	102.8			18.40	5.04
30年目	R 36	0.2636	102.8			18.40	4.85
31年目	R 37	0.2534	102.8			18.40	4.66
32年目	R 38	0.2437	102.8			18.40	4.48
33年目	R 39	0.2343	102.8			18.40	4.31
34年目	R 40	0.2253	102.8			18.40	4.15
35年目	R 41	0.2166	102.8			18.40	3.99
36年目	R 42	0.2083	102.8			18.40	3.83
37年目	R 43	0.2003	102.8			18.40	3.69
38年目	R 44	0.1926	102.8			18.40	3.54
39年目	R 45	0.1852	102.8			18.40	3.41
40年目	R 46	0.1780	102.8			18.40	3.28
41年目	R 47	0.1712	102.8			18.40	3.15
42年目	R 48	0.1646	102.8			18.40	3.03
43年目	R 49	0.1583	102.8			18.40	2.91
44年目	R 50	0.1522	102.8			18.40	2.80
45年目	R 51	0.1463	102.8			18.40	2.69
46年目	R 52	0.1407	102.8			18.40	2.59
47年目	R 53	0.1353	102.8			18.40	2.49
48年目	R 54	0.1301	102.8			18.40	2.39
49年目	R 55	0.1251	102.8	-10.83	-1.35	18.40	2.30
50年目	R 56	0.1203	102.8			13.55	1.63
51年目	R 57	0.1157	102.8			11.12	1.29
52年目	R 58	0.1112	102.8			11.12	1.24
53年目	R 59	0.1069	102.8			7.82	0.84
54年目	R 60	0.1028	102.8			7.82	0.80
合 計				902.25	758.91	919.98	316.98

単純事業費計		913.08	919.98
--------	--	--------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台枠の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)			合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%	
供用開始年次	H 19	0.99967	0.99264	1.00138	0.99874	1.6651	105.0	129.47	34.97	88.75	253.19	412.76	6.82	1.11	9.16	17.08	27.85	0.02	0.03	270.29	440.63	
1年目	H 20	0.99967	0.99259	1.00138	0.99874	1.6010	104.4	129.43	34.71	88.87	253.01	398.87	6.82	1.10	9.17	17.08	26.93	0.02	0.03	270.12	425.83	
2年目	H 21	0.99967	0.99253	1.00138	0.99874	1.5395	103.0	129.39	34.46	88.99	252.84	388.49	6.81	1.09	9.18	17.09	26.25	0.02	0.03	269.94	414.77	
3年目	H 22	1.00668	0.99948	1.02191	1.00752	1.4802	101.3	129.35	34.20	89.11	252.66	379.52	6.81	1.08	9.19	17.09	25.67	0.02	0.03	269.77	405.22	
4年目	H 23	1.01638	1.00908	1.03151	1.01723	1.4233	99.8	130.21	34.18	91.07	255.46	374.52	6.86	1.08	9.40	17.34	25.42	0.02	0.03	272.81	399.97	
5年目	H 24	1.00202	0.99477	1.01669	1.00285	1.3686	99.0	132.34	34.49	93.93	260.77	370.59	6.97	1.09	9.69	17.75	25.23	0.02	0.03	278.54	395.85	
部分供用開始	H 25	0.99321	0.98598	1.00752	0.99403	1.3159	99.0	308.42	74.64	209.90	592.96	810.23	14.31	2.12	18.57	34.99	47.81	0.12	0.17	628.07	858.21	
部分供用開始	H 26	1.00520	0.99785	1.01946	1.00603	1.2653	101.5	410.80	104.92	358.84	874.57	1,120.76	21.07	3.65	32.86	57.58	73.78	3.38	4.33	935.52	1,198.88	
8年目	H 27	0.99380	0.98648	1.00768	0.99462	1.2167	103.0	412.94	105.22	362.08	880.24	1,068.91	21.18	3.66	33.17	58.01	70.44	3.40	4.13	941.65	1,143.48	
部分供用開始	H 28	0.99533	0.98796	1.00902	0.99615	1.1699	102.8	436.29	110.76	380.52	927.57	1,085.16	21.64	3.67	33.19	58.50	68.44	3.56	4.16	989.63	1,157.76	
10年目	H 29	0.99689	0.98947	1.01040	0.99771	1.1249	102.9	434.26	110.00	380.09	924.35	1,038.79	21.53	3.65	33.18	58.36	65.58	3.54	3.98	986.24	1,108.35	
11年目	H 30	0.99768	0.99020	1.01100	0.99849	1.0816	102.8	432.91	109.41	380.26	922.58	997.86	21.47	3.63	33.21	58.31	63.07	3.53	3.82	984.41	1,064.74	
12年目	R 1	0.99993	0.99239	1.01309	1.00075	1.0400	102.8	431.90	108.91	380.72	921.53	958.39	21.42	3.61	33.27	58.30	60.64	3.52	3.66	983.36	1,022.69	
基準年	R 2	0.99967	0.98675	1.00862	0.99911	1.0000	102.8	431.87	108.66	382.03	922.57	922.57	21.42	3.60	33.41	58.43	58.43	3.52	3.52	984.52	984.52	
14年目	R 3	0.99967	0.98657	1.00855	0.99911	0.9615	102.8	431.73	108.22	382.83	922.78	887.25	21.41	3.59	33.49	58.49	56.24	3.52	3.38	984.79	946.88	
15年目	R 4	0.99967	0.98639	1.00847	0.99911	0.9246	102.8	431.59	107.77	383.63	922.99	853.40	21.40	3.58	33.58	58.56	54.14	3.52	3.25	985.06	910.79	
16年目	R 5	0.99967	0.98620	1.00840	0.99911	0.8890	102.8	431.45	107.32	384.43	923.20	820.72	21.40	3.56	33.66	58.62	52.11	3.52	3.13	985.33	875.96	
暫定供用開始年次	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8548	102.8	495.53	125.92	542.02	1,163.47	994.54	22.64	4.01	58.53	85.18	72.81	5.25	4.49	1,253.91	1,071.84	
部分供用開始	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	522.03	130.93	575.12	1,228.08	1,009.36	22.86	4.01	60.95	87.82	72.18	5.84	4.80	1,321.73	1,086.33	
19年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	521.86	130.47	575.86	1,228.19	970.64	22.85	3.99	61.03	87.87	69.44	5.83	4.61	1,321.89	1,044.69	
部分供用開始	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	532.33	133.79	588.89	1,255.01	953.68	23.21	4.08	62.57	89.87	68.29	5.83	4.43	1,350.71	1,026.41	
21年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	532.16	133.33	589.62	1,255.12	917.11	23.20	4.07	62.85	89.92	65.71	5.83	4.26	1,350.87	987.08	
部分供用開始	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	573.94	143.00	630.62	1,347.56	946.80	23.72	4.09	67.24	95.06	66.79	7.27	5.11	1,449.90	1,018.70	
23年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	573.75	142.54	631.34	1,347.64	910.46	23.72	4.08	67.32	95.11	64.26	7.27	4.91	1,450.02	979.63	
24年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	569.53	141.43	627.35	1,338.30	869.36	23.54	4.05	66.89	94.48	61.37	7.22	4.69	1,440.00	935.42	
25年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	565.31	140.32	623.35	1,328.97	830.08	23.37	4.01	66.46	93.84	58.61	7.16	4.47	1,429.98	893.17	
供用開始年次	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	603.16	150.25	707.64	1,461.05	877.50	26.42	4.83	78.57	109.82	65.96	10.85	6.52	1,581.72	949.98	
27年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	598.62	149.05	702.98	1,450.65	837.75	26.22	4.80	78.04	109.06	62.98	10.77	6.22	1,570.48	906.95	
28年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	594.08	147.86	698.32	1,440.26	799.78	26.02	4.76	77.52	108.30	60.14	10.69	5.93	1,559.25	865.85	
29年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	589.54	146.66	693.66	1,429.86	763.40	25.82	4.72	77.00	107.54	57.42	10.61	5.66	1,548.01	826.48	
30年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	585.01	145.47	689.00	1,419.47	728.76	25.62	4.68	76.48	106.78	54.82	10.52	5.40	1,536.77	788.98	
31年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	580.47	144.27	684.34	1,409.08	695.52	25.42	4.64	75.95	106.02	52.33	10.44	5.15	1,525.54	753.01	
32年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	575.93	143.08	679.68	1,398.68	663.81	25.22	4.60	75.43	105.26	49.96	10.36	4.92	1,514.30	718.69	
33年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	571.39	141.88	675.02	1,388.29	633.61	25.03	4.57	74.91	104.50	47.69	10.28	4.69	1,503.07	686.00	
34年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	566.85	140.69	670.36	1,377.89	604.62	24.83	4.53	74.39	103.74	45.52	10.20	4.47	1,491.83	654.62	
35年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	562.31	139.49	665.70	1,367.50	577.09	24.63	4.49	73.86	102.98	43.46	10.12	4.27	1,480.60	624.81	
36年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	557.78	138.30	661.03	1,357.11	550.58	24.43	4.45	73.34	102.22	41.47	10.03	4.07	1,469.36	596.12	
37年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	553.24	137.10	656.37	1,346.71	525.35	24.23	4.41	72.82	101.46	39.58	9.95	3.88	1,458.13	568.81	
38年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	548.70	135.90	651.71	1,336.32	501.25	24.03	4.37	72.30	100.70	37.77	9.87	3.70	1,446.89	542.73	
39年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	544.16	134.71	647.05	1,325.92	478.26	23.83	4.33	71.77	99.94	36.05	9.79	3.53	1,435.65	517.84	
40年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	539.62	133.51	642.39	1,315.53	456.23	23.63	4.30	71.25	99.18	34.40	9.71	3.37	1,424.42	493.99	
41年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	535.09	132.32	637.73	1,305.14	435.26	23.44	4.26	70.73	98.42	32.82	9.63	3.21	1,413.18	471.30	
42年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	530.55	131.12	633.07	1,294.74	415.22	23.24	4.22	70.20	97.66	31.32	9.54	3.06	1,401.95	449.60	
43年目	R 32	0.9																				

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 名豊道路 豊橋東IC～豊明IC（残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8548	102.8	55.00	14.95	118.57	188.53	161.15	0.15	0.02	18.90	19.07	16.30	0.96	0.82	208.56	178.28
部分供用開始	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	81.65	20.41	150.88	252.94	207.90	0.38	0.03	21.24	21.65	17.79	1.55	1.27	276.14	226.97
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	81.62	20.41	150.83	252.86	199.84	0.38	0.03	21.23	21.64	17.10	1.55	1.22	276.05	218.16
部分供用開始	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	92.24	24.17	163.08	279.49	212.39	0.74	0.14	22.69	23.58	17.92	1.55	1.18	304.62	231.48
4年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	92.21	24.17	163.03	279.40	204.15	0.74	0.14	22.69	23.57	17.22	1.55	1.13	304.52	222.51
部分供用開始	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	134.13	34.28	203.24	371.65	261.12	1.27	0.18	27.20	28.65	20.13	2.99	2.10	403.29	283.35
6年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	134.09	34.27	203.17	371.53	250.99	1.27	0.18	27.19	28.64	19.35	2.99	2.02	403.16	272.36
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	133.10	34.02	201.68	368.80	239.56	1.26	0.17	26.99	28.43	18.47	2.97	1.93	400.20	259.96
8年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	132.11	33.77	200.18	366.06	228.64	1.25	0.17	26.79	28.22	17.62	2.95	1.84	397.23	248.11
供用開始年次	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	173.20	44.56	286.97	504.73	303.13	4.47	1.02	39.12	44.62	26.80	6.67	4.00	556.02	333.93
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	171.89	44.23	284.81	500.94	289.28	4.44	1.02	38.83	44.28	25.57	6.62	3.82	551.83	318.67
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	170.59	43.89	282.66	497.14	276.04	4.40	1.01	38.54	43.95	24.40	6.56	3.65	547.65	304.09
12年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	169.29	43.56	280.50	493.34	263.40	4.37	1.00	38.24	43.61	23.28	6.51	3.48	543.47	290.16
13年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	167.99	43.22	278.34	489.54	251.32	4.33	0.99	37.95	43.28	22.22	6.46	3.32	539.28	276.85
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	166.68	42.89	276.18	485.74	239.78	4.30	0.99	37.65	42.94	21.20	6.41	3.17	535.10	264.14
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	165.38	42.55	274.02	481.95	228.75	4.27	0.98	37.36	42.60	20.22	6.36	3.02	530.92	252.00
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	164.08	42.21	271.86	478.15	218.22	4.23	0.97	37.06	42.27	19.29	6.31	2.88	526.73	240.39
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	162.77	41.88	269.70	474.35	208.16	4.20	0.96	36.77	41.93	18.40	6.26	2.75	522.55	229.31
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	161.47	41.54	267.54	470.55	198.55	4.17	0.96	36.47	41.60	17.55	6.21	2.62	518.37	218.73
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	160.17	41.21	265.38	466.76	189.38	4.13	0.95	36.18	41.26	16.74	6.16	2.50	514.18	208.62
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	158.86	40.87	263.22	462.96	180.61	4.10	0.94	35.89	40.93	15.97	6.11	2.39	510.00	198.96
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	157.56	40.54	261.06	459.16	172.24	4.07	0.93	35.59	40.59	15.23	6.06	2.27	505.81	189.74
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	156.26	40.20	258.90	455.36	164.24	4.03	0.92	35.30	40.25	14.52	6.01	2.17	501.63	180.93
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	154.95	39.87	256.75	451.57	156.61	4.00	0.92	35.00	39.92	13.84	5.96	2.07	497.45	172.52
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	153.65	39.53	254.59	447.77	149.32	3.96	0.91	34.71	39.58	13.20	5.91	1.97	493.26	164.49
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	152.35	39.20	252.43	443.97	142.36	3.93	0.90	34.41	39.25	12.58	5.86	1.88	489.08	156.82
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	151.04	38.86	250.27	440.17	135.71	3.90	0.89	34.12	38.91	12.00	5.81	1.79	484.90	149.50
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	149.74	38.53	248.11	436.38	129.37	3.86	0.89	33.83	38.58	11.44	5.76	1.71	480.72	142.51
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	148.44	38.19	245.95	432.59	123.31	3.83	0.88	33.53	38.24	10.90	5.71	1.63	476.54	135.84
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	147.14	37.86	243.80	428.80	117.53	3.80	0.87	33.24	37.91	10.39	5.66	1.55	472.37	129.47
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2636	102.8	145.84	37.52	241.65	425.01	112.01	3.76	0.86	32.94	37.57	9.90	5.61	1.48	468.20	123.39
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2534	102.8	144.55	37.19	239.50	421.23	106.75	3.73	0.86	32.65	37.24	9.44	5.56	1.41	464.03	117.59
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2437	102.8	143.25	36.86	237.35	417.46	101.72	3.70	0.85	32.36	36.90	8.99	5.51	1.34	459.88	112.06
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2343	102.8	141.96	36.52	235.21	413.69	96.93	3.66	0.84	32.07	36.57	8.57	5.46	1.28	455.72	106.77
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2253	102.8	140.67	36.19	233.07	409.93	92.35	3.63	0.83	31.78	36.24	8.16	5.41	1.22	451.58	101.73
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2166	102.8	139.38	35.86	230.93	406.17	87.98	3.60	0.82	31.48	35.91	7.78	5.36	1.16	447.44	96.92
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2083	102.8	138.09	35.53	228.80	402.42	83.82	3.56	0.82	31.19	35.57	7.41	5.31	1.11	443.31	92.34
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2003	102.8	136.80	35.20	226.67	398.68	79.85	3.53	0.81	30.90	35.24	7.06	5.26	1.05	439.18	87.96
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.1926	102.8	135.52	34.87	224.55	394.94	76.06	3.50	0.80	30.61	34.91	6.72	5.22	1.00	435.07	83.78
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1852	102.8	134.24	34.54	222.43	391.21	72.44	3.46	0.79	30.32	34.58	6.40	5.17	0.96	430.96	79.80
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1780	102.8	132.97	34.21	220.32	387.50	68.99	3.43	0.79	30.04	34.25	6.10	5.12	0.91	426.87	76.00
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1712	102.8	131.70	33.88	218.21	383.79	65.70	3.40	0.78	29.75	33.93	5.81	5.07	0.87	422.78	72.38
42年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1646															

再評価結果（令和３年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：
担当課長名：

事業名	一般国道 2 3 号 おかざき 岡崎バイパス			事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自： あいち ぬかた こうたちょうあしのや 愛知県額田郡幸田町芦谷 至： あいち にしお みなみなかねちやう 愛知県西尾市南中根町				延長	1 4 . 6 km	
事業概要							
一般国道 2 3 号名豊道路は、愛知県豊橋市東細谷町から豊明市阿野町を結び、沿線の 8 市 1 町を通過する延長 7 2 . 7 km の大規模バイパス事業で、地域高規格道路として整備している。 一般国道 2 3 号岡崎バイパスは、地域高規格道路名豊道路の一部を構成し、交通渋滞の緩和、物流効率化の支援、災害に強い道路機能の確保等を目的とした延長 1 4 . 6 km のバイパス事業である。							
S 5 5 年度事業化 S 6 2 年度事業化		S 5 0 年度 都市計画決定 S 5 1 年度 都市計画決定		S 5 5 年度用地着手		S 6 1 年度工事着手	
全体事業費		1 , 0 4 0 億円	事業進捗率 (令和 2 年 3 月末時点)		約 8 0 %	供用済延長	1 4 . 6 km
計画交通量		6 7 , 2 0 0 台／日					
費用対効果		B / C	総費用	(残事業) / (事業全体)	総便益	(残事業) / (事業全体)	基準年
分析結果		(事業全体) 4 . 9 (8 . 6) (残事業) 7 . 8 (9 . 0)	1, 076 / 7, 927 億円 事業費：759 / 7, 240 億円 維持管理費：317 / 687 億円		8, 366 / 38, 541 億円 走行時間短縮便益：7, 618 / 35, 804 億円 走行経費減少便益：660 / 2, 544 億円 交通事故減少便益：88 / 192 億円		令和 2 年
感度分析の結果							
(事業全体) 交通量 : B / C = 4. 4 ~ 5. 3 (交通量 ± 10%) (残事業) 交通量 : B / C = 7. 0 ~ 8. 6 (交通量 ± 10%) 事業費 : B / C = 4. 8 ~ 4. 9 (事業費 ± 10%) 事業費 : B / C = 7. 3 ~ 8. 4 (事業費 ± 10%) 事業期間 : B / C = 4. 8 ~ 4. 9 (事業期間 ± 20%) 事業期間 : B / C = 7. 5 ~ 8. 1 (事業期間 ± 20%)							
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度の改善が期待される。 ・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（名鉄バス）が存在する。 ・第一種空港（中部国際空港）へのアクセス向上が見込まれる。 ②物流効率化の支援 ・重要港湾（三河港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③都市の再生 ・区画整理（国守地区等）の沿道まちづくりとの連携がある。 ④国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路「名豊道路」の一部として全区間指定されている。 ⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（三河湾地域リゾート整備構想）を支援する。 ・主要な観光地（ラグーナテンボス）へのアクセス向上が期待される。 ⑥安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（安城更生病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑦災害への備え ・第一次緊急輸送路（愛知県地域防災計画より）として位置づけられている。 ・緊急輸送道路（国道 1 号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ⑧地球環境の保全 ・CO2 排出量の削減が見込まれる。 ⑨生活環境の改善・保全							

- ・ NO2排出量の削減が見込まれる。
- ・ SPM排出量の削減が見込まれる。

関係する地方公共団体等の意見

愛知県知事の意見：

「対応方針（原案）」に対して異議はありません。

一般国道23号岡崎バイパス・蒲郡バイパス・豊橋バイパス・豊橋東バイパスは、三河港等の重要港湾と西三河南部の主要生産拠点を結ぶ重要な東西軸である。本道路が整備されることで、物流拠点と生産拠点とのアクセス性が向上するとともに、国道1号の渋滞が緩和し、物流の効率化及び生産性の向上が図られることから、本県の国際競争力強化が期待される。

さらに、発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模災害時には、緊急輸送道路としての機能を有し、地域の安全・安心、国土強靱化の観点からも重要な道路である。一方、現状の一般国道23号の既供用区間では、暫定2車線区間において渋滞が発生しており、定時性が確保されない状況である。そのため、未開通区間（豊川為当IC～蒲郡IC間）の開通見通しを公表するとともに、早期全線開通と暫定2車線区間の4車線化に向けて整備を加速するようお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 岡崎バイパスの暫定2車線供用区間、岡崎バイパスに並行する国道1号では、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が多数存在し、交通渋滞が著しい状況である。
- ・ 岡崎バイパス沿線の2市1町では、愛知県の約5%の人口集積に対して、輸送機械製造品は愛知県の約12%を占めるなど、多くの自動車関連工場が集積している。
- ・ 三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 事業進捗率は約80%（令和2年3月末時点）。用地取得率は100%（令和2年3月末時点）
- ・ 西尾東IC～安城西尾IC間（延長5.5km）は、平成27年度に完成4車線供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 幸田芦谷IC～西尾東IC間（延長9.1km）は、4車線化に向けて整備を推進。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

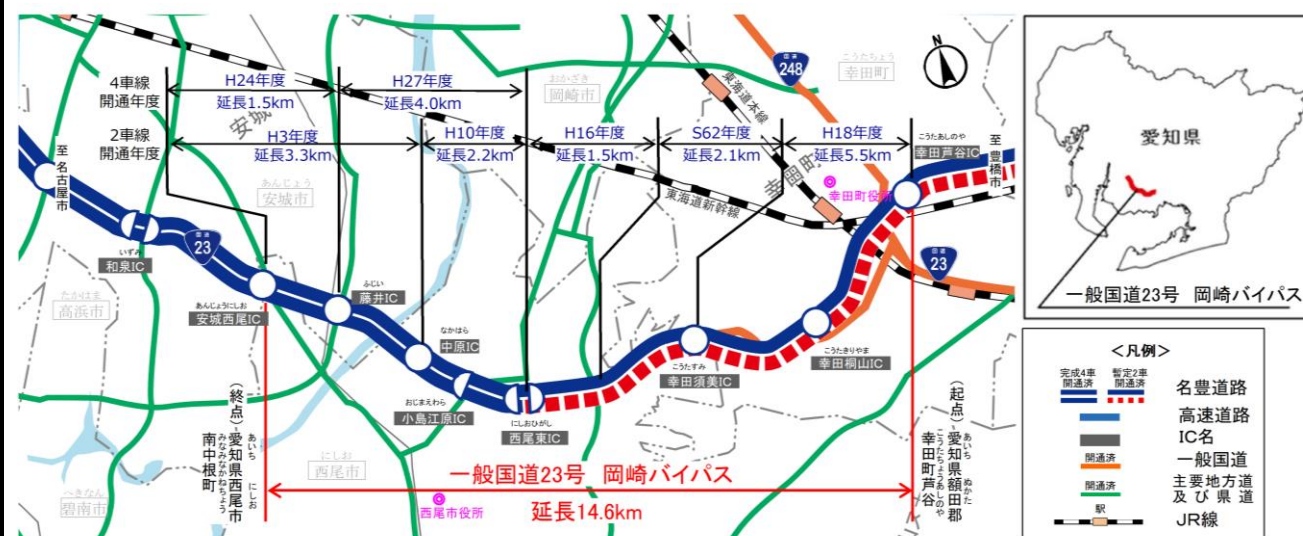
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

- ・ 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道23号 岡崎バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)＝8.6(経済的純現在価値(B-C)＝16,493億円、経済的内部収益率(EIRR)＝13.2%) 残事業：費用便益比(B/C)＝9.0(経済的純現在価値(B-C)＝ 1,572億円、経済的内部収益率(EIRR)＝39.0%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1.活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):29,520万人・時間/年 渋滞損失削減時間:542万人・時間/年(29,520万人・時間/年⇒28,979万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道1号 並行区間の渋滞損失時間(現況):312万人・時間/年(愛知県岡崎市田町～岡崎市本宿西) 並行区間の渋滞損失削減率:約0.3割削減(愛知県岡崎市田町～岡崎市本宿西)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が ^a 20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道23号(額田郡幸田町大字深溝中川:H27センサス[23300230280]) 改善見込み (旅行速度:19.3km/h⇒20.1km/h)
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が ^a 10,000台時/日以上上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	名鉄バス:上郷線(国道1号利用) 名鉄バス:岡崎・坂戸線(国道1号利用) 名鉄バス:矢作・市民病院線(国道1号利用) 名鉄バス:岡崎・安城線(国道1号利用) 名鉄バス:美合線(国道1号利用) 名鉄バス:岡崎南市内線(国道1号利用) 名鉄バス:桜形線(国道1号利用) 名鉄バス:岡崎駅・市民病院線(国道1号利用)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	第一種空港(中部国際空港)へのアクセス性向上(蒲郡市～中部国際空港:約92分⇒約86分)
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾(三河港)へのアクセス性向上(刈谷市～三河港:約82分⇒約77分)
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1.活力	都市の再生	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		☒ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	(土地区画整理事業施工中地区) ・西尾市(令和2年2月28日時点):国守地区、西尾西山地区、赤津飛越狐塚地区、上矢田西山地区 ・岡崎市(令和2年6月12日時点):岡崎駅針崎若松地区、岡崎駅南地区、岡崎市シビックコア地区、岡崎蕨川南部地区、岡崎駅東地区
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		☒ 地域高規格道路の位置づけあり	「名豊道路」の一部として全区間指定
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☒ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	総合保養地域整備法に基づいた基本構想「三河湾地域リゾート整備構想」を支援。 (同意年月日:H3.3.29、特定地域面積:82,000ha、重点整備地区面積:8,000ha、地区数:6地区)
		☒ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	ラグーナテンボスへのアクセス性向上(高浜市～ラグーナテンボス:約60分⇒約54分、R1年間入れ込み客数:約256万人)
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次医療施設(安城更生病院)へのアクセス性向上(幸田町～安城更生病院:約36分⇒約33分)

3.安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	愛知県地域防災計画(R2.7.31):第一次緊急輸送路の位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送路である国道1号が通行止めになった場合の代替路線を形成
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4.環境	地球環境の保全	■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量: 34.5千t/年(5,231.9千t/年⇒5,197.4千t/年)
	生活環境の改善・保全	■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):国道1号(愛知県岡崎市田町～岡崎市本宿西) 排出削減量:約11.61t/年(約118.3t/年⇒約106.7t/年)、排出削減率:1割削減 バイパス等についてNox排出増加量:196.2t/年
		■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):国道1号(愛知県岡崎市田町～岡崎市本宿西) 排出削減量:約0.7t/年(約6.8t/年⇒約6.1t/年)、排出削減率:1割削減 バイパス等についてSPM排出増加量:11.2t/年
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道23号	岡崎バイパス	L=14.6km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
67,200	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	令和２年度		
単純合計	992億円	278億円	1,270億円
うち残事業分	185億円	91億円	275億円
基準年における 現在価値 (C)	1,987億円	196億円	2,183億円
うち残事業分	163億円	34億円	197億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	令和２年度			
供 用 年	平成１９年度、平成２５年度、平成２８年度、令和７年度			
単年便益 (初年便益)	351億円	21億円	1.1億円	373億円
基準年における 現在価値 (B)	17,551億円	1,042億円	83億円	18,676億円
うち残事業分	1,672億円	83億円	14億円	1,769億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	8.6
経済的純現在価値（事業全体）	16,493億円
経済的内部収益率（事業全体）	13.2%
費用便益比（残事業）	9.0
経済的純現在価値（残事業）	1,572億円
経済的内部収益率（残事業）	39.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	67,200台/日	±10%	7.7～9.4
事業費	992億円	±10%	8.5～8.6
事業期間	45年	±20%	8.5～8.6

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	67,200台/日	±10%	8.1～9.9
事業費	185億円	±10%	8.3～9.8
事業期間	4年	±20%	8.7～9.2

交通状況の変化

様式－ 3 ①

事業名：一般国道23号 岡崎バイパス（事業全体）

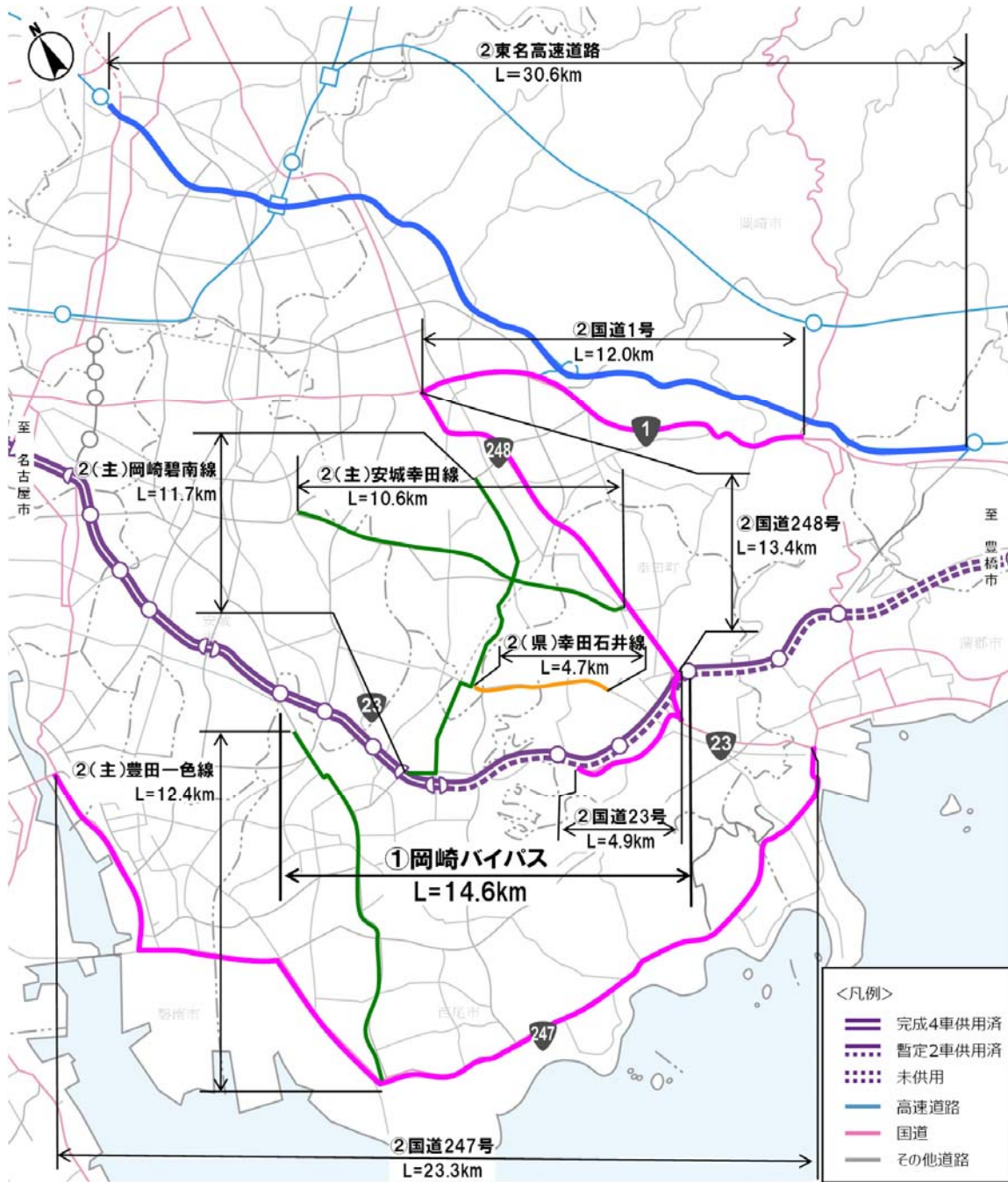
（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間:14.6km		交通量※ ¹	[台/日]	—	67,200
		走行時間※ ²	[分]	—	16
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	—	228.30
②主な周辺道路※ ⁴	(主)安城幸田線: 10.6km	交通量	[台/日]	30,700	16,600
		走行時間	[分]	30	31
		走行時間費用	[億円/年]	199.66	96.53
	国道248号: 13.4km	交通量	[台/日]	36,300	28,900
		走行時間	[分]	32	30
		走行時間費用	[億円/年]	227.58	164.20
	(主)豊田一色線: 12.4km	交通量	[台/日]	18,300	13,200
		走行時間	[分]	41	38
		走行時間費用	[億円/年]	156.82	94.65
	国道247号: 23.3km	交通量	[台/日]	7,900	7,300
		走行時間	[分]	55	54
		走行時間費用	[億円/年]	81.78	74.69
	国道1号: 12.0km	交通量	[台/日]	39,400	34,500
		走行時間	[分]	28	27
		走行時間費用	[億円/年]	218.99	171.06
	(主)岡崎碧南線: 11.7km	交通量	[台/日]	13,900	11,100
		走行時間	[分]	30	29
		走行時間費用	[億円/年]	71.50	53.27
	東名高速道路: 30.6km	交通量	[台/日]	70,300	65,000
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	287.17	258.83
	国道23号: 4.9km	交通量	[台/日]	8,700	2,600
		走行時間	[分]	12	10
		走行時間費用	[億円/年]	20.23	5.29
	(県)幸田石井線: 4.7km	交通量	[台/日]	11,900	8,700
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	26.16	17.90
③その他道路合計 : 2799.0km		走行時間費用	[億円/年]	13,744.69	13,294.19

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2937.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	15,034.58	14,458.92	575.66

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
 ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
 ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
 ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
 ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－ 3 ①

事業名：一般国道23号 岡崎バイパス（残事業）

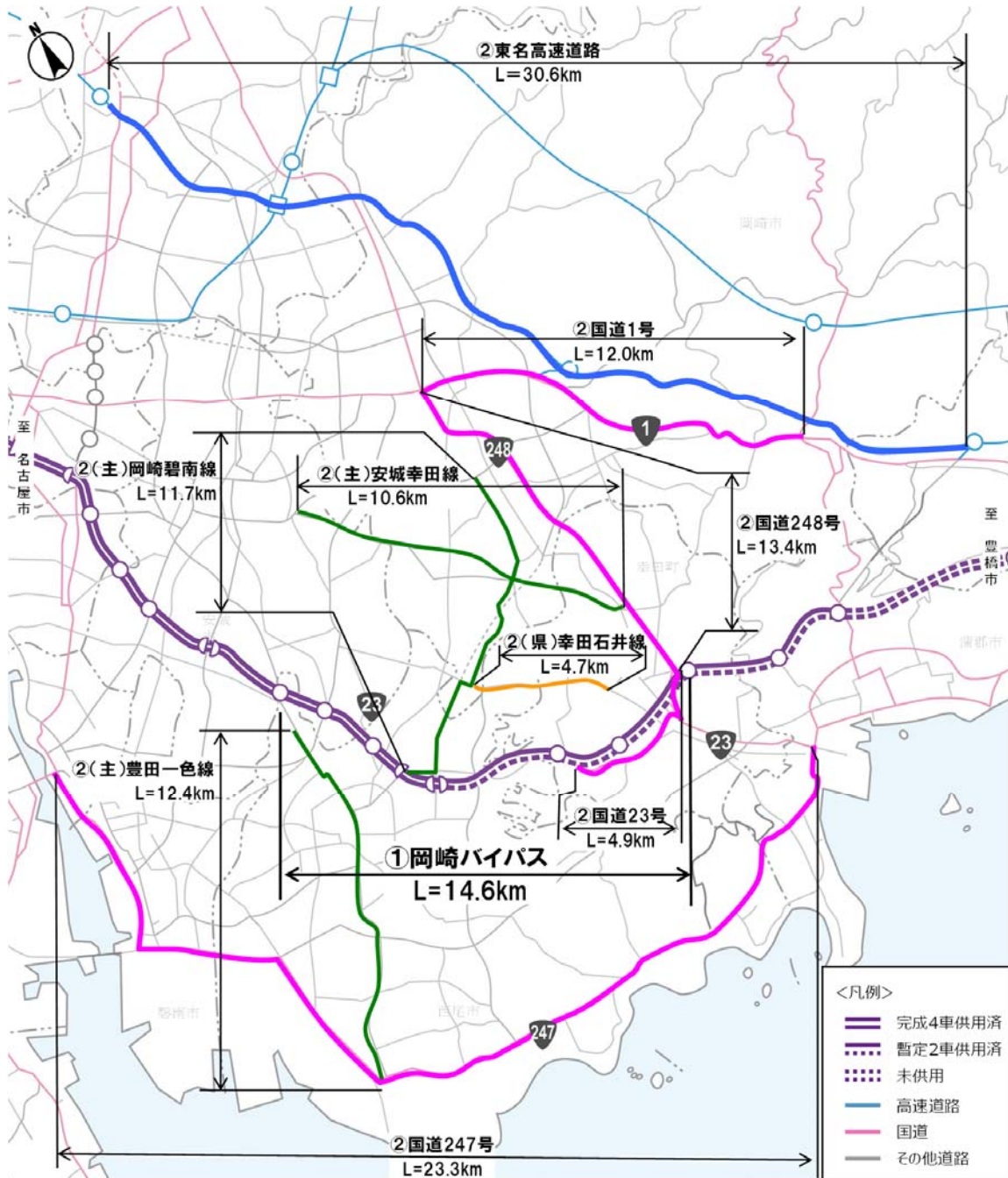
（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間:14.6km		交通量※ ¹	[台/日]	44,400	67,200
		走行時間※ ²	[分]	15	16
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	143.47	228.30
②主な周辺道路※ ⁴	(主)安城幸田線: 10.6km	交通量	[台/日]	17,700	16,600
		走行時間	[分]	32	31
		走行時間費用	[億円/年]	106.26	96.53
	国道248号: 13.4km	交通量	[台/日]	32,000	28,900
		走行時間	[分]	31	30
		走行時間費用	[億円/年]	193.23	164.20
	(主)豊田一色線: 12.4km	交通量	[台/日]	12,700	13,200
		走行時間	[分]	37	38
		走行時間費用	[億円/年]	87.80	94.65
	国道247号: 23.3km	交通量	[台/日]	7,800	7,300
		走行時間	[分]	54	54
		走行時間費用	[億円/年]	79.47	74.69
	国道1号: 12.0km	交通量	[台/日]	34,600	34,500
		走行時間	[分]	27	27
		走行時間費用	[億円/年]	172.20	171.06
	(主)岡崎碧南線: 11.7km	交通量	[台/日]	12,700	11,100
		走行時間	[分]	29	29
		走行時間費用	[億円/年]	59.90	53.27
	東名高速道路: 30.6km	交通量	[台/日]	66,300	65,000
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	265.18	258.83
	国道23号: 4.9km	交通量	[台/日]	13,500	2,600
		走行時間	[分]	11	10
		走行時間費用	[億円/年]	31.70	5.29
	(県)幸田石井線: 4.7km	交通量	[台/日]	12,500	8,700
		走行時間	[分]	14	12
		走行時間費用	[億円/年]	32.19	17.90
③その他道路合計 : 2799.0km		走行時間費用	[億円/年]	13,383.93	13,294.19

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2937.2km	走行時間短縮便益	[億円/年]	14,555.32	14,458.92	96.40

- ※ 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
 ※ 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
 ※ 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
 ※ 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
 ※ 5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道23号 岡崎バイパス

(2)

項目			チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)		☒	
	その他		☐	
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		令和2年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
				☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数)	() 台トリップ/日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
	その他()		☐	

(3)

75

事業名:一般国道23号 岡崎バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他(概算事業計画による値を採用)	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 岡崎バイパス
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純価値(億円)
0.45	14.6	6.62

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-27年目	S 55	4.8010	98.2	1.60	8.04		
-26年目	S 56	4.6164	100.7	3.51	16.54		
-25年目	S 57	4.4388	101.9	5.40	24.18		
-24年目	S 58	4.2681	102.9	13.10	55.86		
-23年目	S 59	4.1039	105.0	8.60	34.55		
-22年目	S 60	3.9461	105.7	15.40	59.10		
-21年目	S 61	3.7943	107.6	17.20	62.35		
-20年目	S 62	3.6484	107.3	11.40	39.85		
-19年目	S 63	3.5081	107.9	44.40	148.40		
-18年目	H 1	3.3731	110.8	31.22	97.72		
-17年目	H 2	3.2434	113.3	45.79	134.76		
-16年目	H 3	3.1187	116.0	43.34	119.79		
-15年目	H 4	2.9987	117.6	17.48	45.82		
-14年目	H 5	2.8834	117.9	39.58	99.52		
-13年目	H 6	2.7725	117.8	28.05	67.86		
-12年目	H 7	2.6658	117.1	29.79	69.71		
-11年目	H 8	2.5633	116.6	19.73	44.59		
-10年目	H 9	2.4647	117.5	13.01	28.05		
-9年目	H 10	2.3699	116.9	22.89	47.70		
-8年目	H 11	2.2788	115.2	7.73	15.72		
-7年目	H 12	2.1911	113.8	35.15	69.57		
-6年目	H 13	2.1068	112.4	14.39	27.73		
-5年目	H 14	2.0258	110.5	28.40	53.52		
-4年目	H 15	1.9479	109.0	27.82	51.10		
-3年目	H 16	1.8730	107.9	36.71	65.50		
-2年目	H 17	1.8009	106.7	52.88	91.76		
-1年目	H 18	1.7317	105.9	35.76	60.12		
暫定供用開始年次	H 19	1.6651	105.0	9.43	15.37	4.36	7.11
1年目	H 20	1.6010	104.4	5.22	8.23	4.36	6.88
2年目	H 21	1.5395	103.0	13.54	20.80	4.36	6.70
3年目	H 22	1.4802	101.3	1.36	2.05	4.36	6.55
4年目	H 23	1.4233	99.8	1.30	1.90	4.36	6.39
5年目	H 24	1.3686	99.0	23.00	32.69	4.36	6.20
部分①供用開始年次	H 25	1.3159	99.0	38.42	52.50	4.56	6.23
7年目	H 26	1.2653	101.5	37.47	48.02	4.56	5.85
8年目	H 27	1.2167	103.0	22.98	27.91	4.56	5.54
部分②供用開始年次	H 28	1.1699	102.8	3.00	3.51	5.11	5.98
10年目	H 29	1.1249	102.9	0.09	0.10	5.11	5.74
11年目	H 30	1.0816	102.8	0.19	0.20	5.11	5.53
12年目	R 1	1.0400	102.8	0.09	0.09	5.11	5.31
基準年	R 2	1.0000	102.8	0.91	0.91	5.11	5.11
14年目	R 3	0.9615	102.8	0.91	0.87	5.11	4.91
15年目	R 4	0.9246	102.8	42.73	39.50	5.11	4.72
16年目	R 5	0.8890	102.8	70.55	62.71	5.11	4.54
17年目	R 6	0.8548	102.8	70.43	60.20	5.11	4.37
供用開始年次	R 7	0.8219	102.8			6.02	4.95
19年目	R 8	0.7903	102.8			6.02	4.76
20年目	R 9	0.7599	102.8			6.02	4.57
21年目	R 10	0.7307	102.8			6.02	4.40
22年目	R 11	0.7026	102.8			6.02	4.23
23年目	R 12	0.6756	102.8			6.02	4.07
24年目	R 13	0.6496	102.8			6.02	3.91
25年目	R 14	0.6246	102.8			6.02	3.76
26年目	R 15	0.6006	102.8			6.02	3.61
27年目	R 16	0.5775	102.8			6.02	3.48
28年目	R 17	0.5553	102.8			6.02	3.34
29年目	R 18	0.5339	102.8			6.02	3.21
30年目	R 19	0.5134	102.8			6.02	3.09
31年目	R 20	0.4936	102.8			6.02	2.97
32年目	R 21	0.4746	102.8			6.02	2.86
33年目	R 22	0.4564	102.8			6.02	2.75
34年目	R 23	0.4388	102.8			6.02	2.64
35年目	R 24	0.4220	102.8			6.02	2.54
36年目	R 25	0.4057	102.8			6.02	2.44
37年目	R 26	0.3901	102.8			6.02	2.35
38年目	R 27	0.3751	102.8			6.02	2.26
39年目	R 28	0.3607	102.8			6.02	2.17
40年目	R 29	0.3468	102.8			6.02	2.09
41年目	R 30	0.3335	102.8			6.02	2.01
42年目	R 31	0.3207	102.8			6.02	1.93
43年目	R 32	0.3083	102.8			6.02	1.86
44年目	R 33	0.2965	102.8			6.02	1.78
45年目	R 34	0.2851	102.8			6.02	1.72
46年目	R 35	0.2741	102.8			6.02	1.65
47年目	R 36	0.2636	102.8			6.02	1.59
48年目	R 37	0.2534	102.8			6.02	1.53
49年目	R 38	0.2437	102.8	-121.82	-29.68	6.02	1.47
合 計				870.12	1987.29	278.42	195.65
単純事業費計				991.94		278.42	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 岡崎バイパス
(残事業)

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単価単価(億円)
0.22	9.1	2.04

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
基準年	R 2	1.0000	102.8				
-4年目	R 3	0.9615	102.8	0.91	0.87		
-3年目	R 4	0.9246	102.8	42.73	39.50		
-2年目	R 5	0.8890	102.8	70.55	62.71		
-1年目	R 6	0.8548	102.8	70.43	60.20		
供用開始年次	R 7	0.8219	102.8			1.85	1.52
1年目	R 8	0.7903	102.8			1.85	1.47
2年目	R 9	0.7599	102.8			1.85	1.41
3年目	R 10	0.7307	102.8			1.85	1.36
4年目	R 11	0.7026	102.8			1.85	1.30
5年目	R 12	0.6756	102.8			1.85	1.25
6年目	R 13	0.6496	102.8			1.85	1.20
7年目	R 14	0.6246	102.8			1.85	1.16
8年目	R 15	0.6006	102.8			1.85	1.11
9年目	R 16	0.5775	102.8			1.85	1.07
10年目	R 17	0.5553	102.8			1.85	1.03
11年目	R 18	0.5339	102.8			1.85	0.99
12年目	R 19	0.5134	102.8			1.85	0.95
13年目	R 20	0.4936	102.8			1.85	0.92
14年目	R 21	0.4746	102.8			1.85	0.88
15年目	R 22	0.4564	102.8			1.85	0.85
16年目	R 23	0.4388	102.8			1.85	0.81
17年目	R 24	0.4220	102.8			1.85	0.78
18年目	R 25	0.4057	102.8			1.85	0.75
19年目	R 26	0.3901	102.8			1.85	0.72
20年目	R 27	0.3751	102.8			1.85	0.70
21年目	R 28	0.3607	102.8			1.85	0.67
22年目	R 29	0.3468	102.8			1.85	0.64
23年目	R 30	0.3335	102.8			1.85	0.62
24年目	R 31	0.3207	102.8			1.85	0.59
25年目	R 32	0.3083	102.8			1.85	0.57
26年目	R 33	0.2965	102.8			1.85	0.55
27年目	R 34	0.2851	102.8			1.85	0.53
28年目	R 35	0.2741	102.8			1.85	0.51
29年目	R 36	0.2636	102.8			1.85	0.49
30年目	R 37	0.2534	102.8			1.85	0.47
31年目	R 38	0.2437	102.8			1.85	0.45
32年目	R 39	0.2343	102.8			1.85	0.43
33年目	R 40	0.2253	102.8			1.85	0.42
34年目	R 41	0.2166	102.8			1.85	0.40
35年目	R 42	0.2083	102.8			1.85	0.39
36年目	R 43	0.2003	102.8			1.85	0.37
37年目	R 44	0.1926	102.8			1.85	0.36
38年目	R 45	0.1852	102.8			1.85	0.34
39年目	R 46	0.1780	102.8			1.85	0.33
40年目	R 47	0.1712	102.8			1.85	0.32
41年目	R 48	0.1646	102.8			1.85	0.31
42年目	R 49	0.1583	102.8			1.85	0.29
43年目	R 50	0.1522	102.8			1.85	0.28
44年目	R 51	0.1463	102.8			1.85	0.27
45年目	R 52	0.1407	102.8			1.85	0.26
46年目	R 53	0.1353	102.8			1.85	0.25
47年目	R 54	0.1301	102.8			1.85	0.24
48年目	R 55	0.1251	102.8			1.85	0.23
49年目	R 56	0.1203	102.8			1.85	0.22
合 計				184.61	163.29	92.73	34.03

単純事業費計	184.61	90.87
--------	--------	-------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 岡崎バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーション	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)			合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%	
暫定供用開始年次	H 19	1.00668	0.99948	1.02191	1.00752	1.6651	105.0	158.57	44.85	147.61	351.03	572.25	8.01	1.24	11.51	20.76	33.85	1.13	1.85	372.93	607.95	
1年目	H 20	1.00668	0.99948	1.02191	1.00752	1.6010	104.4	159.63	44.83	150.84	355.30	560.12	8.06	1.24	11.76	21.07	33.21	1.14	1.80	377.51	595.13	
2年目	H 21	1.00668	0.99948	1.02191	1.00752	1.5395	103.0	160.69	44.81	154.15	359.65	552.60	8.12	1.24	12.02	21.38	32.85	1.15	1.77	382.18	587.22	
3年目	H 22	1.00668	0.99948	1.02191	1.00752	1.4802	101.3	161.77	44.78	157.52	364.08	546.88	8.17	1.24	12.28	21.70	32.59	1.16	1.74	386.93	581.22	
4年目	H 23	1.01638	1.00908	1.03151	1.01723	1.4233	99.8	162.85	44.76	160.97	368.58	540.38	8.22	1.24	12.55	22.02	32.28	1.17	1.71	391.77	574.37	
5年目	H 24	1.00202	0.99477	1.01669	1.00285	1.3686	99.0	165.52	45.17	166.05	376.73	535.38	8.36	1.25	12.95	22.56	32.06	1.19	1.69	400.48	569.13	
部分①供用開始年次	H 25	0.99321	0.98598	1.00752	0.99403	1.3159	99.0	180.09	48.55	175.99	404.62	552.88	9.68	1.48	13.40	24.56	33.56	1.20	1.64	430.38	588.08	
7年目	H 26	1.00520	0.99785	1.01946	1.00603	1.2653	101.5	178.86	47.87	177.31	404.04	517.78	9.62	1.46	13.50	24.58	31.49	1.19	1.53	429.81	550.80	
8年目	H 27	0.99380	0.98648	1.00768	0.99462	1.2167	103.0	179.79	47.76	180.76	408.32	495.84	9.67	1.45	13.76	24.89	30.22	1.20	1.46	434.41	527.51	
部分②供用開始年次	H 28	0.99533	0.98796	1.00902	0.99615	1.1699	102.8	201.21	53.61	208.12	462.95	541.60	10.35	1.46	15.54	27.34	31.99	2.40	2.81	492.69	576.39	
10年目	H 29	0.99689	0.98947	1.01040	0.99771	1.1249	102.9	200.27	52.97	210.00	463.24	520.59	10.30	1.44	15.68	27.41	30.81	2.39	2.69	493.04	554.09	
11年目	H 30	0.99768	0.99020	1.01100	0.99849	1.0816	102.8	199.65	52.41	212.18	464.24	502.12	10.27	1.43	15.84	27.53	29.78	2.39	2.58	494.16	534.48	
12年目	R 1	0.99993	0.99239	1.01309	1.00075	1.0400	102.8	199.19	51.90	214.51	465.60	484.22	10.24	1.41	16.01	27.67	28.77	2.38	2.48	495.65	515.47	
基準年	R 2	0.99967	0.98675	1.00862	0.99911	1.0000	102.8	199.17	51.50	217.32	468.00	468.00	10.24	1.40	16.22	27.87	27.87	2.38	2.38	498.25	498.25	
14年目	R 3	0.99967	0.98657	1.00855	0.99911	0.9615	102.8	199.11	50.82	219.20	469.12	451.06	10.24	1.38	16.36	27.98	26.91	2.38	2.29	499.49	480.26	
15年目	R 4	0.99967	0.98639	1.00847	0.99911	0.9246	102.8	199.04	50.14	221.07	470.25	434.79	10.24	1.36	16.50	28.10	25.98	2.38	2.20	500.73	462.98	
16年目	R 5	0.99967	0.98620	1.00840	0.99911	0.8890	102.8	198.98	49.46	222.94	471.38	419.05	10.23	1.35	16.64	28.22	25.09	2.38	2.11	501.97	446.25	
17年目	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8548	102.8	198.91	48.77	224.82	472.50	403.90	10.23	1.33	16.78	28.34	24.22	2.38	2.03	503.21	430.15	
供用開始年次	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	234.68	55.57	278.24	568.49	467.24	10.94	1.33	20.72	33.00	27.12	3.21	2.64	604.70	497.01	
19年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	234.60	54.79	280.54	569.92	450.41	10.94	1.31	20.90	33.15	26.20	3.21	2.54	606.28	479.15	
20年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	234.53	54.00	282.84	571.36	434.18	10.94	1.29	21.07	33.30	25.30	3.21	2.44	607.86	461.92	
21年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	234.45	53.21	285.14	572.79	418.54	10.93	1.27	21.24	33.44	24.44	3.21	2.34	609.44	445.32	
22年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	234.37	52.42	287.43	574.23	403.45	10.93	1.25	21.41	33.59	23.60	3.20	2.25	611.02	429.31	
23年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	234.30	51.63	289.73	575.66	388.92	10.93	1.24	21.58	33.74	22.80	3.20	2.16	612.60	413.88	
24年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	232.57	51.13	289.28	572.99	372.21	10.85	1.22	21.55	33.62	21.84	3.18	2.07	609.78	396.11	
25年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	230.85	50.64	288.83	570.31	356.22	10.77	1.21	21.51	33.49	20.92	3.16	1.97	606.96	379.11	
26年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	229.12	50.14	288.37	567.63	340.92	10.68	1.20	21.48	33.36	20.04	3.14	1.88	604.13	362.84	
27年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	227.40	49.64	287.92	564.96	326.26	10.60	1.19	21.45	33.24	19.19	3.11	1.80	601.31	347.26	
28年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	225.68	49.14	287.46	562.28	312.23	10.52	1.18	21.41	33.11	18.39	3.09	1.72	598.49	332.34	
29年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	223.95	48.64	287.01	559.60	298.77	10.44	1.16	21.38	32.99	17.61	3.07	1.64	595.66	318.02	
30年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	222.23	48.15	286.55	556.93	285.93	10.36	1.15	21.34	32.86	16.87	3.05	1.57	592.84	304.36	
31年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	220.50	47.65	286.10	554.25	273.58	10.28	1.14	21.31	32.73	16.16	3.03	1.49	590.01	291.23	
32年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	218.78	47.15	285.65	551.58	261.78	10.20	1.13	21.28	32.61	15.48	3.01	1.43	587.19	278.68	
33年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	217.06	46.65	285.19	548.90	250.52	10.12	1.12	21.24	32.48	14.82	2.99	1.36	584.37	266.70	
34年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	215.33	46.15	284.74	546.22	239.68	10.04	1.10	21.21	32.35	14.20	2.96	1.30	581.54	255.18	
35年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	213.61	45.66	284.28	543.55	229.38	9.96	1.09	21.17	32.23	13.60	2.94	1.24	578.72	244.22	
36年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	211.88	45.16	283.83	540.87	219.43	9.88	1.08	21.14	32.10	13.02	2.92	1.19	575.89	233.64	
37年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	210.16	44.66	283.37	538.19	209.95	9.80	1.07	21.11	31.98	12.47	2.90	1.13	573.07	223.55	
38年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	208.44	44.16	282.92	535.52	200.87	9.72	1.06	21.07	31.85	11.95	2.88	1.08	570.25	213.90	
39年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	206.71	43.66	282.47	532.84	192.20	9.64	1.04	21.04	31.72	11.44	2.86	1.03	567.42	204.67	
40年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	204.99	43.16	282.01	530.17	183.86	9.56	1.03	21.01	31.60	10.96	2.84	0.98			

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 岡崎バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーション	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	35.83	7.48	51.55	94.86	77.97	0.72	0.02	3.80	4.54	3.73	0.84	0.69	100.25	82.39
1年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	35.82	7.38	51.97	95.17	75.21	0.72	0.02	3.83	4.57	3.61	0.84	0.66	100.59	79.49
2年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	35.81	7.27	52.40	95.48	72.55	0.72	0.02	3.87	4.60	3.50	0.84	0.64	100.92	76.69
3年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	35.79	7.17	52.83	95.79	69.99	0.72	0.02	3.90	4.64	3.39	0.84	0.61	101.26	73.99
4年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	35.78	7.06	53.25	96.09	67.52	0.72	0.02	3.93	4.67	3.28	0.84	0.59	101.60	71.38
5年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	35.77	6.95	53.68	96.40	65.13	0.72	0.02	3.96	4.70	3.17	0.84	0.57	101.94	68.87
6年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	35.51	6.89	53.59	95.99	62.35	0.71	0.02	3.95	4.69	3.04	0.83	0.54	101.51	65.94
7年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	35.24	6.82	53.51	95.57	59.70	0.71	0.02	3.95	4.67	2.92	0.83	0.52	101.07	63.13
8年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	34.98	6.75	53.43	95.16	57.15	0.70	0.02	3.94	4.66	2.80	0.82	0.49	100.64	60.45
9年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	34.72	6.69	53.34	94.74	54.72	0.70	0.02	3.93	4.65	2.69	0.82	0.47	100.21	57.87
10年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	34.45	6.62	53.26	94.33	52.38	0.69	0.02	3.93	4.64	2.58	0.81	0.45	99.78	55.41
11年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	34.19	6.55	53.17	93.92	50.14	0.69	0.02	3.92	4.63	2.47	0.80	0.43	99.35	53.04
12年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	33.93	6.48	53.09	93.50	48.00	0.68	0.02	3.92	4.62	2.37	0.80	0.41	98.92	50.78
13年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	33.67	6.42	53.00	93.09	45.95	0.68	0.02	3.91	4.60	2.27	0.79	0.39	98.48	48.61
14年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	33.40	6.35	52.92	92.67	43.98	0.67	0.02	3.90	4.59	2.18	0.79	0.37	98.05	46.54
15年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	33.14	6.28	52.84	92.26	42.11	0.66	0.02	3.90	4.58	2.09	0.78	0.36	97.62	44.55
16年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	32.88	6.22	52.75	91.84	40.30	0.66	0.02	3.89	4.57	2.00	0.78	0.34	97.19	42.65
17年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	32.61	6.15	52.67	91.43	38.58	0.65	0.02	3.89	4.56	1.92	0.77	0.33	96.76	40.83
18年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	32.35	6.08	52.58	91.01	36.92	0.65	0.02	3.88	4.55	1.84	0.77	0.31	96.33	39.08
19年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	32.09	6.01	52.50	90.60	35.34	0.64	0.02	3.87	4.53	1.77	0.76	0.30	95.89	37.41
20年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	31.82	5.95	52.42	90.19	33.83	0.64	0.02	3.87	4.52	1.70	0.75	0.28	95.46	35.81
21年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	31.56	5.88	52.33	89.77	32.38	0.63	0.02	3.86	4.51	1.63	0.75	0.27	95.03	34.28
22年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	31.30	5.81	52.25	89.36	30.99	0.63	0.02	3.85	4.50	1.56	0.74	0.26	94.60	32.81
23年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	31.03	5.75	52.16	88.94	29.66	0.62	0.02	3.85	4.49	1.50	0.74	0.25	94.17	31.40
24年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	30.77	5.68	52.08	88.53	28.39	0.62	0.02	3.84	4.48	1.44	0.73	0.23	93.74	30.06
25年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	30.51	5.61	52.00	88.11	27.17	0.61	0.02	3.84	4.46	1.38	0.73	0.22	93.30	28.77
26年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	30.24	5.54	51.91	87.70	26.00	0.61	0.02	3.83	4.45	1.32	0.72	0.21	92.87	27.54
27年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	29.98	5.48	51.83	87.29	24.89	0.60	0.02	3.82	4.44	1.27	0.71	0.20	92.44	26.35
28年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	29.72	5.41	51.74	86.87	23.81	0.60	0.02	3.82	4.43	1.21	0.71	0.19	92.01	25.22
29年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2636	102.8	29.46	5.34	51.66	86.46	22.79	0.59	0.02	3.81	4.42	1.16	0.70	0.19	91.58	24.14
30年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2534	102.8	29.19	5.28	51.57	86.05	21.80	0.59	0.02	3.80	4.41	1.12	0.70	0.18	91.15	23.10
31年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2437	102.8	28.93	5.21	51.49	85.63	20.87	0.58	0.02	3.80	4.39	1.07	0.69	0.17	90.72	22.11
32年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2343	102.8	28.67	5.15	51.41	85.22	19.97	0.57	0.02	3.79	4.38	1.03	0.69	0.16	90.29	21.16
33年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2253	102.8	28.41	5.08	51.32	84.81	19.11	0.57	0.01	3.79	4.37	0.98	0.68	0.15	89.86	20.25
34年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2166	102.8	28.15	5.01	51.24	84.40	18.28	0.56	0.01	3.78	4.36	0.94	0.68	0.15	89.44	19.37
35年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2083	102.8	27.89	4.95	51.15	83.99	17.50	0.56	0.01	3.77	4.35	0.91	0.67	0.14	89.01	18.54
36年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2003	102.8	27.63	4.88	51.07	83.58	16.74	0.55	0.01	3.77	4.34	0.87	0.66	0.13	88.58	17.74
37年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.1926	102.8	27.37	4.82	50.99	83.18	16.02	0.55	0.01	3.76	4.32	0.83	0.66	0.13	88.16	16.98
38年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1852	102.8	27.11	4.75	50.90	82.77	15.33	0.54	0.01	3.75	4.31	0.80	0.65	0.12	87.73	16.25
39年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1780	102.8	26.86	4.69	50.82	82.36	14.66	0.54	0.01	3.75	4.30	0.77	0.65	0.12	87.31	15.54
40年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1712	102.8	26.60	4.62	50.73	81.96	14.03	0.53	0.01	3.74	4.29	0.73	0.64	0.11	86.89	14.88
41年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1646	102.8	26.34	4.56	50.65	81.55	13.42	0.53	0.01	3.74	4.28	0.70	0.64	0.10	86.47	14.23
42年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1583	102.8	26.09	4.50	50.57	81.15	12.85	0.52	0.01	3.73	4.27	0.68	0.63	0.10	86.05	13.62
43年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1522	102.8	25.83	4.43	50.48	80.75	12.29	0.52	0.01	3.72	4.25	0.65	0.63	0.10	85.63	13.03
44年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1463	102.8	25.58	4.37	50.40	80.35	11.75	0.51	0.01	3.72	4.24	0.62	0.62	0.09	85.21	12.47
45年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1407	102.8	25.32	4.31	50.31	79.94	11.25	0.51	0.01	3.71	4.23	0.60	0.61	0.09	84.79	11.93
46年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1353	102.8	25.07	4.25	50.23	79.55	10.76	0.50	0.01	3.71	4.22	0.57	0.61	0.08	84.38	11.42
47年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1301	102.8	24.82	4.18	50.15	79.15	10.30	0.50	0.01	3.70	4.21	0.55	0.60	0.08	83.96	10.92
48年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1251	102.8	24.57	4.12	50.06	78.75	9.85	0.49	0.01	3.69	4.20	0.53	0.60	0.07	83.55	10.45
49年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1203	102.8	24.32	4.06	49.98	78.36	9.43	0.49	0.01	3.69	4.19	0.50	0.59	0.07	83.14	10.00
合 計								1,529.10	283.30	2,594.22	4,406.63	1,672.12	30.66	0.83	191.37	222.87	83.23	36.37	14.12	4,665.87	1,769.47

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	岡崎バイパス	4	14.6km

■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					76,934	
	改良費				4,390	
		土工	m3	546,000	886	切土(194,800m3)、盛土(351,200m3)
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m ²	72,920	235	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,279	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	465	75	
		函渠工	m	880	876	
		排水工	m	13,210	396	
		中央分離帯工	m	1,310	57	
		雑工	式	1	586	機能補償道路・水路等
	橋梁費				55,911	
		100m以上	m	9,680	45,239	38橋
		100m未満	m	1,800	10,672	70橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費			7	11,923	
		IC	箇所	7	11,923	ダイヤモンド型(7箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				2,933	
		車道舗装	m ²	231,200	2,639	
		歩道舗装	m ²	100,700	294	
	付帯施設費				1,777	
		交通管理施設工	式	1	1,777	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					14,068	
	用地費	m ²	652,629	12,182		
		宅地	m ²	32,634	1,827	
		田畑	m ²	313,284	7,310	
		山林・原野	m ²	143,542	1,461	
		その他	m ²	163,169	1,584	
	補償費	式		1,886		
③間接経費		式		12,998	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				104,000		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	岡崎バイパス	4	14.6km

■維持管理費内訳(全体事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	14.6	3,862	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	26,560	路面補修、構造物の点検・補修等
料金徴収経費				
その他				
維持管理費合計			30,422	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	岡崎バイパス	4	9.1km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					18,300	
	改良費				403	
		土工	m3	60,851	93	切土(19,036m3)、盛土(41,815m3)
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m ²	2,218	4	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	167	補強土壁、重力式擁壁
		管渠工	m	283	1	
		函渠工	m			
		排水工	m	3,410	89	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	49	機能補償道路・水路等
	橋梁費				16,885	
		100m以上	m	2,376	14,411	11橋
		100m未満	m	300	2,474	3橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				835	
		車道舗装	m ²	46,700	741	
		歩道舗装	m ²	27,446	94	
	付帯施設費				177	
		交通管理施設工	式	1	177	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費						
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費	式				
③間接経費 諸経費		式		2,007	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				20,307		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	岡崎バイパス	4	9.1km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	9.1	2,400	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,800	路面補修、構造物の点検・補修等
料金徴収経費				
その他				
維持管理費合計			10,200	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和３年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道２３号 がまごおり 蒲 郡バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自： あ い ち と よ か わ た め と う ち よ う 愛知県豊川市為当町 至： あ い ち め か た こ う た ち よ う あ し の や 愛知県額田郡幸田町芦谷				延長	１５．０km
事業概要						
一般国道２３号名豊道路は、愛知県豊橋市と豊明市を結び、沿線の８市１町を通過する延長７２．７kmの大規模バイパス事業で、地域高規格道路として整備している。 一般国道２３号蒲郡バイパスは、地域高規格道路名豊道路の一部を構成し、交通渋滞の緩和、物流効率化、災害に強い道路機能の確保等を目的とした延長１５．０kmのバイパス事業である。						
H９・H１９年度事業化		H３年度 都市計画決定		H１５年度用地着手		H１８年度工事着手
全体事業費		１，３０７億円		事業進捗率 (令和２年３月末時点)		約５８％ 供用済延長 ５．９km
計画交通量		６２，４００台／日				
費用対効果 分析結果		B／C (事業全体) ４．９ (３．１) (残事業) ７．８ (９．２)		総費用 (残事業)/(事業全体) １, 076/7, 927 億円 事業費：759/7, 240 億円 維持管理費：317/ 687 億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 8, 366/38, 541 億円 走行時間短縮便益：7, 618/35, 804 億円 走行経費減少便益： 660/ 2, 544 億円 交通事故減少便益： 88/ 192 億円
感度分析の結果		基準年 令和２年				
(事業全体) 交通量 : B/C= 4.4～5.3 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=7.0～8.6 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C= 4.8～4.9 (事業費 ±10%) 事業費 : B/C=7.3～8.4 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C= 4.8～4.9 (事業期間±20%) 事業期間 : B/C=7.5～8.1 (事業期間±20%)						
事業の効果等						
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（名鉄バス）が存在する。 ・第一種空港（中部国際空港）へのアクセス向上が見込まれる。 ②物流効率化の支援 ・重要港湾（三河港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③都市の再生 ・区画整理（蒲郡中部地区等）の沿道まちづくりとの連携がある。 ④国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路「名豊道路」の一部として、全区間が指定されている。 ⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（東三河地方拠点都市地域基本計画）、地域連携プロジェクト（国際自動車産業交流都市計画）を支援する。 ・主要な観光地（ラグーナテンボス）へのアクセス向上が期待される。 ⑥安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（豊橋市民病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑦災害への備え ・第一次緊急輸送道路（愛知県地域防災計画より）として位置づけられている。 ・緊急輸送道路（国道１号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する ⑧地球環境の保全 ・CO2 排出量の削減が見込まれる。 ⑨生活環境の改善・保全 ・NO2 排出量の削減が見込まれる。 ・SPM 排出量の削減が見込まれる。						

関係する地方公共団体等の意見

愛知県知事の意見：

「対応方針（原案）」に対して異議はありません。

一般国道23号岡崎バイパス・蒲郡バイパス・豊橋バイパス・豊橋東バイパスは、三河港等の重要港湾と西三河南部の主要生産拠点を結ぶ重要な東西軸である。本道路が整備されることで、物流拠点と生産拠点とのアクセス性が向上するとともに、国道1号の渋滞が緩和し、物流の効率化及び生産性の向上が図られることから、本県の国際競争力強化が期待される。

さらに、発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模災害時には、緊急輸送道路としての機能を有し、地域の安全・安心、国土強靱化の観点からも重要な道路である。一方、現状の一般国道23号の既供用区間では、暫定2車線区間において渋滞が発生しており、定時性が確保されない状況である。そのため、未開通区間（豊川為当IC～蒲郡IC間）の開通見通しを公表するとともに、早期全線開通と暫定2車線区間の4車線化に向けて整備を加速するようお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・蒲郡市街地を通過する国道23号や、蒲郡バイパスに並行する国道1号では、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が存在し、交通渋滞が著しい状況である。
- ・三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。
- ・三河地域は、愛知県の輸送機械出荷額の約3割を占める、自動車産業の一大集積地である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は約58%（令和2年3月末時点）。用地取得率は約99%（令和2年3月末時点）。
- ・蒲郡IC～幸田芦谷IC間（延長5.9km）は、平成25年度に暫定2車線供用済み。
- ・豊川為当IC～蒲郡IC間（延長9.1km）は、設計協議、用地買収を推進し、工事を推進する。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・豊川為当IC～蒲郡市IC間（延長9.1km）について、早期暫定2車線供用を目指し、調査設計、用地買収、工事を推進する。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

- ・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道23号 蒲郡バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)＝3.1(経済的純現在価値(B-C)＝3.076億円、経済的内部収益率(EIRR)＝9.2%) 残事業：費用便益比(B/C)＝9.2(経済的純現在価値(B-C)＝3.593億円、経済的内部収益率(EIRR)＝43.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1.活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):29,425万人・時間/年 渋滞損失削減時間:446万人・時間/年(29,425万人・時間/年⇒28,979万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道23号 並行区間の渋滞損失時間(現況):204万人・時間/年(愛知県額田郡幸田町大字須美牛ノ松～豊橋市前芝町宇塚) 並行区間の渋滞損失削減率:約3割削減(愛知県額田郡幸田町大字須美牛ノ松～豊橋市前芝町宇塚)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道1号(豊川市白鳥町:H27センサス[23300010200]) 改善見込み (旅行速度19.3km/h⇒21.0km/h) 国道1号(豊川市白鳥町:H27センサス[23300010190]) 改善見込み (旅行速度19.7km/h⇒20.0km/h)
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上での踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	名鉄バス:ラグーナ線(一般国道23号線利用) 名鉄バス:西浦病院循環線(一般国道23号線利用) 名鉄バス:丸山病院循環線(一般国道23号線利用)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	第一種空港(中部国際空港)へのアクセス性向上(小坂井町～中部国際空港:約102分⇒約96分)
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾(三河港)へのアクセス性向上(西尾市～三河港:約59分⇒約40分)
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1.活力	都市の再生	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	(土地区画整理事業施工中地区) ・蒲郡市(令和元年5月31日時点):蒲郡中部地区、蒲郡駅南地区
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		■ 地域高規格道路の位置づけあり	「名豊道路」の一部として全区間指定
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・「東三河地方拠点都市地域」基本計画(東三河地方拠点都市地域整備推進協議会)を支援 ・総合保養地域整備法に基づいた基本構想「三河湾地域リゾート整備構想」を支援。 (同意年月日:H3.3.29、特定地域面積:82,000ha、重点整備地区面積:8,000ha、地区数:6地区) ・国際自動車産業交流都市計画(愛知県、豊橋市、蒲郡市、田原市、豊川市)を支援。
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	ラゲーナテンボスへのアクセス性向上(西尾市～ラゲーナテンボス:約42分⇒約38分、R1年間入れ込み客数:約256万人)
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	豊橋市民病院へのアクセス性向上(蒲郡市～豊橋市民病院:約35分⇒約28分)

3.安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	愛知県地域防災計画(R2.7.31):第一次緊急輸送路の位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送路である国道1号が通行止めになった場合の代替路線を形成
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4.環境	地球環境の保全	■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量: 19.1 千t/年 (5,216.5千t/年 ⇒ 5,197.4千t/年)
	生活環境の改善・保全	■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):(国道23号) 排出削減量:約81.5t/年(約161.8t/年⇒ 約80.3t/年)、排出削減率: 5割削減 バイパス等についてNox排出増加量:222.1t
		■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):(国道23号) 排出削減量:約4.7t/年(約9.3t/年⇒ 約4.6t/年)、排出削減率: 5割削減 バイパス等についてSPM排出増加量:12.8t
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道23号	蒲郡バイパス	L=15.0km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
62,400	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和２年度		
単純合計	1,219億円	286億円	1,505億円
うち残事業分	437億円	223億円	660億円
基準年における 現在価値 (C)	1,388億円	104億円	1,492億円
うち残事業分	357億円	79億円	436億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和２年度			
供 用 年	令和６年度、令和１５年度			
単年便益 (初年便益)	172億円	15億円	1.1億円	188億円
基準年における 現在価値 (B)	4,192億円	334億円	41億円	4,568億円
うち残事業分	3,718億円	268億円	44億円	4,029億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	3.1
経済的純現在価値（事業全体）	3,076億円
経済的内部収益率（事業全体）	9.2%
費用便益比（残事業）	9.2
経済的純現在価値（残事業）	3,593億円
経済的内部収益率（残事業）	43.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	62,400台/日	±10%	2.8～3.4
事業費	1,219億円	±10%	3.0～3.1
事業期間	36年	±20%	2.7～3.4

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	62,400台/日	±10%	8.3～10.2
事業費	437億円	±10%	8.5～10.1
事業期間	12年	±20%	8.8～9.6

交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道23号 蒲郡バイパス（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)		
①新設・改築道路 改築区間:15.0km			交通量※ ¹	[台/日]	—	62,400
			走行時間※ ²	[分]	—	16.6
			走行時間費用※ ³	[億円/年]	—	224.38
②主な周 辺道路※ ⁴	国道23号: 23.6km	交通量	[台/日]	21,000	10,100	
		走行時間	[分]	48.9	48.1	
		走行時間費用	[億円/年]	228.34	89.15	
	国道1号: 20.1km	交通量	[台/日]	40,600	34,300	
		走行時間	[分]	42.2	40.3	
		走行時間費用	[億円/年]	342.69	266.73	
	国道247号: 7.4km	交通量	[台/日]	33,100	13,800	
		走行時間	[分]	16.2	13.5	
		走行時間費用	[億円/年]	112.25	32.84	
	(県)豊川蒲 郡線:10.1km	交通量	[台/日]	7,900	1,300	
		走行時間	[分]	25.1	23.7	
		走行時間費用	[億円/年]	37.73	5.22	
	(県)生平幸 田線:8.3km	交通量	[台/日]	9,400	6,600	
		走行時間	[分]	23.1	21.3	
		走行時間費用	[億円/年]	39.34	25.82	
	(県)豊川片 寄線:14.1km	交通量	[台/日]	3,800	100	
		走行時間	[分]	35.7	35.3	
		走行時間費用	[億円/年]	28.23	0.97	
	(県)蒲郡碧 南線:7.8km	交通量	[台/日]	21,200	10,100	
		走行時間	[分]	16.9	16.7	
		走行時間費用	[億円/年]	70.13	31.83	
	(県)芦谷蒲 郡線:3.8km	交通量	[台/日]	10,900	1,300	
		走行時間	[分]	11.0	9.1	
		走行時間費用	[億円/年]	23.09	2.15	
	(主)長沢蒲 郡線:6.2km	交通量	[台/日]	9,500	6,800	
		走行時間	[分]	12.3	11.5	
		走行時間費用	[億円/年]	23.01	15.13	
	(主)国府馬 場線:4.6km	交通量	[台/日]	23,900	22,600	
		走行時間	[分]	12.4	11.6	
		走行時間費用	[億円/年]	54.16	47.26	
③その他道路合計 : 2908.4km		走行時間費用	[億円/年]	14,730.15	14,686.89	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3029.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	15,689.09	15,428.37	260.72

※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

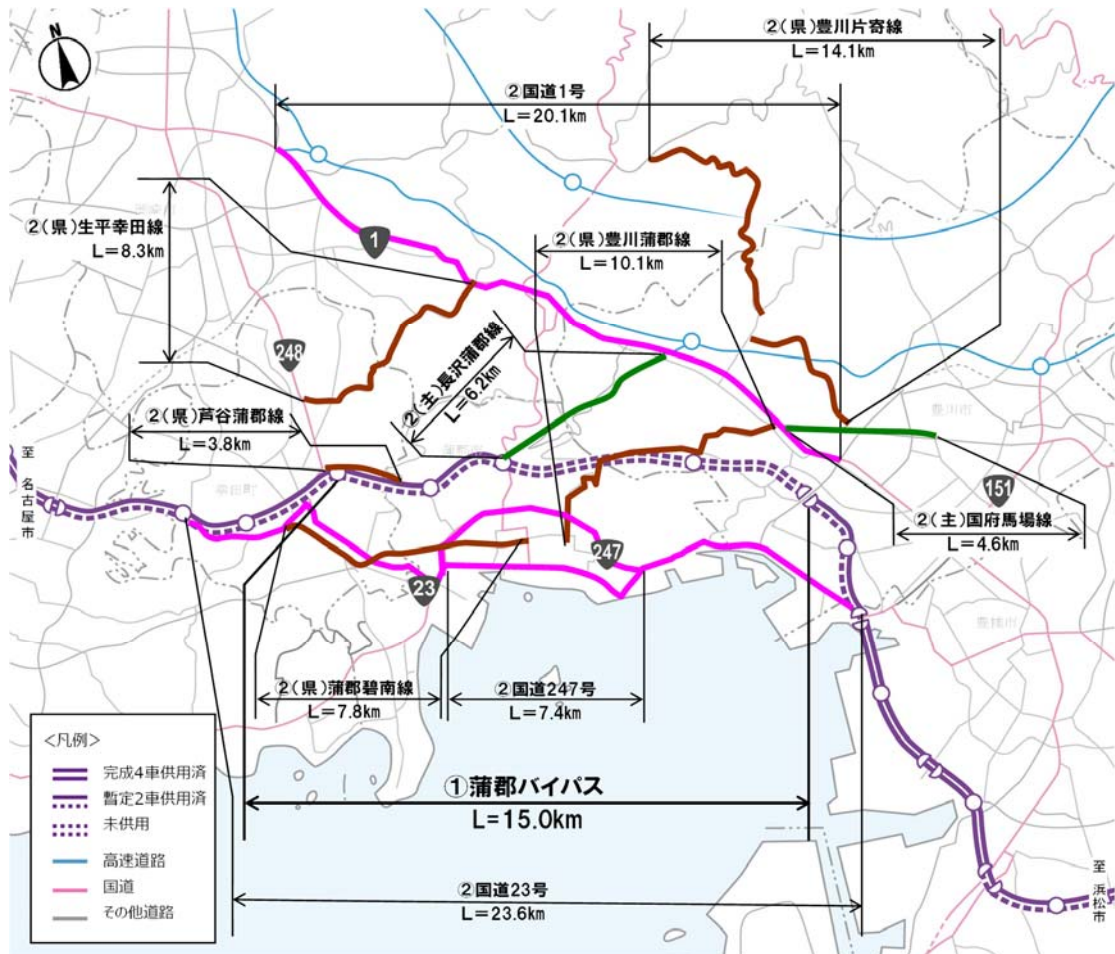
※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について 3～5 路線程度以内で記載する。

※ 5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道23号 蒲郡バイパス（残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間:15.0km		交通量※ ¹	[台/日]	11,000	62,400
		走行時間※ ²	[分]	6.0	16.6
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	25.11	224.38
②主な周 辺道路※ ⁴	国道23号: 23.6km	交通量	[台/日]	19,200	10,100
		走行時間	[分]	48.0	48.1
		走行時間費用	[億円/年]	207.23	89.15
	国道1号: 20.1km	交通量	[台/日]	40,700	34,300
		走行時間	[分]	42.9	40.3
		走行時間費用	[億円/年]	345.49	266.73
	国道247号: 7.4km	交通量	[台/日]	29,800	13,800
		走行時間	[分]	15.7	13.5
		走行時間費用	[億円/年]	97.34	32.84
	(県)豊川蒲 郡線:10.1km	交通量	[台/日]	8,600	1,300
		走行時間	[分]	26.7	23.7
		走行時間費用	[億円/年]	44.92	5.22
	(県)生平幸 田線:8.3km	交通量	[台/日]	8,900	6,600
		走行時間	[分]	22.7	21.3
		走行時間費用	[億円/年]	36.47	25.82
	(県)豊川片 寄線:14.1km	交通量	[台/日]	3,300	100
		走行時間	[分]	35.6	35.3
		走行時間費用	[億円/年]	24.53	0.97
	(県)蒲郡碧 南線:7.8km	交通量	[台/日]	18,300	10,100
		走行時間	[分]	16.7	16.7
		走行時間費用	[億円/年]	59.93	31.83
	(県)芦谷蒲 郡線:3.8km	交通量	[台/日]	8,000	1,300
		走行時間	[分]	10.2	9.1
		走行時間費用	[億円/年]	15.65	2.15
	(主)長沢蒲 郡線:6.2km	交通量	[台/日]	10,200	6,800
		走行時間	[分]	12.5	11.5
		走行時間費用	[億円/年]	25.24	15.13
	(主)国府馬 場線:4.6km	交通量	[台/日]	21,400	22,600
		走行時間	[分]	11.1	11.6
		走行時間費用	[億円/年]	46.06	47.26
③その他道路合計 : 2908.4km		走行時間費用	[億円/年]	14,735.68	14,686.89

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3029.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	15,663.65	15,428.37	235.28

※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

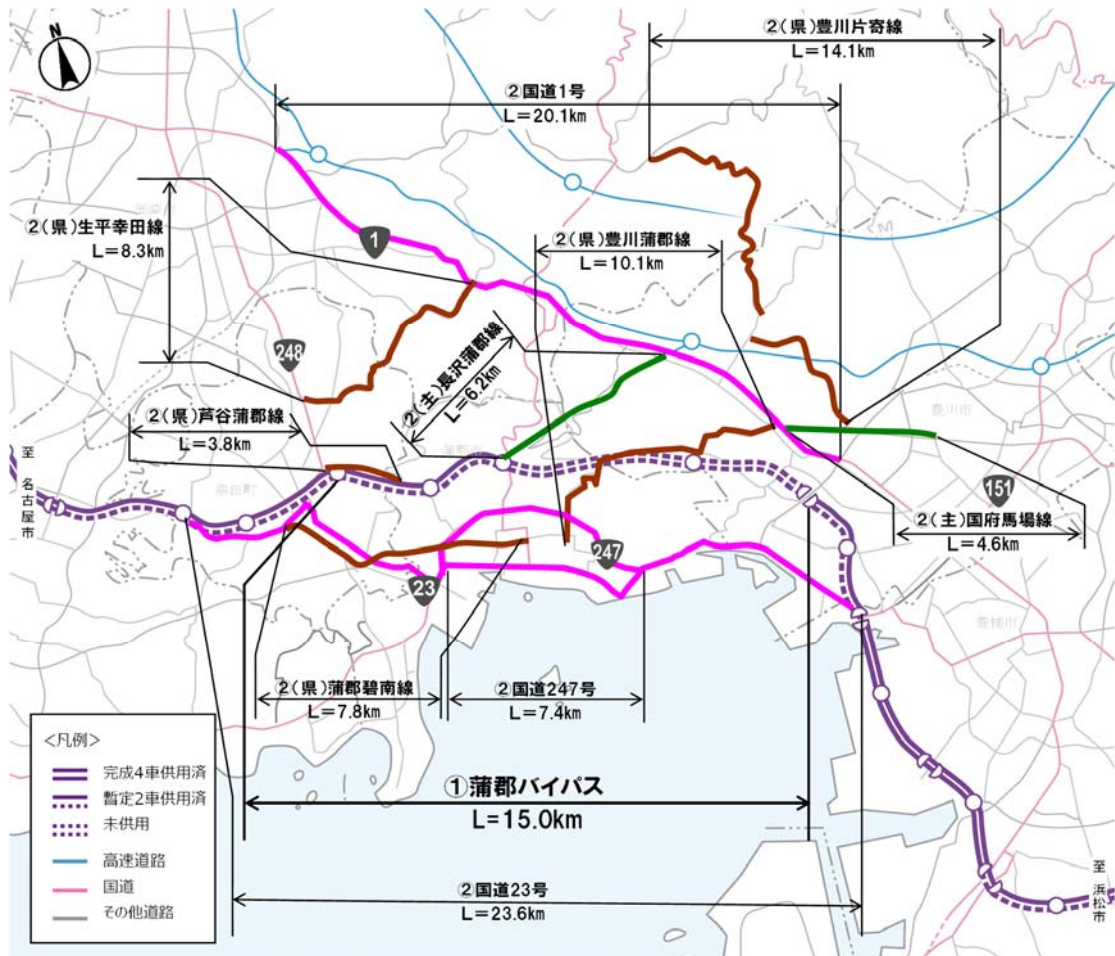
※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について 3～5 路線程度以内で記載する。

※ 5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道23号 蒲郡バイパス

(2)

項目			チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)		■	
	その他			
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		令和2年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		■
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		■ (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
				☐
	開発交通量の考慮	無		■
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		■
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		■	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
	その他()		☐	

(3)

97

事業名：一般国道23号 蒲郡バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他(概算事業計画による値を採用)	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 蒲郡バイパス
(事業全体)

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

単価 (億円)	延長 (km)	単価単価 (億円)
0.44	15.0	6.59

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-27年目	H 9	2.4647	117.5	0.19	0.41		
-26年目	H 10	2.3699	116.9	0.57	1.19		
-25年目	H 11	2.2788	115.2	0.95	1.94		
-24年目	H 12	2.1911	113.8	0.90	1.79		
-23年目	H 13	2.1068	112.4	0.95	1.84		
-22年目	H 14	2.0258	110.5	2.38	4.49		
-21年目	H 15	1.9479	109.0	5.08	9.33		
-20年目	H 16	1.8730	107.9	2.24	3.99		
-19年目	H 17	1.8009	106.7	10.37	18.00		
-18年目	H 18	1.7317	105.9	17.10	28.74		
-17年目	H 19	1.6651	105.0	38.62	62.96		
-16年目	H 20	1.6010	104.4	38.72	61.04		
-15年目	H 21	1.5395	103.0	50.11	77.00		
-14年目	H 22	1.4802	101.3	34.13	51.27		
-13年目	H 23	1.4233	99.8	39.72	58.23		
-12年目	H 24	1.3686	99.0	148.88	211.57		
-11年目	H 25	1.3159	99.0	58.40	79.81		
-10年目	H 26	1.2653	101.5	27.10	34.73		
-9年目	H 27	1.2167	103.0	33.82	41.06		
-8年目	H 28	1.1699	102.8	41.38	48.41		
-7年目	H 29	1.1249	102.9	72.42	81.39		
-6年目	H 30	1.0816	102.8	32.44	35.09		
-5年目	R 1	1.0400	102.8	59.33	61.70		
基準年	R 2	1.0000	102.8	65.90	65.90		
-3年目	R 3	0.9615	102.8	81.34	78.21		
-2年目	R 4	0.9246	102.8	83.35	77.07		
-1年目	R 5	0.8890	102.8	40.78	36.25		
暫定供用開始年次	R 6	0.8548	102.8	16.71	14.28	4.48	3.83
1年目	R 7	0.8219	102.8	15.80	12.99	4.48	3.68
2年目	R 8	0.7903	102.8	22.64	17.89	4.48	3.54
3年目	R 9	0.7599	102.8	27.47	20.88	4.48	3.41
4年目	R 10	0.7307	102.8	31.20	22.80	4.48	3.27
5年目	R 11	0.7026	102.8	31.68	22.26	4.48	3.15
6年目	R 12	0.6756	102.8	30.84	20.83	4.48	3.03
7年目	R 13	0.6496	102.8	28.11	18.26	4.48	2.91
8年目	R 14	0.6246	102.8	27.27	17.03	4.48	2.80
供用開始年次	R 15	0.6006	102.8			5.99	3.60
10年目	R 16	0.5775	102.8			5.99	3.46
11年目	R 17	0.5553	102.8			5.99	3.33
12年目	R 18	0.5339	102.8			5.99	3.20
13年目	R 19	0.5134	102.8			5.99	3.08
14年目	R 20	0.4936	102.8			5.99	2.96
15年目	R 21	0.4746	102.8			5.99	2.84
16年目	R 22	0.4564	102.8			5.99	2.73
17年目	R 23	0.4388	102.8			5.99	2.63
18年目	R 24	0.4220	102.8			5.99	2.53
19年目	R 25	0.4057	102.8			5.99	2.43
20年目	R 26	0.3901	102.8			5.99	2.34
21年目	R 27	0.3751	102.8			5.99	2.25
22年目	R 28	0.3607	102.8			5.99	2.16
23年目	R 29	0.3468	102.8			5.99	2.08
24年目	R 30	0.3335	102.8			5.99	2.00
25年目	R 31	0.3207	102.8			5.99	1.92
26年目	R 32	0.3083	102.8			5.99	1.85
27年目	R 33	0.2965	102.8			5.99	1.78
28年目	R 34	0.2851	102.8			5.99	1.71
29年目	R 35	0.2741	102.8			5.99	1.64
30年目	R 36	0.2636	102.8			5.99	1.58
31年目	R 37	0.2534	102.8			5.99	1.52
32年目	R 38	0.2437	102.8			5.99	1.46
33年目	R 39	0.2343	102.8			5.99	1.40
34年目	R 40	0.2253	102.8			5.99	1.35
35年目	R 41	0.2166	102.8			5.99	1.30
36年目	R 42	0.2083	102.8			5.99	1.25
37年目	R 43	0.2003	102.8			5.99	1.20
38年目	R 44	0.1926	102.8			5.99	1.15
39年目	R 45	0.1852	102.8			5.99	1.11
40年目	R 46	0.1780	102.8			5.99	1.07
41年目	R 47	0.1712	102.8			5.99	1.03
42年目	R 48	0.1646	102.8			5.99	0.99
43年目	R 49	0.1583	102.8			5.99	0.95
44年目	R 50	0.1522	102.8			5.99	0.91
45年目	R 51	0.1463	102.8			5.99	0.88
46年目	R 52	0.1407	102.8			5.99	0.84
47年目	R 53	0.1353	102.8			5.99	0.81
48年目	R 54	0.1301	102.8			5.99	0.78
49年目	R 55	0.1251	102.8	-104.60	-13.08	5.99	0.75
合計				1114.31	1387.54	285.96	104.47
単純事業費計				1218.91		285.96	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 蒲郡バイパス
(残事業)

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

単価 (億円)	延長 (km)	単価単価 (億円)
0.36	15.0	5.33

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
基準年	R 2	1.0000	102.8				
-3年目	R 3	0.9615	102.8	81.34	78.21		
-2年目	R 4	0.9246	102.8	83.35	77.07		
-1年目	R 5	0.8890	102.8	40.78	36.25		
暫定供用開始年次	R 6	0.8548	102.8	16.71	14.28	2.72	2.32
1年目	R 7	0.8219	102.8	15.80	12.99	2.72	2.23
2年目	R 8	0.7903	102.8	22.64	17.89	2.72	2.15
3年目	R 9	0.7599	102.8	27.47	20.88	2.72	2.07
4年目	R 10	0.7307	102.8	31.20	22.80	2.72	1.99
5年目	R 11	0.7026	102.8	31.68	22.26	2.72	1.91
6年目	R 12	0.6756	102.8	30.84	20.83	2.72	1.84
7年目	R 13	0.6496	102.8	28.11	18.26	2.72	1.77
8年目	R 14	0.6246	102.8	27.27	17.03	2.72	1.70
供用開始年次	R 15	0.6006	102.8			4.85	2.91
10年目	R 16	0.5775	102.8			4.85	2.80
11年目	R 17	0.5553	102.8			4.85	2.69
12年目	R 18	0.5339	102.8			4.85	2.59
13年目	R 19	0.5134	102.8			4.85	2.49
14年目	R 20	0.4936	102.8			4.85	2.39
15年目	R 21	0.4746	102.8			4.85	2.30
16年目	R 22	0.4564	102.8			4.85	2.21
17年目	R 23	0.4388	102.8			4.85	2.13
18年目	R 24	0.4220	102.8			4.85	2.04
19年目	R 25	0.4057	102.8			4.85	1.97
20年目	R 26	0.3901	102.8			4.85	1.89
21年目	R 27	0.3751	102.8			4.85	1.82
22年目	R 28	0.3607	102.8			4.85	1.75
23年目	R 29	0.3468	102.8			4.85	1.68
24年目	R 30	0.3335	102.8			4.85	1.62
25年目	R 31	0.3207	102.8			4.85	1.55
26年目	R 32	0.3083	102.8			4.85	1.49
27年目	R 33	0.2965	102.8			4.85	1.44
28年目	R 34	0.2851	102.8			4.85	1.38
29年目	R 35	0.2741	102.8			4.85	1.33
30年目	R 36	0.2636	102.8			4.85	1.28
31年目	R 37	0.2534	102.8			4.85	1.23
32年目	R 38	0.2437	102.8			4.85	1.18
33年目	R 39	0.2343	102.8			4.85	1.14
34年目	R 40	0.2253	102.8			4.85	1.09
35年目	R 41	0.2166	102.8			4.85	1.05
36年目	R 42	0.2083	102.8			4.85	1.01
37年目	R 43	0.2003	102.8			4.85	0.97
38年目	R 44	0.1926	102.8			4.85	0.93
39年目	R 45	0.1852	102.8			4.85	0.90
40年目	R 46	0.1780	102.8			4.85	0.86
41年目	R 47	0.1712	102.8			4.85	0.83
42年目	R 48	0.1646	102.8			4.85	0.80
43年目	R 49	0.1583	102.8			4.85	0.77
44年目	R 50	0.1522	102.8			4.85	0.74
45年目	R 51	0.1463	102.8			4.85	0.71
46年目	R 52	0.1407	102.8			4.85	0.68
47年目	R 53	0.1353	102.8			4.85	0.66
48年目	R 54	0.1301	102.8			4.85	0.63
49年目	R 55	0.1251	102.8	-10.83	-1.35	4.85	0.61
合 計				426.36	357.40	223.13	78.52

単純事業費計	437.19	223.13
--------	--------	--------

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 蒲郡バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割戻率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)			合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%	
暫定供用開始年次	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8548	102.8	44.13	15.02	112.58	171.73	146.79	1.15	0.38	13.60	15.13	12.93	1.06	0.90	187.91	160.63	
1年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	44.12	14.81	113.52	172.44	141.73	1.15	0.38	13.71	15.23	12.52	1.06	0.87	188.73	155.12	
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	44.10	14.60	114.46	173.15	136.84	1.15	0.37	13.82	15.34	12.12	1.06	0.83	189.55	149.80	
3年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	44.09	14.39	115.39	173.87	132.12	1.15	0.37	13.94	15.45	11.74	1.05	0.80	190.37	144.66	
4年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	44.07	14.18	116.33	174.58	127.57	1.15	0.36	14.05	15.56	11.37	1.05	0.77	191.19	139.70	
5年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	44.06	13.97	117.27	175.30	123.16	1.15	0.36	14.16	15.66	11.01	1.05	0.74	192.01	134.91	
6年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	44.04	13.76	118.21	176.01	118.91	1.15	0.35	14.28	15.77	10.66	1.05	0.71	192.83	130.28	
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	43.72	13.62	118.02	175.37	113.92	1.14	0.35	14.25	15.74	10.22	1.04	0.68	192.15	124.82	
8年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	43.40	13.49	117.84	174.72	109.13	1.13	0.34	14.23	15.70	9.81	1.04	0.65	191.47	119.59	
供用開始年次	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	67.07	19.34	171.41	257.82	154.85	2.41	0.51	16.38	19.29	11.59	3.04	1.82	280.15	168.26	
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	66.57	19.15	171.14	256.85	148.33	2.39	0.50	16.35	19.24	11.11	3.02	1.74	279.11	161.19	
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	66.06	18.96	170.87	255.89	142.09	2.37	0.50	16.33	19.19	10.66	2.99	1.66	278.08	154.42	
12年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	65.56	18.76	170.60	254.92	136.10	2.35	0.49	16.30	19.15	10.22	2.97	1.59	277.04	147.91	
13年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	65.05	18.57	170.33	253.95	130.38	2.34	0.49	16.27	19.10	9.80	2.95	1.52	276.00	141.70	
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	64.55	18.38	170.06	252.99	124.87	2.32	0.48	16.25	19.05	9.40	2.93	1.45	274.97	135.72	
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	64.05	18.19	169.79	252.02	119.61	2.30	0.48	16.22	19.00	9.02	2.91	1.38	273.93	130.01	
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	63.54	17.99	169.52	251.05	114.58	2.28	0.47	16.20	18.95	8.65	2.89	1.32	272.89	124.55	
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	63.04	17.80	169.25	250.09	109.74	2.26	0.47	16.17	18.90	8.29	2.87	1.26	271.86	119.29	
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	62.53	17.61	168.98	249.12	105.13	2.24	0.46	16.14	18.85	7.96	2.85	1.20	270.82	114.29	
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	62.03	17.42	168.71	248.15	100.68	2.23	0.46	16.12	18.80	7.63	2.83	1.15	269.79	109.45	
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	61.52	17.23	168.44	247.19	96.43	2.21	0.45	16.09	18.75	7.32	2.81	1.10	268.75	104.84	
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	61.02	17.03	168.17	246.22	92.36	2.19	0.45	16.07	18.71	7.02	2.79	1.05	267.71	100.42	
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	60.51	16.84	167.90	245.25	88.46	2.17	0.44	16.04	18.66	6.73	2.77	1.00	266.68	96.19	
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	60.01	16.65	167.63	244.29	84.72	2.15	0.44	16.02	18.61	6.45	2.75	0.95	265.64	92.12	
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	59.50	16.46	167.36	243.32	81.15	2.14	0.43	15.99	18.56	6.19	2.72	0.91	264.60	88.25	
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	59.00	16.27	167.09	242.35	77.72	2.12	0.43	15.96	18.51	5.94	2.70	0.87	263.57	84.53	
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	58.49	16.07	166.82	241.39	74.42	2.10	0.42	15.94	18.46	5.69	2.68	0.83	262.53	80.94	
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	57.99	15.88	166.55	240.42	71.28	2.08	0.42	15.91	18.41	5.46	2.66	0.79	261.49	77.53	
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	57.49	15.69	166.28	239.45	68.27	2.06	0.41	15.89	18.36	5.24	2.64	0.75	260.46	74.26	
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	56.98	15.50	166.01	238.49	65.37	2.05	0.41	15.86	18.31	5.02	2.62	0.72	259.42	71.11	
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2636	102.8	56.48	15.31	165.74	237.53	62.61	2.03	0.40	15.84	18.26	4.81	2.60	0.69	258.39	68.11	
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2534	102.8	55.98	15.12	165.47	236.56	59.95	2.01	0.40	15.81	18.22	4.62	2.58	0.65	257.36	65.21	
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2437	102.8	55.48	14.93	165.20	235.60	57.42	1.99	0.39	15.78	18.17	4.43	2.56	0.62	256.33	62.47	
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2343	102.8	54.97	14.74	164.93	234.64	54.98	1.97	0.39	15.76	18.12	4.25	2.54	0.59	255.30	59.82	
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2253	102.8	54.47	14.55	164.66	233.68	52.65	1.96	0.38	15.73	18.07	4.07	2.52	0.57	254.27	57.29	
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2166	102.8	53.98	14.36	164.39	232.73	50.41	1.94	0.38	15.71	18.02	3.90	2.50	0.54	253.24	54.85	
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2083	102.8	53.48	14.17	164.12	231.77	48.28	1.92	0.37	15.68	17.97	3.74	2.48	0.52	252.22	52.54	
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2003	102.8	52.98	13.99	163.85	230.82	46.23	1.90	0.37	15.65	17.92	3.59	2.46	0.49	251.19	50.31	
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.1926	102.8	52.48	13.80	163.58	229.86	44.27	1.88	0.36	15.63	17.88	3.44	2.43	0.47	250.17	48.18	
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1852	102.8	51.99	13.61	163.31	228.91	42.39	1.87	0.36	15.60	17.83	3.30	2.41	0.45	249.15	46.14	
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1780	102.8	51.49	13.43	163.04	227.96	40.58	1.85	0.35	15.58	17.78	3.16	2.39	0.43	248.14	44.17	
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1712	102.8	51.00	13.25	16												

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 蒲郡バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
暫定供用開始年次	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8548	102.8	46.42	13.82	87.22	147.46	126.05	2.66	0.46	8.77	11.89	10.17	1.22	1.05	160.57	137.26
1年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	46.41	13.62	87.95	147.98	121.62	2.66	0.45	8.84	11.96	9.83	1.22	1.01	161.16	132.45
2年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	46.39	13.43	88.67	148.49	117.35	2.66	0.45	8.92	12.02	9.50	1.22	0.97	161.74	127.82
3年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	46.37	13.24	89.40	149.01	113.23	2.66	0.44	8.99	12.09	9.19	1.22	0.93	162.32	123.35
4年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	46.36	13.04	90.13	149.53	109.26	2.66	0.43	9.06	12.16	8.88	1.22	0.89	162.91	119.04
5年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	46.34	12.85	90.85	150.05	105.42	2.66	0.43	9.14	12.22	8.59	1.22	0.86	163.49	114.87
6年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	46.33	12.66	91.58	150.57	101.72	2.66	0.42	9.21	12.29	8.30	1.22	0.82	164.07	110.85
7年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	45.99	12.53	91.44	149.96	97.41	2.64	0.42	9.20	12.25	7.96	1.21	0.79	163.42	106.16
8年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	45.65	12.41	91.29	149.35	93.29	2.62	0.41	9.18	12.21	7.63	1.20	0.75	162.77	101.66
供用開始年次	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	69.31	18.27	144.91	232.49	139.63	3.88	0.58	11.33	15.80	9.49	3.20	1.92	251.48	151.04
10年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	68.79	18.09	144.68	231.55	133.72	3.86	0.57	11.32	15.74	9.09	3.18	1.84	250.48	144.65
11年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	68.27	17.91	144.45	230.62	128.07	3.83	0.57	11.30	15.69	8.71	3.16	1.75	249.47	138.53
12年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	67.74	17.73	144.22	229.69	122.63	3.80	0.56	11.28	15.64	8.35	3.13	1.67	248.46	132.65
13年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	67.22	17.55	143.99	228.76	117.45	3.77	0.55	11.26	15.58	8.00	3.11	1.60	247.46	127.04
14年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	66.70	17.36	143.76	227.83	112.46	3.74	0.55	11.24	15.53	7.67	3.09	1.53	246.45	121.65
15年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	66.18	17.18	143.54	226.90	107.69	3.71	0.54	11.23	15.48	7.35	3.07	1.46	245.45	116.49
16年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	65.66	17.00	143.31	225.97	103.13	3.68	0.54	11.21	15.43	7.04	3.05	1.39	244.44	111.56
17年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	65.14	16.82	143.08	225.04	98.75	3.65	0.53	11.19	15.37	6.75	3.02	1.33	243.43	106.82
18年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	64.62	16.64	142.85	224.10	94.57	3.62	0.53	11.17	15.32	6.47	3.00	1.27	242.43	102.30
19年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	64.09	16.46	142.62	223.17	90.54	3.59	0.52	11.16	15.27	6.19	2.98	1.21	241.42	97.94
20年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	63.57	16.28	142.39	222.24	86.70	3.56	0.51	11.14	15.21	5.94	2.96	1.15	240.42	93.79
21年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	63.05	16.09	142.17	221.31	83.01	3.53	0.51	11.12	15.16	5.69	2.94	1.10	239.41	89.80
22年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	62.53	15.91	141.94	220.38	79.49	3.50	0.50	11.10	15.11	5.45	2.92	1.05	238.40	85.99
23年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	62.01	15.73	141.71	219.45	76.10	3.48	0.50	11.08	15.06	5.22	2.89	1.00	237.40	82.33
24年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	61.49	15.55	141.48	218.52	72.88	3.45	0.49	11.07	15.00	5.00	2.87	0.96	236.39	78.84
25年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	60.97	15.37	141.25	217.59	69.78	3.42	0.48	11.05	14.95	4.79	2.85	0.91	235.39	75.49
26年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	60.44	15.19	141.03	216.66	66.79	3.39	0.48	11.03	14.90	4.59	2.83	0.87	234.38	72.26
27年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	59.92	15.00	140.80	215.72	63.96	3.36	0.47	11.01	14.85	4.40	2.81	0.83	233.38	69.20
28年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	59.40	14.82	140.57	214.79	61.24	3.33	0.47	11.00	14.79	4.22	2.78	0.79	232.37	66.25
29年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	58.88	14.64	140.34	213.87	58.62	3.30	0.46	10.98	14.74	4.04	2.76	0.76	231.37	63.42
30年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2636	102.8	58.36	14.46	140.11	212.94	56.13	3.27	0.46	10.96	14.69	3.87	2.74	0.72	230.36	60.72
31年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2534	102.8	57.84	14.28	139.88	212.01	53.72	3.24	0.45	10.94	14.63	3.71	2.72	0.69	229.36	58.12
32年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2437	102.8	57.32	14.10	139.66	211.08	51.44	3.21	0.45	10.92	14.58	3.55	2.70	0.66	228.36	55.65
33年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2343	102.8	56.81	13.92	139.43	210.16	49.24	3.18	0.44	10.91	14.53	3.40	2.67	0.63	227.36	53.27
34年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2253	102.8	56.29	13.75	139.20	209.24	47.14	3.16	0.43	10.89	14.48	3.26	2.65	0.60	226.37	51.00
35年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2166	102.8	55.77	13.57	138.97	208.31	45.12	3.13	0.43	10.87	14.42	3.12	2.63	0.57	225.37	48.82
36年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2083	102.8	55.26	13.39	138.74	207.39	43.20	3.10	0.42	10.85	14.37	2.99	2.61	0.54	224.37	46.74
37年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2003	102.8	54.75	13.21	138.52	206.47	41.36	3.07	0.42	10.83	14.32	2.87	2.59	0.52	223.38	44.74
38年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.1926	102.8	54.23	13.04	138.29	205.56	39.59	3.04	0.41	10.82	14.27	2.75	2.57	0.49	222.39	42.83
39年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1852	102.8	53.72	12.86	138.06	204.64	37.90	3.01	0.41	10.80	14.22	2.63	2.54	0.47	221.40	41.00
40年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1780	102.8	53.21	12.69	137.83	203.73	36.26	2.98	0.40	10.78	14.16	2.52	2.52	0.45	220.42	39.23
41年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1712	102.8	52.70	12.51	137.60	202.82	34.72	2.95	0.39							

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	4	15.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					99,994	
	改良費				37,821	
		土工	m3	4,233,061	17,911	切土(2,571,710m³)、盛土(1,661,351m³)
		軟弱地盤改良工	m3	43,000	430	
		法面工	m²	308,854	3,692	切土法面、盛土法面、法面对策工
		擁壁工	式	1	8,062	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、もたれ擁壁等
		管渠工	m	4,111	386	
		函渠工	m	1,169	2,017	
		排水工	m	61,036	1,389	
		中央分離帯工	m	6,930	417	
		雑工	式	1	3,517	封じ込め工
	橋梁費				35,900	
		100m以上	m	4,621	32,297	18橋
		100m未満	m	782	3,603	17橋
	トンネル費				17,411	
		NATM	m	4,834	17,411	五井・国坂・坂本・神ノ郷・坂野トンネル、豊沢トンネル
		シールド	m			
	IC・JCT費				4,563	
		IC	箇所	4	4,563	ダイヤモンド型(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				1,846	
		車道舗装	m²	227,949	1,842	
		歩道舗装	m²	1,704	4	
	付帯施設費				2,453	
		交通管理施設工	式	1	2,453	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					15,278	
	用地費		m²	935,810	10,460	
		宅地	m²	7,487	338	
		田畑	m²	463,226	5,291	
		山林・原野	m²	431,408	4,448	
		その他	m²	33,689	383	
	補償費	式	1	4,818		
③間接経費		式	1	15,428	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				130,700		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	4	15.0km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	15.0	3,712	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	20,832	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			24,544	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	2～4	15.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					40,858	
	改良費				14,871	
	土工	m3	1,943,191	7,742	切土(2,571,710m3)、盛土(1,661,351m3)	
	軟弱地盤改良工	m3	34,830	130		
	法面工	m²	150,615	1,114	切土法面、盛土法面、法面对策工	
	擁壁工	式	1	3,703	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁、もたれ擁壁等	
	管渠工	m	1,887	67		
	函渠工	m	624	578		
	排水工	m	28,019	389		
	中央分離帯工	m	3,181	97		
	雑工	式	1	1,051	封じ込め工	
	橋梁費				12,427	
	100m以上	m	2,898	11,085	18橋	
	100m未満	m	515	1,342	17橋	
	トンネル費				10,752	
	NATM	m	3,188	10,752	五井・国坂・坂本・神ノ郷・坂野トンネル、豊沢トンネル	
	シールド	m				
	IC・JCT費				1,068	
	IC	箇所	4	1,068	ダイヤモンド型(4箇所)	
	JCT	箇所				
	舗装費				887	
	車道舗装	m²	168,949	886		
	歩道舗装	m²	966	1		
	付帯施設費				853	
	交通管理施設工	式	1	853	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m				
②用地及補償費					1,966	
	用地費		m²	144,362	1,083	
	宅地	m²	1,155	51		
	田畑	m²	45,603	515		
	山林・原野	m²	43,118	460		
	その他	m²	5,197	57		
	補償費		式		883	
③間接経費			式		5,159	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					47,983	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	蒲郡バイパス	2～4	15.0km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	15.0	3,712	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	17,388	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			21,100	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和３年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課： _____
 担当課長名： _____

事業名	一般国道２３号 豊橋バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：愛知県豊橋市野依町 至：愛知県豊川市為当町				延長	１７．６km
事業概要						
一般国道２３号名豊道路は、愛知県豊橋市と豊明市を結び、沿線の８市１町を通過する延長７２．７kmの大規模バイパス事業で、地域高規格道路として整備している。						
一般国道２３号豊橋バイパスは、地域高規格道路名豊道路及び豊橋浜松道路の一部を構成し、交通渋滞の緩和、物流効率化の支援、災害に強い道路機能の確保等を目的とした延長１７．６kmのバイパス事業である。						
Ｓ４８年度事業化 Ｈ１年度事業化		Ｓ４９年度 都市計画決定 Ｓ６１年度 都市計画決定 Ｈ３年度 都市計画決定		Ｓ５０年度用地着手		Ｓ５５年度工事着手
全体事業費		１，７０７億円	事業進捗率 (令和２年３月末時点)	約８６％	供用済延長	１７．６km
計画交通量		６７，６００台／日				
費用対効果 分析結果		B／C (事業全体) ４．９ (５．０) (残事業) ７．８ (７．０)	総費用 (残事業)/(事業全体) １,076/7,927 億円 事業費：759/7,240 億円 維持管理費：317/ 687 億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 8,366/38,541 億円 走行時間短縮便益：7,618/35,804 億円 走行経費減少便益：660/ 2,544 億円 交通事故減少便益： 88/ 192 億円	基準年 令和２年	
感度分析の結果						
(事業全体) 交通量：B/C= 4.4～ 5.3(交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C= 7.0～ 8.6(交通量 ±10%) 事業費：B/C= 4.8～ 4.9(事業費 ±10%) 事業費：B/C= 7.3～ 8.4(事業費 ±10%) 事業期間：B/C= 4.8～ 4.9(事業期間±20%) 事業期間：B/C= 7.5～ 8.1(事業期間±20%)						
事業の効果等						
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度の改善が期待される。 ・現道等に、当該路線整備により利便性の向上が期待できるバス路線（豊鉄バス等）が存在する。 ・第一種空港（中部国際空港）へのアクセス向上が見込まれる。						
②物流効率化の支援 ・重要港湾（三河港）へのアクセス向上が見込まれる。						
③都市の再生 ・区画整理（牟呂坂津地区等）の沿道まちづくりとの連携がある。						
④国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路「名豊道路」「豊橋浜松道路」の一部として、一部区間が指定されている。						
⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（東三河地方拠点都市地域基本計画等）、地域連携プロジェクト（国際自動車産業交流都市計画）を支援する。 ・主要な観光地（ラグーナテンボス）へのアクセス向上が期待される。						
⑥安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（豊橋市民病院）へのアクセス向上が見込まれる。						
⑦災害への備え ・第一次緊急輸送道路（愛知県地域防災計画より）として位置づけられている。 ・緊急輸送道路（国道１号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。						
⑧地球環境の保全 ・CO2 排出量の削減が見込まれる。						
⑨生活環境の改善・保全						

- ・ NO2 排出量の削減が見込まれる。
- ・ SPM 排出量の削減が見込まれる。

関係する地方公共団体等の意見

愛知県知事の意見：

「対応方針（原案）」に対して異議はありません。

一般国道23号岡崎バイパス・蒲郡バイパス・豊橋バイパス・豊橋東バイパスは、三河港等の重要港湾と西三河南部の主要生産拠点を結ぶ重要な東西軸である。本道路が整備されることで、物流拠点と生産拠点とのアクセス性が向上するとともに、国道1号の渋滞が緩和し、物流の効率化及び生産性の向上が図られることから、本県の国際競争力強化が期待される。

さらに、発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模災害時には、緊急輸送道路としての機能を有し、地域の安全・安心、国土強靱化の観点からも重要な道路である。一方、現状の一般国道23号の既供用区間では、暫定2車線区間において渋滞が発生しており、定時性が確保されない状況である。そのため、未開通区間（豊川為当IC～蒲郡IC間）の開通見通しを公表するとともに、早期全線開通と暫定2車線区間の4車線化に向けて整備を加速するようお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・ 豊橋バイパスに並行する国道1号は、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が多数存在し、交通渋滞が著しい状況である。
- ・ 三河港は、自動車輸入台数は28年連続全国1位であり、近年も増加傾向にあるなど、国内外共に多くの自動車メーカーが基幹港として利用しているものの、三河港から最寄り高速ICまでの所要時間には52分を要し、国際競争力の低下が懸念される。
- ・ 三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・ 事業進捗率は約86%（令和2年3月末時点）。用地取得率は約100%（令和2年3月末時点）。
- ・ 野依IC～豊川為当IC間（延長17.6km）全線は、平成24年度に暫定2車線供用済み。
- ・ 大崎IC～前芝IC間（延長9.6km）は、平成25年度に完成4車線供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・ 野依IC～大崎ICは4車線化に向けて、整備を推進していく。

施設の構造や工法の変更等

- ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

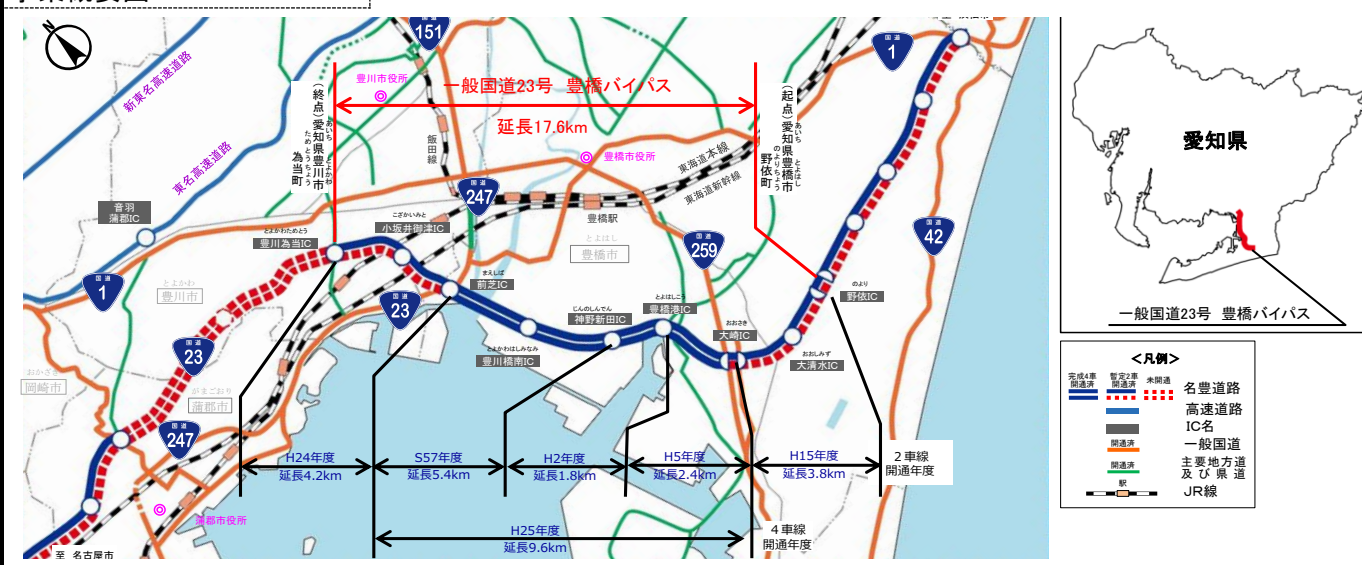
対応方針（原案）

事業継続

対応方針決定の理由

- ・ 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道23号 豊橋バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)＝5.0(経済的純現在価値(B-C)＝13,703億円、経済的内部収益率(EIRR)＝ 9.6%) 残事業：費用便益比(B/C)＝7.0(経済的純現在価値(B-C)＝ 1,893億円、経済的内部収益率(EIRR)＝26.7%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
I.活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):21,406万人・時間/年 渋滞損失削減時間:925万人・時間/年(21,406万人・時間/年⇒20,481万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道1号 並行区間の渋滞損失時間(現況):168万人・時間/年(愛知県豊川市御油町行力～愛知県豊橋市八町通2丁目) 並行区間の渋滞損失削減率:約1割削減(愛知県豊川市御油町行力～愛知県豊橋市八町通2丁目)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道1号(豊橋市今橋町:H27センサス[23300010120]) 改善見込み(旅行速度19.4km/h⇒27.1km/h)
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	豊鉄バス:豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:卸団地線(国道23号利用) 豊鉄バス:西口豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:岩田団地豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:和田辻豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:豊川線(国道23号利用) 豊鉄バス:新豊川線(国道23号利用) 豊鉄バス:二川線(国道1号利用)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	第一種空港(中部国際空港)へのアクセス性向上(田原市～中部国際空港:約149分⇒約147分)
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾(三河港)へのアクセス性向上(蒲郡市～三河港:約29分⇒約22分)
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1.活力	都市の再生	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		☒ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	(土地区画整理事業施工中地区) 豊橋市(令和2年6月1日時点): 牟呂坂津地区、牛川西部地区、柳生川南部地区 (土地区画整理事業計画地区) 豊川市(令和2年6月1日時点): 豊川西部地区、豊川駅東地区、一宮大木地区 豊川宿伊奈地区
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り	
		☒ 地域高規格道路の位置づけあり	・「名豊道路」の一部として一部区間指定(前芝IC～豊川為当IC) ・「豊橋浜松道路」の一部として一部区間指定(野依IC～前芝IC)
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☒ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・「東三河地方拠点都市地域」基本計画(東三河地方拠点都市地域整備推進協議会)を支援 ・サイエンスクリエイト21計画、国際自動車コンプレックス(豊橋市)を支援 ・国際自動車産業交流都市計画(愛知県、豊橋市、蒲郡市、田原市、豊川市)を支援。
		☒ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	ラグーナテンボスへのアクセス性向上(田原市～ラグーナテンボス:約47分⇒約46分、R1年間入れ込み客数:約256万人)
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次医療施設(豊橋市民病院)へのアクセス性向上(豊橋市民病院～田原市:約33分⇒約32分)

3.安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	愛知県地域防災計画(R2.7.31):第一次緊急輸送路の位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送路である国道1号が通行止めになった場合の代替路線を形成
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4.環境	地球環境の保全	■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量: 135.3千t/年(4,312.4千t/年⇒4,177.1千t/年)
	生活環境の改善・保全	■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):国道1号(愛知県豊川市御油町行力～愛知県豊橋市八町通2丁目) 排出削減量:約86.7t/年(約193.0t/年⇒約106.3t/年)、排出削減率:5割削減 バイパス等についてNox排出増加量:203.8t/年
		■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):国道1号(愛知県豊川市御油町行力～愛知県豊橋市八町通2丁目) 排出削減量:約5.0t/年(約11.1t/年⇒約6.1t/年)、排出削減率:5割削減 バイパス等についてSPM排出増加量:11.5t/年
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道23号	豊橋バイパス	L=17.6km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
67,600	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和２年度		
単純合計	1,634億円	529億円	2,162億円
うち残事業分	253億円	342億円	595億円
基準年における 現在価値 (C)	3,132億円	271億円	3,404億円
うち残事業分	206億円	107億円	314億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和２年度			
供 用 年	平成２５年度、平成２６年度、令和１１年度			
単年便益 (初年便益)	344億円	20億円	1.03億円	364億円
基準年における 現在価値 (B)	15,952億円	1,038億円	116億円	17,107億円
うち残事業分	1,995億円	189億円	22億円	2,206億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	5.0
経済的純現在価値（事業全体）	13,703億円
経済的内部収益率（事業全体）	9.6%
費用便益比（残事業）	7.0
経済的純現在価値（残事業）	1,893億円
経済的内部収益率（残事業）	26.7%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	67,600台/日	±10%	4.5～5.5
事業費	1,634億円	±10%	5.0～5.0
事業期間	56年	±20%	5.0～5.1

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	67,600台/日	±10%	6.3～7.7
事業費	253億円	±10%	6.6～7.5
事業期間	8年	±20%	6.6～7.4

交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道23号 豊橋バイパス（事業全体）

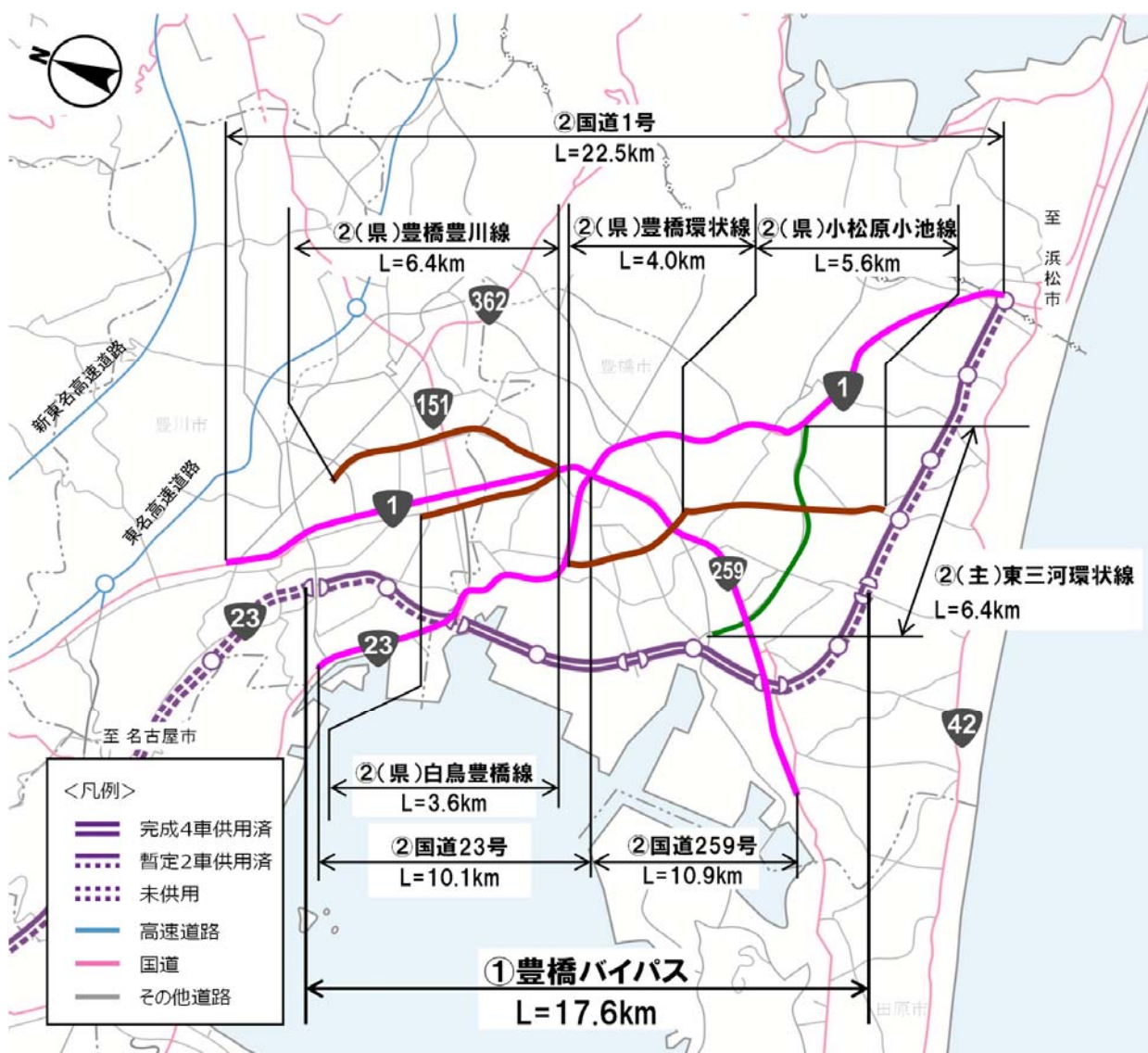
（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間:17.6km		交通量※ ¹	[台/日]	—	67,600
		走行時間※ ²	[分]	—	20.5
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	—	294.29
②主な周辺道路※ ⁴	国道259号: 10.9km	交通量	[台/日]	56,900	38,300
		走行時間	[分]	31.2	23.5
		走行時間費用	[億円/年]	354.02	166.35
	国道1号: 22.5km	交通量	[台/日]	39,700	31,300
		走行時間	[分]	54.9	49.5
		走行時間費用	[億円/年]	457.07	298.85
	国道23号: 10.1km	交通量	[台/日]	23,500	16,200
		走行時間	[分]	26.1	23.2
		走行時間費用	[億円/年]	119.09	69.86
	(県)小松原 小池線: 5.6km	交通量	[台/日]	21,700	10,500
		走行時間	[分]	16.3	16.2
		走行時間費用	[億円/年]	68.57	29.92
	(県)豊橋環 状線:4.0km	交通量	[台/日]	42,100	29,000
		走行時間	[分]	10.3	9.6
		走行時間費用	[億円/年]	82.89	48.59
	(県)白鳥豊 橋線:3.6km	交通量	[台/日]	15,000	3,200
		走行時間	[分]	11.0	10.2
		走行時間費用	[億円/年]	34.67	6.08
	(県)豊橋豊 川線:6.4km	交通量	[台/日]	26,700	17,900
		走行時間	[分]	15.5	14.1
		走行時間費用	[億円/年]	76.98	43.91
	(主)東三河 環状線: 6.4km	交通量	[台/日]	20,300	15,800
		走行時間	[分]	20.0	15.0
		走行時間費用	[億円/年]	71.91	42.87
③その他道路合計 : 3483.0km		走行時間費用	[億円/年]	11,147.71	10,767.81

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3570.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,412.90	11,768.54	644.36

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
 ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
 ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
 ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
 ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－ 3 ①

事業名：一般国道23号 豊橋バイパス（残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間:17.6km		交通量※ ¹	[台/日]	52,300	67,600
		走行時間※ ²	[分]	21	20.5
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	224.53	294.29
②主な周辺道路※ ⁴	国道259号: 10.9km	交通量	[台/日]	37,000	38,300
		走行時間	[分]	23.6	23.5
		走行時間費用	[億円/年]	162.85	166.35
	国道1号: 22.5km	交通量	[台/日]	33,400	31,300
		走行時間	[分]	50.3	49.5
		走行時間費用	[億円/年]	329.71	298.85
	国道23号: 10.1km	交通量	[台/日]	21,500	16,200
		走行時間	[分]	23.9	23.2
		走行時間費用	[億円/年]	96.98	69.86
	(県)小松原 小池線: 5.6km	交通量	[台/日]	12,100	10,500
		走行時間	[分]	16.3	16.2
		走行時間費用	[億円/年]	35.51	29.92
	(県)豊橋環 状線:4.0km	交通量	[台/日]	28,400	29,000
		走行時間	[分]	9.5	9.6
		走行時間費用	[億円/年]	46.80	48.59
	(県)白鳥豊 橋線:3.6km	交通量	[台/日]	4,900	3,200
		走行時間	[分]	10.4	10.2
		走行時間費用	[億円/年]	9.85	6.08
	(県)豊橋豊 川線:6.4km	交通量	[台/日]	19,600	17,900
		走行時間	[分]	14.4	14.1
		走行時間費用	[億円/年]	49.10	43.91
	(主)東三河 環状線: 6.4km	交通量	[台/日]	16,900	15,800
		走行時間	[分]	15.9	15.0
		走行時間費用	[億円/年]	48.13	42.87
③その他道路合計 :3483.0km		走行時間費用	[億円/年]	10,900.90	10,767.81

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計:3570.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	11,904.37	11,768.54	135.83

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

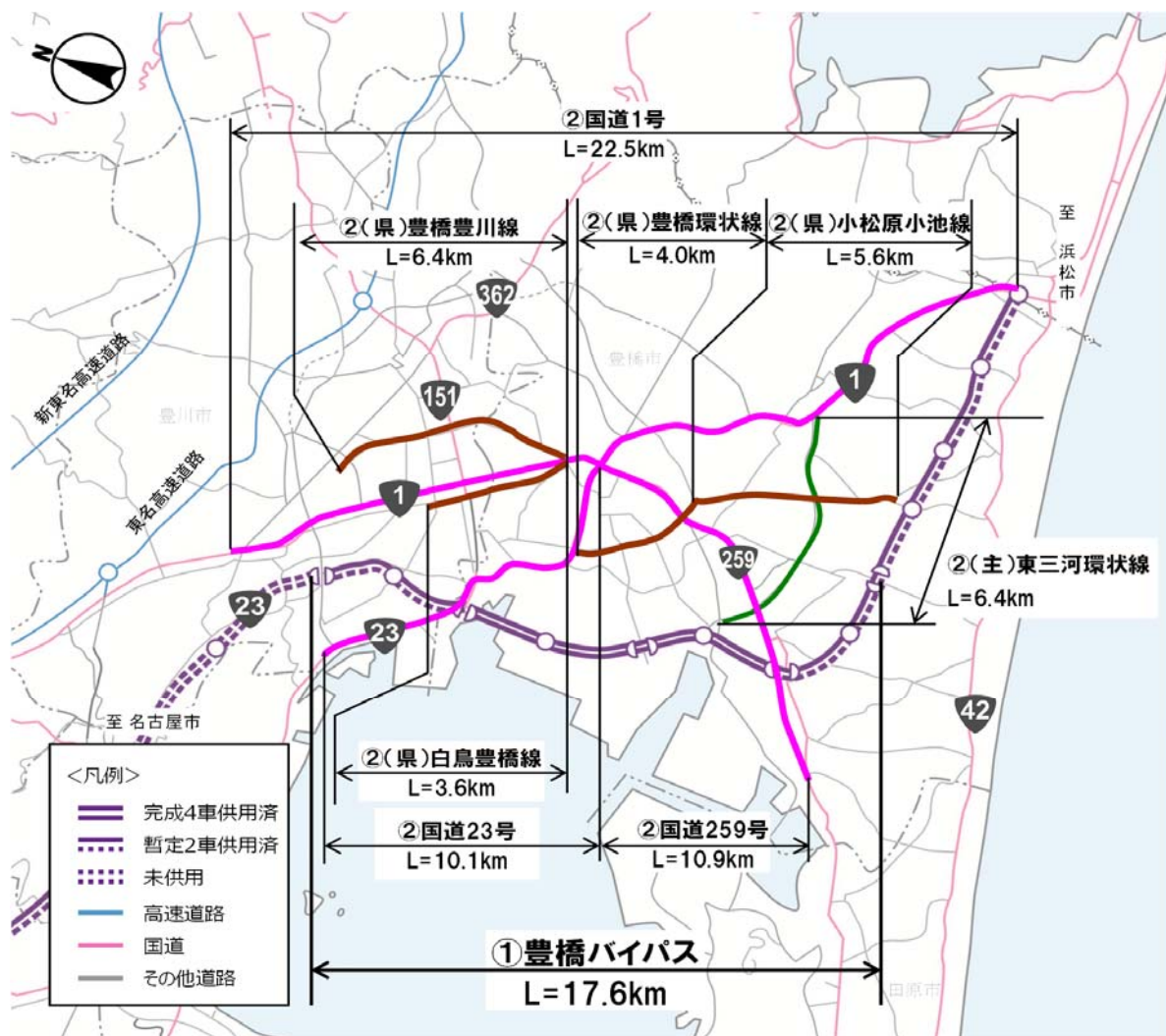
※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道23号 豊橋バイパス

(2)

項目			チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)		☒	
	その他		☐	
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		令和2年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
	その他()		☐	

(3)

119

事業名:一般国道23号 豊橋バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他(概算事業計画による値を採用)	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋バイパス
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価 (億円)	延長 (km)	単純単価 (億円)
0.78	17.6	13.76

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-40年目	S 48	6.3178	59.6	0.20	2.18		
-39年目	S 49	6.0748	71.1	0.20	1.76		
-38年目	S 50	5.8412	75.2	1.50	11.98		
-37年目	S 51	5.6165	81.5	0.60	4.25		
-36年目	S 52	5.4005	86.4	1.65	10.60		
-35年目	S 53	5.1928	90.0	6.90	40.93		
-34年目	S 54	4.9931	92.4	20.00	111.10		
-33年目	S 55	4.8010	98.2	14.00	70.36		
-32年目	S 56	4.6164	100.7	12.10	57.02		
-31年目	S 57	4.4388	101.9	7.30	32.69		
-30年目	S 58	4.2681	102.9	8.25	35.18		
-29年目	S 59	4.1039	105.0	8.20	32.95		
-28年目	S 60	3.9461	105.7	11.30	43.37		
-27年目	S 61	3.7943	107.6	13.30	48.21		
-26年目	S 62	3.6484	107.3	32.80	114.65		
-25年目	S 63	3.5081	107.9	37.70	126.00		
-24年目	H 1	3.3731	110.8	29.32	91.75		
-23年目	H 2	3.2434	113.3	29.46	86.69		
-22年目	H 3	3.1187	116.0	32.90	90.93		
-21年目	H 4	2.9987	117.6	55.29	144.94		
-20年目	H 5	2.8834	117.9	28.71	72.18		
-19年目	H 6	2.7725	117.8	25.56	61.84		
-18年目	H 7	2.6658	117.1	31.53	73.79		
-17年目	H 8	2.5633	116.6	32.97	74.52		
-16年目	H 9	2.4647	117.5	21.38	46.10		
-15年目	H 10	2.3699	116.9	40.31	84.02		
-14年目	H 11	2.2788	115.2	22.92	46.61		
-13年目	H 12	2.1911	113.8	57.98	114.77		
-12年目	H 13	2.1068	112.4	28.34	54.60		
-11年目	H 14	2.0258	110.5	36.29	68.38		
-10年目	H 15	1.9479	109.0	23.14	42.50		
-9年目	H 16	1.8730	107.9	22.21	39.62		
-8年目	H 17	1.8009	106.7	27.94	48.49		
-7年目	H 18	1.7317	105.9	65.11	109.45		
-6年目	H 19	1.6651	105.0	99.10	161.56		
-5年目	H 20	1.6010	104.4	80.51	126.92		
-4年目	H 21	1.5395	103.0	86.89	133.50		
-3年目	H 22	1.4802	101.3	83.23	125.02		
-2年目	H 23	1.4233	99.8	89.71	131.52		
-1年目	H 24	1.3686	99.0	117.93	167.60		
暫定供用開始年次	H 25	1.3159	99.0	10.22	13.96	5.26	7.18
部分供用開始年次	H 26	1.2653	101.5	5.17	6.62	6.54	8.38
2年目	H 27	1.2167	103.0	0.93	1.12	6.54	7.94
3年目	H 28	1.1699	102.8	0.93	1.08	6.54	7.65
4年目	H 29	1.1249	102.9	2.78	3.12	6.54	7.35
5年目	H 30	1.0816	102.8	2.78	3.00	6.54	7.07
6年目	R 1	1.0400	102.8	8.18	8.51	6.54	6.80
基準年	R 2	1.0000	102.8	5.00	5.00	6.54	6.54
8年目	R 3	0.9615	102.8	7.81	7.51	6.54	6.28
9年目	R 4	0.9246	102.8	11.68	10.80	6.54	6.04
10年目	R 5	0.8890	102.8	19.61	17.43	6.54	5.81
11年目	R 6	0.8548	102.8	38.82	33.18	6.54	5.59
12年目	R 7	0.8219	102.8	56.73	46.63	6.54	5.37
13年目	R 8	0.7903	102.8	53.40	42.20	6.54	5.17
14年目	R 9	0.7599	102.8	39.61	30.10	6.54	4.97
15年目	R 10	0.7307	102.8	25.29	18.48	6.54	4.78
供用開始年次	R 11	0.7026	102.8			12.51	8.79
17年目	R 12	0.6756	102.8			12.51	8.45
18年目	R 13	0.6496	102.8			12.51	8.13
19年目	R 14	0.6246	102.8			12.51	7.81
20年目	R 15	0.6006	102.8			12.51	7.51
21年目	R 16	0.5775	102.8			12.51	7.22
22年目	R 17	0.5553	102.8			12.51	6.95
23年目	R 18	0.5339	102.8			12.51	6.68
24年目	R 19	0.5134	102.8			12.51	6.42
25年目	R 20	0.4936	102.8			12.51	6.17
26年目	R 21	0.4746	102.8			12.51	5.94
27年目	R 22	0.4564	102.8			12.51	5.71
28年目	R 23	0.4388	102.8			12.51	5.49
29年目	R 24	0.4220	102.8			12.51	5.28
30年目	R 25	0.4057	102.8			12.51	5.08
31年目	R 26	0.3901	102.8			12.51	4.88
32年目	R 27	0.3751	102.8			12.51	4.69
33年目	R 28	0.3607	102.8			12.51	4.51
34年目	R 29	0.3468	102.8			12.51	4.34
35年目	R 30	0.3335	102.8			12.51	4.17
36年目	R 31	0.3207	102.8			12.51	4.01
37年目	R 32	0.3083	102.8			12.51	3.86
38年目	R 33	0.2965	102.8			12.51	3.71
39年目	R 34	0.2851	102.8			12.51	3.57
40年目	R 35	0.2741	102.8			12.51	3.43
41年目	R 36	0.2636	102.8			12.51	3.30
42年目	R 37	0.2534	102.8			12.51	3.17
43年目	R 38	0.2437	102.8			12.51	3.05
44年目	R 39	0.2343	102.8			12.51	2.93
45年目	R 40	0.2253	102.8			12.51	2.82
46年目	R 41	0.2166	102.8			12.51	2.71
47年目	R 42	0.2083	102.8			12.51	2.61
48年目	R 43	0.2003	102.8			12.51	2.51
49年目	R 44	0.1926	102.8			12.51	2.41
合 計				1338.80	3132.44	528.61	271.23
単純事業費計				1633.64		528.61	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋バイパス
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.92	8.2	7.52

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
基準年	R 2	1.0000	102.8				
-8年目	R 3	0.9615	102.8	7.81	7.51		
-7年目	R 4	0.9246	102.8	11.68	10.80		
-6年目	R 5	0.8890	102.8	19.61	17.43		
-5年目	R 6	0.8548	102.8	38.82	33.18		
-4年目	R 7	0.8219	102.8	56.73	46.63		
-3年目	R 8	0.7903	102.8	53.40	42.20		
-2年目	R 9	0.7599	102.8	39.61	30.10		
-1年目	R 10	0.7307	102.8	25.29	18.48		
供用開始年次	R 11	0.7026	102.8			6.84	4.80
1年目	R 12	0.6756	102.8			6.84	4.62
2年目	R 13	0.6496	102.8			6.84	4.44
3年目	R 14	0.6246	102.8			6.84	4.27
4年目	R 15	0.6006	102.8			6.84	4.11
5年目	R 16	0.5775	102.8			6.84	3.95
6年目	R 17	0.5553	102.8			6.84	3.80
7年目	R 18	0.5339	102.8			6.84	3.65
8年目	R 19	0.5134	102.8			6.84	3.51
9年目	R 20	0.4936	102.8			6.84	3.37
10年目	R 21	0.4746	102.8			6.84	3.24
11年目	R 22	0.4564	102.8			6.84	3.12
12年目	R 23	0.4388	102.8			6.84	3.00
13年目	R 24	0.4220	102.8			6.84	2.88
14年目	R 25	0.4057	102.8			6.84	2.77
15年目	R 26	0.3901	102.8			6.84	2.67
16年目	R 27	0.3751	102.8			6.84	2.56
17年目	R 28	0.3607	102.8			6.84	2.47
18年目	R 29	0.3468	102.8			6.84	2.37
19年目	R 30	0.3335	102.8			6.84	2.28
20年目	R 31	0.3207	102.8			6.84	2.19
21年目	R 32	0.3083	102.8			6.84	2.11
22年目	R 33	0.2965	102.8			6.84	2.03
23年目	R 34	0.2851	102.8			6.84	1.95
24年目	R 35	0.2741	102.8			6.84	1.87
25年目	R 36	0.2636	102.8			6.84	1.80
26年目	R 37	0.2534	102.8			6.84	1.73
27年目	R 38	0.2437	102.8			6.84	1.67
28年目	R 39	0.2343	102.8			6.84	1.60
29年目	R 40	0.2253	102.8			6.84	1.54
30年目	R 41	0.2166	102.8			6.84	1.48
31年目	R 42	0.2083	102.8			6.84	1.42
32年目	R 43	0.2003	102.8			6.84	1.37
33年目	R 44	0.1926	102.8			6.84	1.32
34年目	R 45	0.1852	102.8			6.84	1.27
35年目	R 46	0.1780	102.8			6.84	1.22
36年目	R 47	0.1712	102.8			6.84	1.17
37年目	R 48	0.1646	102.8			6.84	1.13
38年目	R 49	0.1583	102.8			6.84	1.08
39年目	R 50	0.1522	102.8			6.84	1.04
40年目	R 51	0.1463	102.8			6.84	1.00
41年目	R 52	0.1407	102.8			6.84	0.96
42年目	R 53	0.1353	102.8			6.84	0.92
43年目	R 54	0.1301	102.8			6.84	0.89
44年目	R 55	0.1251	102.8			6.84	0.86
45年目	R 56	0.1203	102.8			6.84	0.82
46年目	R 57	0.1157	102.8			6.84	0.79
47年目	R 58	0.1112	102.8			6.84	0.76
48年目	R 59	0.1069	102.8			6.84	0.73
49年目	R 60	0.1028	102.8			6.84	0.70
合 計				252.95	206.33	341.82	107.30

単純事業費計		252.95	341.82
--------	--	--------	--------

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台次の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	15.費用対効果分析 普通貨物 ② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%	
暫定供用開始年次	H 25	0.99321	0.98598	1.00752	0.99403	1.3159	99.0	160.07	47.60	136.05	343.72	469.67	6.21	1.24	12.17	19.61	26.79	1.03	1.41	364.37	497.87
部分供用開始年次	H 26	1.00520	0.99785	1.01946	1.00603	1.2653	101.5	221.95	66.95	201.56	490.46	628.53	8.93	1.99	18.15	29.07	37.25	3.57	4.58	523.10	670.36
2年目	H 27	0.99380	0.98648	1.00768	0.99462	1.2167	103.0	223.10	66.81	205.48	495.39	601.57	8.98	1.99	18.50	29.47	35.78	3.59	4.36	528.45	641.72
3年目	H 28	0.99533	0.98796	1.00902	0.99615	1.1699	102.8	221.72	65.91	207.06	494.68	578.73	8.92	1.96	18.64	29.52	34.54	3.57	4.18	527.78	617.45
4年目	H 29	0.99689	0.98947	1.01040	0.99771	1.1249	102.9	220.68	65.11	208.93	494.72	555.97	8.88	1.94	18.81	29.63	33.30	3.56	4.00	527.91	593.27
5年目	H 30	0.99768	0.99020	1.01100	0.99849	1.0816	102.8	220.00	64.43	211.10	495.52	535.96	8.85	1.92	19.01	29.78	32.21	3.55	3.84	528.85	572.01
6年目	R 1	0.99993	0.99239	1.01309	1.00075	1.0400	102.8	219.48	63.79	213.42	496.70	516.57	8.83	1.90	19.22	29.95	31.14	3.55	3.69	530.19	551.40
基準年	R 2	0.99967	0.98675	1.00862	0.99911	1.0000	102.8	219.47	63.31	216.22	499.00	499.00	8.83	1.88	19.47	30.18	30.18	3.55	3.55	532.73	532.73
8年目	R 3	0.99967	0.98657	1.00855	0.99911	0.9615	102.8	219.40	62.47	218.08	499.95	480.70	8.83	1.86	19.64	30.32	29.15	3.55	3.41	533.82	513.27
9年目	R 4	0.99967	0.98639	1.00847	0.99911	0.9246	102.8	219.33	61.63	219.95	500.90	463.14	8.82	1.83	19.80	30.46	28.16	3.54	3.28	534.91	494.58
10年目	R 5	0.99967	0.98620	1.00840	0.99911	0.8890	102.8	219.26	60.79	221.81	501.86	446.15	8.82	1.81	19.97	30.60	27.20	3.54	3.15	536.00	476.50
11年目	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8548	102.8	219.18	59.95	223.67	502.81	429.80	8.82	1.78	20.14	30.74	26.28	3.54	3.02	537.09	459.10
12年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	219.11	59.12	225.54	503.76	414.04	8.81	1.76	20.31	30.88	25.38	3.53	2.90	538.18	442.33
13年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	219.04	58.28	227.40	504.72	398.88	8.81	1.73	20.48	31.02	24.52	3.53	2.79	539.27	426.19
14年目	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	218.97	57.44	229.26	505.67	384.26	8.81	1.71	20.64	31.16	23.68	3.53	2.68	540.36	410.62
15年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	218.90	56.60	231.13	506.63	370.19	8.81	1.68	20.81	31.30	22.87	3.52	2.58	541.45	395.64
供用開始年次	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	262.43	66.50	314.00	642.94	451.73	8.87	1.81	33.07	43.75	30.74	5.09	3.58	691.77	486.04
17年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	262.34	65.50	316.52	644.36	435.33	8.87	1.78	33.33	43.98	29.71	5.09	3.44	693.43	468.48
18年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	260.41	64.87	316.02	641.30	416.59	8.80	1.76	33.28	43.85	28.48	5.05	3.28	690.20	448.35
19年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	258.48	64.24	315.52	638.24	398.65	8.74	1.75	33.23	43.71	27.30	5.02	3.13	686.97	429.08
20年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	256.55	63.61	315.03	635.19	381.49	8.67	1.73	33.18	43.58	26.17	4.98	2.99	683.75	410.66
21年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	254.62	62.98	314.53	632.13	365.05	8.61	1.71	33.12	43.44	25.09	4.95	2.86	680.52	393.00
22年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	252.69	62.34	314.04	629.07	349.32	8.54	1.70	33.07	43.31	24.05	4.92	2.73	677.29	376.10
23年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	250.76	61.71	313.54	626.01	334.23	8.48	1.68	33.02	43.17	23.05	4.88	2.61	674.07	359.88
24年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	248.83	61.08	313.04	622.95	319.82	8.41	1.66	32.97	43.04	22.10	4.85	2.49	670.84	344.41
25年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	246.90	60.45	312.55	619.89	305.98	8.35	1.64	32.91	42.90	21.18	4.81	2.38	667.61	329.53
26年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	244.97	59.82	312.05	616.84	292.75	8.28	1.63	32.86	42.77	20.30	4.78	2.27	664.38	315.32
27年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	243.04	59.18	311.55	613.78	280.13	8.21	1.61	32.81	42.63	19.46	4.74	2.17	661.16	301.75
28年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	241.11	58.55	311.06	610.72	267.98	8.15	1.59	32.76	42.50	18.65	4.71	2.07	657.93	288.70
29年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	239.18	57.92	310.56	607.66	256.43	8.08	1.57	32.71	42.37	17.88	4.68	1.97	654.70	276.28
30年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	237.25	57.29	310.07	604.60	245.29	8.02	1.56	32.65	42.23	17.13	4.64	1.88	651.48	264.30
31年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	235.32	56.66	309.57	601.54	234.66	7.95	1.54	32.60	42.10	16.42	4.61	1.80	648.25	252.88
32年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	233.39	56.02	309.07	598.49	224.49	7.89	1.52	32.55	41.96	15.74	4.57	1.72	645.02	241.95
33年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	231.46	55.39	308.58	595.43	214.77	7.82	1.51	32.50	41.83	15.09	4.54	1.64	641.79	231.50
34年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	229.53	54.76	308.08	592.37	205.43	7.76	1.49	32.44	41.69	14.46	4.51	1.56	638.57	221.45
35年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	227.60	54.13	307.58	589.31	196.54	7.69	1.47	32.39	41.56	13.86	4.47	1.49	635.34	211.89
36年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	225.67	53.50	307.09	586.25	188.01	7.63	1.45	32.34	41.42	13.28	4.44	1.42	632.11	202.72
37年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	223.74	52.87	306.59	583.19	179.80	7.56	1.44	32.29	41.29	12.73	4.40	1.36	628.89	193.89
38年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	221.81	52.23	306.10	580.14	172.01	7.50	1.42	32.24	41.15	12.20	4.37	1.30	625.66	185.51
39年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	219.88	51.60	305.60	577.08	164.53	7.43	1.40	32.18	41.02	11.69	4.34	1.24	622.44	177.46
40年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	217.95	50.98	305.10	574.03	157.34	7.37	1.39	32.13	40.88	11.21	4.30	1.18	619.22	169.73
4																					

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレート	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	43.60	10.74	81.01	135.36	95.10	0.07	0.15	12.09	12.31	8.65	1.57	1.10	149.23	104.85
1年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	43.59	10.58	81.66	135.83	91.77	0.07	0.15	12.19	12.40	8.38	1.57	1.06	149.80	101.20
2年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	43.27	10.48	81.53	135.28	87.88	0.07	0.15	12.17	12.38	8.04	1.56	1.01	149.21	96.93
3年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	42.95	10.38	81.40	134.73	84.15	0.07	0.14	12.15	12.36	7.72	1.55	0.97	148.63	92.84
4年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	42.62	10.28	81.28	134.18	80.59	0.07	0.14	12.13	12.34	7.41	1.54	0.92	148.05	88.92
5年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	42.30	10.17	81.15	133.63	77.17	0.06	0.14	12.11	12.32	7.11	1.53	0.88	147.47	85.16
6年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	41.98	10.07	81.02	133.07	73.90	0.06	0.14	12.09	12.29	6.83	1.52	0.84	146.89	81.57
7年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	41.66	9.97	80.89	132.52	70.75	0.06	0.14	12.07	12.27	6.55	1.50	0.80	146.30	78.11
8年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	41.34	9.87	80.76	131.97	67.76	0.06	0.14	12.05	12.25	6.29	1.49	0.77	145.72	74.81
9年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	41.02	9.77	80.64	131.42	64.87	0.06	0.14	12.03	12.23	6.04	1.48	0.73	145.14	71.64
10年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	40.70	9.66	80.51	130.87	62.11	0.06	0.13	12.01	12.21	5.80	1.47	0.70	144.56	68.61
11年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	40.38	9.56	80.38	130.32	59.48	0.06	0.13	12.00	12.19	5.56	1.46	0.67	143.97	65.71
12年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	40.06	9.46	80.25	129.77	56.94	0.06	0.13	11.98	12.17	5.34	1.45	0.64	143.39	62.92
13年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	39.74	9.36	80.12	129.22	54.53	0.06	0.13	11.96	12.15	5.13	1.44	0.61	142.81	60.27
14年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	39.42	9.25	80.00	128.67	52.20	0.06	0.13	11.94	12.13	4.92	1.43	0.58	142.23	57.70
15年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	39.10	9.15	79.87	128.12	49.98	0.06	0.13	11.92	12.11	4.72	1.42	0.55	141.64	55.26
16年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	38.78	9.05	79.74	127.57	47.85	0.06	0.13	11.90	12.08	4.53	1.41	0.53	141.06	52.91
17年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	38.46	8.95	79.61	127.02	45.81	0.06	0.12	11.88	12.06	4.35	1.40	0.50	140.48	50.67
18年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	38.13	8.85	79.48	126.47	43.86	0.06	0.12	11.86	12.04	4.18	1.39	0.48	139.90	48.52
19年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	37.81	8.74	79.36	125.91	41.99	0.06	0.12	11.84	12.02	4.01	1.38	0.46	139.31	46.46
20年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	37.49	8.64	79.23	125.36	40.20	0.06	0.12	11.82	12.00	3.85	1.37	0.44	138.73	44.49
21年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	37.17	8.54	79.10	124.81	38.48	0.06	0.12	11.80	11.98	3.69	1.36	0.42	138.15	42.59
22年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	36.85	8.44	78.97	124.26	36.84	0.06	0.12	11.79	11.96	3.55	1.35	0.40	137.57	40.79
23年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	36.53	8.34	78.84	123.71	35.27	0.06	0.12	11.77	11.94	3.40	1.34	0.38	136.99	39.05
24年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	36.21	8.23	78.72	123.16	33.76	0.06	0.11	11.75	11.92	3.27	1.33	0.36	136.41	37.39
25年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2636	102.8	35.89	8.13	78.59	122.61	32.32	0.05	0.11	11.73	11.90	3.14	1.32	0.35	135.83	35.80
26年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2534	102.8	35.57	8.03	78.46	122.07	30.93	0.05	0.11	11.71	11.87	3.01	1.31	0.33	135.25	34.27
27年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2437	102.8	35.25	7.93	78.33	121.52	29.61	0.05	0.11	11.69	11.85	2.89	1.29	0.32	134.67	32.82
28年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2343	102.8	34.94	7.83	78.20	120.97	28.34	0.05	0.11	11.67	11.83	2.77	1.28	0.30	134.09	31.42
29年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2253	102.8	34.62	7.73	78.08	120.42	27.13	0.05	0.11	11.65	11.81	2.66	1.27	0.29	133.51	30.08
30年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2166	102.8	34.30	7.63	77.95	119.88	25.97	0.05	0.11	11.63	11.79	2.55	1.26	0.27	132.93	28.79
31年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2083	102.8	33.98	7.53	77.82	119.33	24.86	0.05	0.10	11.61	11.77	2.45	1.25	0.26	132.36	27.57
32年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2003	102.8	33.67	7.43	77.69	118.79	23.79	0.05	0.10	11.59	11.75	2.35	1.24	0.25	131.78	26.40
33年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.1926	102.8	33.35	7.33	77.56	118.25	22.77	0.05	0.10	11.58	11.73	2.26	1.23	0.24	131.21	25.27
34年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1852	102.8	33.04	7.23	77.44	117.71	21.80	0.05	0.10	11.56	11.71	2.17	1.22	0.23	130.64	24.19
35年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1780	102.8	32.72	7.14	77.31	117.17	20.86	0.05	0.10	11.54	11.69	2.08	1.21	0.22	130.07	23.15
36年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1712	102.8	32.41	7.04	77.18	116.63	19.97	0.05	0.10	11.52	11.67	2.00	1.20	0.21	129.49	22.17
37年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1646	102.8	32.10	6.94	77.05	116.09	19.11	0.05	0.10	11.50	11.64	1.92	1.19	0.20	128.93	21.22
38年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1583	102.8	31.79	6.84	76.92	115.55	18.29	0.05	0.09	11.48	11.62	1.84	1.18	0.19	128.36	20.32
39年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1522	102.8	31.48	6.75	76.80	115.02	17.51	0.05	0.09	11.46	11.60	1.77	1.17	0.18	127.79	19.45
40年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833	0.99121	0.1463	102.8	31.17	6.65	76.67	114.49	16.75	0.05	0.09	11.44	11.58	1.69	1.16	0.17	127.23	18.61
41年目	R 52	0.99002	0.98554	0.99833	0.99115	0.1407	102.8	30.86	6.56	76.54	113.95	16.03	0.05	0.09	11.42	11.56	1.63	1.15	0.16	126.66	17.82
42年目	R 53	0.98995	0.98541	0.99833	0.99110	0.1353	102.8	30.55	6.46	76.41	113.42	15.35	0.05	0.09	11.40	11.54	1.56	1.14	0.15	126.10	17.06
43年目	R 54	0.98988	0.98529	0.99832	0.99104	0.1301	102.8	30.24	6.37	76.29	112.89	14.69	0.05	0.09	11.38	11.52	1.50	1.13	0.15	125.54	16.33
44年目	R 55	0.98982	0.98516	0.99832	0.99099	0.1251	102.8	29.94	6.27	76.16	112.37	14.06	0.05	0.09	11.37	11.50	1.44	1.12	0.14	124.98	15.64
45年目	R 56	0.98975	0.98504	0.99832	0.99093	0.1203	102.8	29.63	6.18	76.03	111.84	13.45	0.05	0.09	11.35	11.48	1.38	1.11	0.13	124.43	14.97
46年目	R 57	0.98968	0.98491	0.99832	0.99088	0.1157	102.8	29.33	6.09	75.90	111.32	12.88	0.04	0.08	11.33	11.46	1.33	1.10	0.13	123.87	14.33
47年目	R 58	0.98961	0.98478	0.99831	0.99082	0.1112	102.8	29.02	6.00	75.77	110.80	12.32	0.04	0.08	11.31	11.44	1.27	1.09	0.12	123.32	13.71
48年目	R 59	0.98954	0.98466	0.99831	0.99077	0.1069	102.8	28.72	5.90	75.65	110.27	11.79	0.04	0.08	11.29	11.41	1.22	1.08	0.12	122.77	13.12
49年目	R 60	0.98948	0.98453	0.99831	0.99071	0.1028	102.8	28.42	5.81	75.52	109.76	11.28	0.04	0.08	11.27	11.39	1.17	1.07	0.11	122.22	12.56
合 計								1,804.16	410.33	3,931.86	6,146.36	1,995.10	2.76	5.70	586.76	595.21	189.35	66.08	22.00	6,807.65	2,206.45

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋バイパス	4	17.6km

■事業費内訳(全体事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					118,445	
	改良費				4,917	
		土工	m3	996,520	1,131	切土(307,013m3)、盛土(689,507m3)
		軟弱地盤改良工	m3	13,925	222	
		法面工	m²	76,533	168	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	934	補強土壁、重力式擁壁、U型擁壁、プレキャストL型等
		管渠工	m	9,433	273	
		函渠工	m	1,526	888	
		排水工	m	39,978	729	
		中央分離帯工	m	1,710	61	
		雑工	式	1	511	機能補償道路・水路・横断歩道橋等
	橋梁費				95,817	
		100m以上	m	17,340	83,500	42橋
		100m未満	m	3,000	12,317	80橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費			8	9,735	
		IC	箇所	8	9,735	ダイヤモンド型(8箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費				6,017	
		車道舗装	m²	549,708	5,561	
		歩道舗装	m²	139,820	456	
	付帯施設費				1,959	
		交通管理施設工	式	1	1,470	標識工、防護柵工、道路照明等
遮音壁		m	837	489		
②用地及補償費					33,475	
	用地費	m²	576,816	29,485		
		宅地	m²	42,108	4,151	
		田畑	m²	519,134	25,069	
		山林・原野	m²	2,307	29	
		その他	m²	13,267	236	
	補償費	式		3,990		
③間接経費		式		18,780	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				170,700		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋バイパス	4	17.6km

■維持管理費内訳(全体事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	17.6	4,719	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	53,337	路面補修、構造物の点検・補修等
料金徴収経費				
その他				
維持管理費合計			58,056	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋バイパス	4	8.2km

事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					25,510	
	改良費				1,603	
		土工	m3	104,448	198	切土(39013m3)、盛土(89507m3)
		軟弱地盤改良工	m3	11,317	201	
		法面工	m ²	8,752	18	切土法面(2324m2)、盛土法面(8445m2)
		擁壁工	式	1	499	補強土壁、重力式擁壁、プレキャストL型擁壁等
		管渠工	m	6,862	274	
		函渠工	m	54	9	
		排水工	m	10,791	306	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	98	機能補償道路・水路等
	橋梁費				20,361	
		100m以上	m	3,605	20,211	20橋
		100m未満	m	26	150	3橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				2,815	
		車道舗装	m ²	307,908	2,598	
		歩道舗装	m ²	43,089	217	
	付帯施設費				731	
		交通管理施設工	式	1	499	標識工、防護柵工、道路照明等(情報ボックス)
		遮音壁	m	389	232	
②用地及補償費						
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③間接経費	諸経費	式		2,314	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				27,824		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋バイパス	4	8.2km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	8.2	2,250	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	35,350	路面補修、構造物の点検・補修等
料金徴収経費				
その他				
維持管理費合計			37,600	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（令和３年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道23号 豊橋東バイパス			事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：愛知県豊橋市東細谷町 至：愛知県豊橋市野依町				延長	9.2km	
事業概要							
一般国道23号名豊道路は、愛知県豊橋市と豊明市を結び、沿線の8市1町を通過する延長72.7kmの大規模バイパス事業で、地域高規格道路として整備している。 一般国道23号豊橋東バイパスは、地域高規格道路豊橋浜松道路の一部を構成し、交通渋滞の緩和、物流効率化の支援、災害に強い道路機能の確保等を目的とした延長9.2kmのバイパス事業である。							
H4年度事業化		S61年度 都市計画決定		H7年度用地着手		H14年度工事着手	
全体事業費		489億円		事業進捗率 (令和2年3月末時点)		約91% 供用済延長 9.2km	
計画交通量		49,000台/日					
費用対効果 分析結果		B/C (事業全体) 4.9 (5.7) (残事業) 7.8 (22.0)		総費用 (残事業)/(事業全体) 1.076/7,927億円 事業費：759/7,240億円 維持管理費：317/687億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 8,366/38,541億円 走行時間短縮便益：7,618/35,804億円 走行経費減少便益：660/2,544億円 交通事故減少便益：88/192億円	
感度分析の結果		(事業全体) 交通量：B/C= 4.4～5.3(交通量±10%) 事業費：B/C= 4.8～4.9(事業費±10%) 事業期間：B/C= 4.8～4.9(事業期間±20%) (残事業) 交通量：B/C= 7.0～8.6(交通量±10%) 事業費：B/C= 7.3～8.4(事業費±10%) 事業期間：B/C= 7.5～8.1(事業期間±20%)					
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度の改善が期待される。 ・現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線（豊鉄バス）が存在する。 ・第一種空港（中部国際空港）へのアクセス向上が見込まれる。 ②物流効率化の支援 ・重要港湾（三河港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③都市の再生 ・区画整理（牟呂坂津地区等）の沿道まちづくりとの連携がある。 ④国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路「豊橋浜松道路」の一部として、全区間が指定されている。 ⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト（三河湾地域リゾート整備構想）を支援する。 ・主要な観光地（ラグーナテンボス）へのアクセス向上が期待される。 ⑥安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（豊橋市民病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑦災害への備え ・第一次緊急輸送路（愛知県地域防災計画より）として位置づけられている。 ・緊急輸送道路（国道1号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ⑧地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑨生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。							

関係する地方公共団体等の意見	
愛知県知事の意見： 「対応方針（原案）」に対して異議はありません。 一般国道23号岡崎バイパス・蒲郡バイパス・豊橋バイパス・豊橋東バイパスは、三河港等の重要港湾と西三河南部の主要生産拠点を結ぶ重要な東西軸である。本道路が整備されることで、物流拠点と生産拠点とのアクセス性が向上するとともに、国道1号の渋滞が緩和し、物流の効率化及び生産性の向上が図られることから、本県の国際競争力強化が期待される。 さらに、発生が危惧される南海トラフ地震等の大規模災害時には、緊急輸送道路としての機能を有し、地域の安全・安心、国土強靱化の観点からも重要な道路である。一方、現状の一般国道23号の既供用区間では、暫定2車線区間において渋滞が発生しており、定時性が確保されない状況である。そのため、未開通区間（豊川為当IC～蒲郡IC間）の開通見通しを公表するとともに、早期全線開通と暫定2車線区間の4車線化に向けて整備を加速するようお願いしたい。	
事業評価監視委員会の意見	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・ 豊橋東バイパスに並行する国道1号は、渋滞損失時間が愛知県平均を大きく超える区間が多数存在し、交通渋滞が著しい状況である。 ・ 三河港は、自動車輸入台数は28年連続全国1位であり、国内外共に多くの自動車メーカーが基幹港として利用しているものの、静岡県西遠地域に集積する自動車工場・自動車関連工場から三河港への所要時間は49分を要し、国際競争力の低下が懸念される。 ・ 三河地域は、東海・東南海地震等の大規模地震の発生が予測される地域である。	
事業の進捗状況、残事業の内容等 ・ 事業進捗率は約91%（令和2年3月末時点）。用地取得率は約100%（令和2年3月末時点）。 ・ 豊橋東IC～野依IC間（延長9.2km）全線は、平成25年度に暫定2車線供用済み。	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・ 今後、前後区間及び周辺道路の整備状況や関係機関との調整状況を踏まえて工事着手を検討していく。	
施設の構造や工法の変更等 ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。	
対応方針（原案）	事業継続
対応方針決定の理由 ・ 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。	
事業概要図	
	

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道23号 豊橋東バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C)＝ 5.7(経済的純現在価値(B-C)＝3,956億円、経済的内部収益率(EIRR)＝12.5%) 残事業:費用便益比(B/C)＝22.0(経済的純現在価値(B-C)＝1,850億円、経済的内部収益率(EIRR)＝97.1%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
I.活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):21,494万人・時間/年 渋滞損失削減時間:1,013万人・時間/年(21,494万人・時間/年⇒20,481万人・時間/年) 区間b(並行区間)について:国道1号 並行区間の渋滞損失時間(現況):204万人・時間/年(愛知県豊橋市八町通5丁目～愛知県豊橋市東細谷町境川) 並行区間の渋滞損失削減率: 約2割削減(愛知県豊橋市八町通5丁目～愛知県豊橋市東細谷町境川)
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間 国道1号(豊橋市大岩町字本郷:H27センサス[23300010060]) 改善見込み (旅行速度17.6km/h⇒21.1km/h)
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	豊鉄バス:豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:卸団地線(国道23号利用) 豊鉄バス:西口豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:岩田団地豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:和田辻豊橋市民病院線(国道23号利用) 豊鉄バス:豊川線(国道23号利用) 豊鉄バス:新豊川線(国道23号利用) 豊鉄バス:二川線(国道1号利用)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	第一種空港(中部国際空港)へのアクセス性向上(浜松市～中部国際空港:約178分⇒約175分)
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	重要港湾(三河港)へのアクセス性向上(湖西市～三河港:約47分⇒約44分)
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1.活力	都市の再生	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		☒ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	(土地区画整理事業施工中地区) 豊橋市(令和2年6月1日時点): 牟呂坂津地区、牛川西部地区、柳生川南部地区 (土地区画整理事業計画地区) 豊川市(令和2年6月1日時点): 豊川西部地区、豊川駅東地区、一宮大木地区、豊川宿伊奈地区
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り	
		☒ 地域高規格道路の位置づけあり	・「豊橋浜松道路」の一部として全区間指定
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☒ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	・「東三河地方拠点都市地域」基本計画(東三河地方拠点都市地域整備推進協議会)を支援 ・サイエンスクリエイト21計画、国際自動車コンプレックス(豊橋市)を支援 ・国際自動車産業交流都市計画(愛知県、豊橋市、蒲郡市、田原市、豊川市)を支援。
		☒ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	ラグーナテンボスへのアクセス性向上(浜松市～ラグーナテンボス:約76分⇒約73分、R1年間入れ込み客数:約256万人)
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	三次医療施設(豊橋市民病院)へのアクセス性向上(豊橋市民病院～湖西市:約50分⇒約46分)

3.安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	愛知県地域防災計画(R2.7.31):第一次緊急輸送路の位置付け
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	第一次緊急輸送路である国道1号が通行止めになった場合の代替路線を形成
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)	
		☐ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4.環境	地球環境の保全	■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量: 46.6 千t/年 (4,223.7千t/年 ⇒ 4,177.1千t/年)
	生活環境の改善・保全	■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):国道1号(愛知県豊橋市八町通5丁目～愛知県豊橋市東細谷町境川) 排出削減量:約63.6t/年(約110.8t/年⇒ 約47.3t/年)、排出削減率: 6割削減 バイパス等についてNox排出増加量:93.2t/年
		■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別:対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(並行区間):国道1号(愛知県豊橋市八町通5丁目～愛知県豊橋市東細谷町境川) 排出削減量:約3.7t/年(約6.4t/年⇒ 約2.7t/年)、排出削減率: 6割削減 バイパス等についてSPM排出増加量:5.3t/年
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道23号	豊橋東バイパス	L=9.2km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
49,000	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	令和２年度		
単純合計	471億円	228億円	699億円
うち残事業分	38億円	165億円	203億円
基準年における 現在価値 (C)	729億円	116億円	844億円
うち残事業分	32億円	56億円	88億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	令和２年度			
供 用 年	平成２６年度、令和９年度			
単年便益 (初年便益)	96億円	8.4億円	0.40億円	105億円
基準年における 現在価値 (B)	4,384億円	395億円	22億円	4,800億円
うち残事業分	1,763億円	163億円	12億円	1,938億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	5.7
経済的純現在価値（事業全体）	3,956億円
経済的内部収益率（事業全体）	12.5%
費用便益比（残事業）	22.0
経済的純現在価値（残事業）	1,850億円
経済的内部収益率（残事業）	97.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	49,000台/日	±10%	5.1～6.3
事業費	471億円	±10%	5.7～5.7
事業期間	35年	±20%	5.5～5.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	49,000台/日	±10%	19.8～24.3
事業費	38億円	±10%	21.3～22.9
事業期間	6年	±20%	21.3～22.5

交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道23号 豊橋東バイパス（事業全体）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間:9.2km		交通量※ ¹	[台/日]	—	49,000
		走行時間※ ²	[分]	—	10.0
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	—	103.11
②主な周辺道路※ ⁴	国道1号: 12.7km	交通量	[台/日]	41,100	28,500
		走行時間	[分]	33.1	28.6
		走行時間費用	[億円/年]	264.92	164.23
	国道42号: 6.5km	交通量	[台/日]	16,300	3,300
		走行時間	[分]	14.8	11.3
		走行時間費用	[億円/年]	51.27	6.96
	(県)湖西東 細谷線: 1.5km	交通量	[台/日]	4,600	900
		走行時間	[分]	4.0	0.9
		走行時間費用	[億円/年]	3.81	0.77
	(主)国府馬 場線:5.3km	交通量	[台/日]	25,500	24,600
		走行時間	[分]	23.2	22.0
		走行時間費用	[億円/年]	106.75	96.66
③その他道路合計 : 3534.8km		走行時間費用	[億円/年]	12,515.77	12,357.05

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3570.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,942.52	12,728.79	213.74

※ 1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※ 5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道23号 豊橋東バイパス（残事業）

（推計時点 R12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 改築区間:9.2km		交通量※ ¹	[台/日]	20,700	49,000
		走行時間※ ²	[分]	10.2	10.0
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	45.87	103.11
②主な周辺道路※ ⁴	国道1号: 12.7km	交通量	[台/日]	32,100	28,500
		走行時間	[分]	29.7	28.6
		走行時間費用	[億円/年]	187.57	164.23
	国道42号: 6.5km	交通量	[台/日]	14,400	3,300
		走行時間	[分]	14.4	11.3
		走行時間費用	[億円/年]	45.02	6.96
	(県)湖西東 細谷線: 1.5km	交通量	[台/日]	1,400	900
		走行時間	[分]	0.9	0.9
		走行時間費用	[億円/年]	1.12	0.77
	(主)国府馬 場線:5.3km	交通量	[台/日]	24,800	24,600
		走行時間	[分]	22.4	22.0
		走行時間費用	[億円/年]	99.89	96.66
③その他道路合計 : 3534.8km		走行時間費用	[億円/年]	12,460.15	12,357.05

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 3570.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,839.62	12,728.79	110.83

※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※ 5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道23号 豊橋東バイパス

(2)

項目			チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)		☒	
	その他		☐	
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間	
	社会的割引率		4%	
	基準年次		令和2年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (R12)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H22センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
				☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
			その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
	その他()		☐	

(3)

141

事業名:一般国道23号 豊橋東バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☒	
		その他(概算事業計画による値を採用)	☐	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋東バイパス
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価 (億円)	延長 (km)	単純単価 (億円)
0.62	9.2	5.69

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-22年目	H 4	2.9987	117.6	0.68	1.78		
-21年目	H 5	2.8834	117.9	0.98	2.47		
-20年目	H 6	2.7725	117.8	0.49	1.17		
-19年目	H 7	2.6658	117.1	3.92	9.18		
-18年目	H 8	2.5633	116.6	0.70	1.58		
-17年目	H 9	2.4647	117.5	3.32	7.16		
-16年目	H 10	2.3699	116.9	19.94	41.55		
-15年目	H 11	2.2788	115.2	12.10	24.60		
-14年目	H 12	2.1911	113.8	15.95	31.58		
-13年目	H 13	2.1068	112.4	10.27	19.79		
-12年目	H 14	2.0258	110.5	17.19	32.39		
-11年目	H 15	1.9479	109.0	6.84	12.57		
-10年目	H 16	1.8730	107.9	11.76	20.99		
-9年目	H 17	1.8009	106.7	33.68	58.44		
-8年目	H 18	1.7317	105.9	45.19	75.96		
-7年目	H 19	1.6651	105.0	49.54	80.76		
-6年目	H 20	1.6010	104.4	63.71	100.44		
-5年目	H 21	1.5395	103.0	34.09	52.37		
-4年目	H 22	1.4802	101.3	26.03	39.11		
-3年目	H 23	1.4233	99.8	38.20	56.00		
-2年目	H 24	1.3686	99.0	34.70	49.32		
-1年目	H 25	1.3159	99.0	2.11	2.89		
暫定供用開始年次	H 26	1.2653	101.5	0.47	0.61	2.84	3.63
1年目	H 27	1.2167	103.0	0.09	0.11	2.84	3.44
2年目	H 28	1.1699	102.8	0.09	0.11	2.84	3.32
3年目	H 29	1.1249	102.9	0.05	0.05	2.84	3.19
4年目	H 30	1.0816	102.8	0.09	0.10	2.84	3.07
5年目	R 1	1.0400	102.8	0.09	0.09	2.84	2.95
基準年	R 2	1.0000	102.8	0.09	0.09	2.84	2.84
7年目	R 3	0.9615	102.8	0.09	0.09	2.84	2.73
8年目	R 4	0.9246	102.8	0.45	0.42	2.84	2.62
9年目	R 5	0.8890	102.8	5.45	4.85	2.84	2.52
10年目	R 6	0.8548	102.8	8.26	7.06	2.84	2.42
11年目	R 7	0.8219	102.8	14.18	11.66	2.84	2.33
12年目	R 8	0.7903	102.8	9.88	7.81	2.84	2.24
供用開始年次	R 9	0.7599	102.8			5.17	3.93
14年目	R 10	0.7307	102.8			5.17	3.78
15年目	R 11	0.7026	102.8			5.17	3.63
16年目	R 12	0.6756	102.8			5.17	3.49
17年目	R 13	0.6496	102.8			5.17	3.36
18年目	R 14	0.6246	102.8			5.17	3.23
19年目	R 15	0.6006	102.8			5.17	3.11
20年目	R 16	0.5775	102.8			5.17	2.99
21年目	R 17	0.5553	102.8			5.17	2.87
22年目	R 18	0.5339	102.8			5.17	2.76
23年目	R 19	0.5134	102.8			5.17	2.66
24年目	R 20	0.4936	102.8			5.17	2.55
25年目	R 21	0.4746	102.8			5.17	2.46
26年目	R 22	0.4564	102.8			5.17	2.36
27年目	R 23	0.4388	102.8			5.17	2.27
28年目	R 24	0.4220	102.8			5.17	2.18
29年目	R 25	0.4057	102.8			5.17	2.10
30年目	R 26	0.3901	102.8			5.17	2.02
31年目	R 27	0.3751	102.8			5.17	1.94
32年目	R 28	0.3607	102.8			5.17	1.87
33年目	R 29	0.3468	102.8			5.17	1.79
34年目	R 30	0.3335	102.8			5.17	1.72
35年目	R 31	0.3207	102.8			5.17	1.66
36年目	R 32	0.3083	102.8			5.17	1.59
37年目	R 33	0.2965	102.8			5.17	1.53
38年目	R 34	0.2851	102.8			5.17	1.47
39年目	R 35	0.2741	102.8			5.17	1.42
40年目	R 36	0.2636	102.8			5.17	1.36
41年目	R 37	0.2534	102.8			5.17	1.31
42年目	R 38	0.2437	102.8			5.17	1.26
43年目	R 39	0.2343	102.8			5.17	1.21
44年目	R 40	0.2253	102.8			5.17	1.17
45年目	R 41	0.2166	102.8			5.17	1.12
46年目	R 42	0.2083	102.8			5.17	1.08
47年目	R 43	0.2003	102.8			5.17	1.04
48年目	R 44	0.1926	102.8			5.17	1.00
49年目	R 45	0.1852	102.8	-142.11	-26.31	5.17	0.96
合 計				328.60	728.84	228.26	115.55

単純事業費計	470.70	228.26
--------	--------	--------

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3)事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋東バイパス
(残事業)

維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

単価 (億円)	延長 (km)	単価単価 (億円)
0.39	9.2	3.63

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
基準年	R 2	1.0000	102.8				
-6年目	R 3	0.9615	102.8	0.09	0.09		
-5年目	R 4	0.9246	102.8	0.45	0.42		
-4年目	R 5	0.8890	102.8	5.45	4.85		
-3年目	R 6	0.8548	102.8	8.26	7.06		
-2年目	R 7	0.8219	102.8	14.18	11.66		
-1年目	R 8	0.7903	102.8	9.88	7.81		
供用開始年次	R 9	0.7599	102.8			3.30	2.51
1年目	R 10	0.7307	102.8			3.30	2.41
2年目	R 11	0.7026	102.8			3.30	2.32
3年目	R 12	0.6756	102.8			3.30	2.23
4年目	R 13	0.6496	102.8			3.30	2.14
5年目	R 14	0.6246	102.8			3.30	2.06
6年目	R 15	0.6006	102.8			3.30	1.98
7年目	R 16	0.5775	102.8			3.30	1.91
8年目	R 17	0.5553	102.8			3.30	1.83
9年目	R 18	0.5339	102.8			3.30	1.76
10年目	R 19	0.5134	102.8			3.30	1.69
11年目	R 20	0.4936	102.8			3.30	1.63
12年目	R 21	0.4746	102.8			3.30	1.57
13年目	R 22	0.4564	102.8			3.30	1.51
14年目	R 23	0.4388	102.8			3.30	1.45
15年目	R 24	0.4220	102.8			3.30	1.39
16年目	R 25	0.4057	102.8			3.30	1.34
17年目	R 26	0.3901	102.8			3.30	1.29
18年目	R 27	0.3751	102.8			3.30	1.24
19年目	R 28	0.3607	102.8			3.30	1.19
20年目	R 29	0.3468	102.8			3.30	1.14
21年目	R 30	0.3335	102.8			3.30	1.10
22年目	R 31	0.3207	102.8			3.30	1.06
23年目	R 32	0.3083	102.8			3.30	1.02
24年目	R 33	0.2965	102.8			3.30	0.98
25年目	R 34	0.2851	102.8			3.30	0.94
26年目	R 35	0.2741	102.8			3.30	0.90
27年目	R 36	0.2636	102.8			3.30	0.87
28年目	R 37	0.2534	102.8			3.30	0.84
29年目	R 38	0.2437	102.8			3.30	0.80
30年目	R 39	0.2343	102.8			3.30	0.77
31年目	R 40	0.2253	102.8			3.30	0.74
32年目	R 41	0.2166	102.8			3.30	0.71
33年目	R 42	0.2083	102.8			3.30	0.69
34年目	R 43	0.2003	102.8			3.30	0.66
35年目	R 44	0.1926	102.8			3.30	0.64
36年目	R 45	0.1852	102.8			3.30	0.61
37年目	R 46	0.1780	102.8			3.30	0.59
38年目	R 47	0.1712	102.8			3.30	0.56
39年目	R 48	0.1646	102.8			3.30	0.54
40年目	R 49	0.1583	102.8			3.30	0.52
41年目	R 50	0.1522	102.8			3.30	0.50
42年目	R 51	0.1463	102.8			3.30	0.48
43年目	R 52	0.1407	102.8			3.30	0.46
44年目	R 53	0.1353	102.8			3.30	0.45
45年目	R 54	0.1301	102.8			3.30	0.43
46年目	R 55	0.1251	102.8			3.30	0.41
47年目	R 56	0.1203	102.8			3.30	0.40
48年目	R 57	0.1157	102.8			3.30	0.38
49年目	R 58	0.1112	102.8			3.30	0.37
合 計				38.33	31.89	165.00	56.01

単純事業費計

38.33

165.00

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 事業費、維持管理費の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋東バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)			合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%	
部分供用開始年次	H 26	1.00520	0.99785	1.01946	1.00603	1.2653	101.5	24.35	13.44	58.26	96.05	123.08	1.82	0.88	5.74	8.44	10.81	0.40	0.51	104.88	134.41	
1年目	H 27	0.99380	0.98648	1.00768	0.99462	1.2167	103.0	24.48	13.41	59.39	97.28	118.13	1.83	0.88	5.85	8.56	10.39	0.40	0.49	106.24	129.01	
2年目	H 28	0.99533	0.98796	1.00902	0.99615	1.1699	102.8	24.33	13.23	59.85	97.40	113.95	1.82	0.87	5.89	8.58	10.04	0.40	0.47	106.38	124.45	
3年目	H 29	0.99689	0.98947	1.01040	0.99771	1.1249	102.9	24.21	13.07	60.39	97.67	109.76	1.81	0.86	5.95	8.61	9.68	0.40	0.45	106.68	119.89	
4年目	H 30	0.99768	0.99020	1.01100	0.99849	1.0816	102.8	24.14	12.93	61.02	98.08	106.09	1.80	0.85	6.01	8.66	9.37	0.40	0.43	107.14	115.88	
5年目	R 1	0.99993	0.99239	1.01309	1.00075	1.0400	102.8	24.08	12.80	61.69	98.57	102.51	1.80	0.84	6.07	8.71	9.06	0.40	0.41	107.68	111.99	
基準年	R 2	0.99967	0.98675	1.00862	0.99911	1.0000	102.8	24.08	12.71	62.49	99.28	99.28	1.80	0.83	6.15	8.79	8.79	0.40	0.40	108.46	108.46	
7年目	R 3	0.99967	0.98657	1.00855	0.99911	0.9615	102.8	24.07	12.54	63.03	99.64	95.81	1.80	0.82	6.21	8.83	8.49	0.40	0.38	108.87	104.68	
8年目	R 4	0.99967	0.98639	1.00847	0.99911	0.9246	102.8	24.06	12.37	63.57	100.00	92.46	1.80	0.81	6.26	8.87	8.20	0.40	0.37	109.27	101.03	
9年目	R 5	0.99967	0.98620	1.00840	0.99911	0.8890	102.8	24.06	12.20	64.11	100.37	89.23	1.80	0.80	6.31	8.91	7.92	0.40	0.35	109.67	97.50	
10年目	R 6	0.99967	0.98601	1.00833	0.99911	0.8548	102.8	24.05	12.03	64.65	100.73	86.10	1.80	0.79	6.37	8.95	7.65	0.40	0.34	110.08	94.09	
11年目	R 7	0.99967	0.98581	1.00826	0.99910	0.8219	102.8	24.04	11.86	65.19	101.09	83.09	1.80	0.78	6.42	8.99	7.39	0.40	0.32	110.48	90.80	
12年目	R 8	0.99967	0.98561	1.00820	0.99910	0.7903	102.8	24.03	11.70	65.73	101.45	80.18	1.80	0.77	6.47	9.04	7.14	0.39	0.31	110.88	87.63	
供用開始年次	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	63.87	22.84	125.04	211.75	160.91	1.83	0.92	15.95	18.69	14.21	1.17	0.89	231.61	176.00	
14年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	63.85	22.51	126.05	212.41	155.21	1.83	0.90	16.08	18.81	13.74	1.17	0.85	232.39	169.81	
15年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	63.83	22.18	127.07	213.08	149.71	1.83	0.89	16.21	18.93	13.30	1.17	0.82	233.17	163.82	
16年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	63.81	21.84	128.09	213.74	144.40	1.83	0.88	16.34	19.04	12.86	1.16	0.79	233.94	158.05	
17年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	63.34	21.63	127.89	212.86	138.27	1.81	0.87	16.31	18.99	12.34	1.16	0.75	233.01	151.36	
18年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	62.87	21.42	127.68	211.98	132.40	1.80	0.86	16.29	18.95	11.83	1.15	0.72	232.07	144.95	
19年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	62.40	21.21	127.48	211.10	126.78	1.79	0.85	16.26	18.90	11.35	1.14	0.69	231.13	138.82	
20年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	61.93	21.00	127.28	210.21	121.40	1.77	0.84	16.24	18.85	10.89	1.13	0.65	230.20	132.94	
21年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	61.46	20.79	127.08	209.33	116.24	1.76	0.83	16.21	18.80	10.44	1.13	0.62	229.26	127.31	
22年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	60.99	20.58	126.88	208.45	111.29	1.75	0.82	16.18	18.76	10.01	1.12	0.60	228.33	121.90	
23年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	60.52	20.37	126.68	207.57	106.57	1.73	0.82	16.16	18.71	9.60	1.11	0.57	227.39	116.74	
24年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	60.05	20.16	126.48	206.69	102.02	1.72	0.81	16.13	18.66	9.21	1.10	0.54	226.45	111.78	
25年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	59.58	19.95	126.28	205.81	97.68	1.71	0.80	16.11	18.61	8.83	1.09	0.52	225.52	107.03	
26年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	59.11	19.74	126.08	204.93	93.53	1.69	0.79	16.08	18.57	8.47	1.09	0.50	224.58	102.50	
27年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	58.64	19.53	125.88	204.05	89.54	1.68	0.78	16.06	18.52	8.13	1.08	0.47	223.64	98.13	
28年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	58.17	19.31	125.68	203.17	85.74	1.67	0.77	16.03	18.47	7.79	1.07	0.45	222.71	93.98	
29年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	57.71	19.10	125.48	202.29	82.07	1.65	0.77	16.01	18.42	7.47	1.06	0.43	221.77	89.97	
30年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	57.24	18.89	125.28	201.40	78.57	1.64	0.76	15.98	18.38	7.17	1.05	0.41	220.83	86.15	
31年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	56.77	18.68	125.07	200.52	75.22	1.63	0.75	15.95	18.33	6.87	1.05	0.39	219.90	82.48	
32年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	56.30	18.47	124.87	199.64	72.01	1.61	0.74	15.93	18.28	6.59	1.04	0.37	218.96	78.98	
33年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	55.83	18.26	124.67	198.76	68.93	1.60	0.73	15.90	18.23	6.32	1.03	0.36	218.03	75.61	
34年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	55.36	18.05	124.47	197.88	65.99	1.58	0.72	15.88	18.19	6.06	1.02	0.34	217.09	72.40	
35年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	54.89	17.84	124.27	197.00	63.18	1.57	0.72	15.85	18.14	5.82	1.02	0.33	216.15	69.32	
36年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	54.42	17.63	124.07	196.12	60.46	1.56	0.71	15.83	18.09	5.58	1.01	0.31	215.22	66.35	
37年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	53.95	17.42	123.87	195.24	57.89	1.54	0.70	15.80	18.04	5.35	1.00	0.30	214.28	63.53	
38年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	53.48	17.21	123.67	194.36	55.41	1.53	0.69	15.78	18.00	5.13	0.99	0.28	213.35	60.82	
39年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	53.01	17.00	123.47	193.48	53.03	1.52	0.68	15.75	17.95	4.92	0.98	0.27	212.41	58.22	
40年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2636	102.8	52.54	16.79	123.27	192.60	50.77	1.50	0.67	15.72	17.90	4.72	0.98	0.26	211.48	55.75	
41年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2534	102.8	52.08	16.58	123.07	191.72	48.58	1.49	0.66	15.70							

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道23号 豊橋東バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 9	0.99967	0.98540	1.00813	0.99910	0.7599	102.8	39.85	11.32	58.77	109.94	83.54	0.03	0.16	9.42	9.62	7.31	0.77	0.59	120.33	91.44
1年目	R 10	0.99967	0.98518	1.00806	0.99910	0.7307	102.8	39.83	11.15	59.25	110.24	80.55	0.03	0.16	9.50	9.69	7.08	0.77	0.56	120.70	88.19
2年目	R 11	0.99967	0.98496	1.00800	0.99910	0.7026	102.8	39.82	10.99	59.73	110.53	77.66	0.03	0.16	9.58	9.77	6.86	0.77	0.54	121.07	85.06
3年目	R 12	0.99264	0.99035	0.99843	0.99329	0.6756	102.8	39.81	10.82	60.21	110.83	74.88	0.03	0.15	9.65	9.84	6.65	0.77	0.52	121.44	82.05
4年目	R 13	0.99259	0.99026	0.99843	0.99325	0.6496	102.8	39.52	10.72	60.11	110.34	71.68	0.03	0.15	9.64	9.82	6.38	0.77	0.50	120.93	78.56
5年目	R 14	0.99253	0.99016	0.99843	0.99320	0.6246	102.8	39.22	10.61	60.02	109.85	68.61	0.03	0.15	9.62	9.81	6.12	0.76	0.47	120.42	75.21
6年目	R 15	0.99248	0.99007	0.99842	0.99316	0.6006	102.8	38.93	10.51	59.92	109.36	65.68	0.03	0.15	9.61	9.79	5.88	0.76	0.45	119.90	72.01
7年目	R 16	0.99242	0.98997	0.99842	0.99311	0.5775	102.8	38.64	10.40	59.83	108.87	62.87	0.03	0.15	9.59	9.77	5.64	0.75	0.43	119.39	68.95
8年目	R 17	0.99236	0.98986	0.99842	0.99306	0.5553	102.8	38.34	10.30	59.73	108.38	60.18	0.03	0.15	9.58	9.76	5.42	0.74	0.41	118.88	66.01
9年目	R 18	0.99230	0.98976	0.99842	0.99301	0.5339	102.8	38.05	10.19	59.64	107.88	57.60	0.03	0.14	9.56	9.74	5.20	0.74	0.39	118.36	63.19
10年目	R 19	0.99224	0.98966	0.99841	0.99296	0.5134	102.8	37.76	10.09	59.54	107.39	55.14	0.03	0.14	9.55	9.72	4.99	0.73	0.38	117.85	60.50
11年目	R 20	0.99218	0.98955	0.99841	0.99291	0.4936	102.8	37.47	9.99	59.45	106.90	52.77	0.03	0.14	9.53	9.70	4.79	0.73	0.36	117.33	57.92
12年目	R 21	0.99212	0.98944	0.99841	0.99286	0.4746	102.8	37.17	9.88	59.36	106.41	50.50	0.03	0.14	9.52	9.69	4.60	0.72	0.34	116.82	55.44
13年目	R 22	0.99206	0.98932	0.99841	0.99281	0.4564	102.8	36.88	9.78	59.26	105.92	48.34	0.03	0.14	9.50	9.67	4.41	0.72	0.33	116.31	53.08
14年目	R 23	0.99199	0.98921	0.99840	0.99276	0.4388	102.8	36.59	9.67	59.17	105.43	46.26	0.03	0.14	9.49	9.65	4.24	0.71	0.31	115.79	50.81
15年目	R 24	0.99193	0.98909	0.99840	0.99271	0.4220	102.8	36.29	9.57	59.07	104.93	44.28	0.03	0.14	9.47	9.64	4.07	0.71	0.30	115.28	48.65
16年目	R 25	0.99186	0.98897	0.99840	0.99265	0.4057	102.8	36.00	9.46	58.98	104.44	42.37	0.03	0.13	9.46	9.62	3.90	0.70	0.29	114.77	46.56
17年目	R 26	0.99180	0.98885	0.99840	0.99260	0.3901	102.8	35.71	9.36	58.88	103.95	40.55	0.03	0.13	9.44	9.60	3.75	0.70	0.27	114.25	44.57
18年目	R 27	0.99173	0.98872	0.99839	0.99254	0.3751	102.8	35.41	9.25	58.79	103.46	38.81	0.03	0.13	9.43	9.59	3.60	0.69	0.26	113.74	42.66
19年目	R 28	0.99166	0.98859	0.99839	0.99249	0.3607	102.8	35.12	9.15	58.70	102.97	37.14	0.03	0.13	9.41	9.57	3.45	0.69	0.25	113.23	40.84
20年目	R 29	0.99159	0.98846	0.99839	0.99243	0.3468	102.8	34.83	9.05	58.60	102.48	35.54	0.03	0.13	9.40	9.55	3.31	0.68	0.24	112.71	39.09
21年目	R 30	0.99152	0.98833	0.99839	0.99237	0.3335	102.8	34.54	8.94	58.51	101.98	34.01	0.03	0.13	9.38	9.54	3.18	0.68	0.23	112.20	37.42
22年目	R 31	0.99145	0.98819	0.99838	0.99231	0.3207	102.8	34.24	8.84	58.41	101.49	32.55	0.03	0.12	9.37	9.52	3.05	0.67	0.22	111.68	35.82
23年目	R 32	0.99138	0.98806	0.99838	0.99226	0.3083	102.8	33.95	8.73	58.32	101.00	31.14	0.03	0.12	9.35	9.50	2.93	0.67	0.21	111.17	34.27
24年目	R 33	0.99131	0.98794	0.99838	0.99220	0.2965	102.8	33.66	8.63	58.22	100.51	29.80	0.03	0.12	9.34	9.49	2.81	0.66	0.20	110.66	32.81
25年目	R 34	0.99124	0.98781	0.99838	0.99215	0.2851	102.8	33.37	8.52	58.13	100.02	28.52	0.03	0.12	9.32	9.47	2.70	0.66	0.19	110.14	31.40
26年目	R 35	0.99117	0.98768	0.99837	0.99209	0.2741	102.8	33.07	8.42	58.03	99.53	27.28	0.03	0.12	9.31	9.45	2.59	0.65	0.18	109.63	30.05
27年目	R 36	0.99111	0.98756	0.99837	0.99204	0.2636	102.8	32.78	8.32	57.94	99.04	26.11	0.03	0.12	9.29	9.44	2.49	0.65	0.17	109.12	28.76
28年目	R 37	0.99104	0.98743	0.99837	0.99198	0.2534	102.8	32.49	8.21	57.85	98.55	24.97	0.03	0.12	9.28	9.42	2.39	0.64	0.16	108.61	27.52
29年目	R 38	0.99097	0.98731	0.99837	0.99193	0.2437	102.8	32.20	8.11	57.75	98.06	23.90	0.03	0.11	9.26	9.40	2.29	0.64	0.16	108.10	26.34
30年目	R 39	0.99090	0.98718	0.99836	0.99187	0.2343	102.8	31.91	8.01	57.66	97.57	22.86	0.03	0.11	9.25	9.38	2.20	0.63	0.15	107.59	25.21
31年目	R 40	0.99083	0.98705	0.99836	0.99182	0.2253	102.8	31.62	7.90	57.56	97.08	21.87	0.03	0.11	9.23	9.37	2.11	0.63	0.14	107.08	24.12
32年目	R 41	0.99077	0.98693	0.99836	0.99176	0.2166	102.8	31.33	7.80	57.47	96.60	20.92	0.03	0.11	9.21	9.35	2.03	0.62	0.13	106.57	23.08
33年目	R 42	0.99070	0.98680	0.99836	0.99171	0.2083	102.8	31.04	7.70	57.37	96.11	20.02	0.03	0.11	9.20	9.33	1.94	0.62	0.13	106.06	22.09
34年目	R 43	0.99063	0.98668	0.99835	0.99165	0.2003	102.8	30.75	7.60	57.28	95.63	19.15	0.03	0.11	9.18	9.32	1.87	0.61	0.12	105.56	21.14
35年目	R 44	0.99056	0.98655	0.99835	0.99160	0.1926	102.8	30.46	7.50	57.19	95.14	18.32	0.03	0.11	9.17	9.30	1.79	0.61	0.12	105.05	20.23
36年目	R 45	0.99050	0.98642	0.99835	0.99154	0.1852	102.8	30.17	7.40	57.09	94.66	17.53	0.02	0.10	9.15	9.28	1.72	0.60	0.11	104.55	19.36
37年目	R 46	0.99043	0.98630	0.99835	0.99148	0.1780	102.8	29.89	7.30	57.00	94.18	16.76	0.02	0.10	9.14	9.27	1.65	0.60	0.11	104.04	18.52
38年目	R 47	0.99036	0.98617	0.99834	0.99143	0.1712	102.8	29.60	7.20	56.90	93.70	16.04	0.02	0.10	9.12	9.25	1.58	0.59	0.10	103.54	17.73
39年目	R 48	0.99029	0.98605	0.99834	0.99137	0.1646	102.8	29.32	7.10	56.81	93.22	15.34	0.02	0.10	9.11	9.23	1.52	0.59	0.10	103.04	16.96
40年目	R 49	0.99022	0.98592	0.99834	0.99132	0.1583	102.8	29.03	7.00	56.71	92.74	14.68	0.02	0.10	9.09	9.22	1.46	0.58	0.09	102.54	16.23
41年目	R 50	0.99016	0.98579	0.99834	0.99126	0.1522	102.8	28.75	6.90	56.62	92.27	14.04	0.02	0.10	9.08	9.20	1.40	0.58	0.09	102.04	15.53
42年目	R 51	0.99009	0.98567	0.99833																	

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋東バイパス	4	9.2km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)	
①工事費					27,101		
	改良費				12,880		
		土工	m3	2,596,700	4,065	切土(1,010,100m3)、盛土(1,586,600m3)	
		軟弱地盤改良工	m3				
		法面工	m²	116,800	254	切土法面、盛土法面	
		擁壁工	式	1	3,658	重力式擁壁、重力式擁壁、もたれ擁壁等	
		管渠工	m	1,910	181		
		函渠工	m	1,250	988	アーチカルバート	
		排水工	m	68,730	1,251		
		中央分離帯工	m	9,190	393		
		雑工	式	1	2,090		
	橋梁費				3,795		
		100m以上	m				
		100m未満	m	560	3,795	15橋	
	トンネル費						
		NATM	m				
		シールド	m				
	IC・JCT費			4	5,681		
		IC	箇所	4	5,681	ダイヤモンド型(4箇所)	
		JCT	箇所				
	舗装費				2,837		
		車道舗装	m²	217,100	2,710		
		歩道舗装	m²	43,400	127		
	付帯施設費				1,908		
		交通管理施設工	式	1	1,908	標識工、防護柵工、道路照明等	
		遮音壁	m				
②用地及補償費					17,061		
	用地費			m²	583,606	14,211	
		宅地	m²	44,938	1,356		
		田畑	m²	341,993	6,061		
		山林・原野	m²	6,420	42		
		その他	m²	190,255	6,752		
	補償費			式		2,850	
③間接経費			式		4,738	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費					48,900		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋東バイパス	4	9.2km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	9.2	2,445	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	22,634	路面補修、構造物の点検・補修等
料金徴収経費				
その他				
維持管理費合計			25,079	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋東バイパス	4	9.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					3,600	
	改良費				1,441	
		土工	m ³	125,010	529	切土(18,323m ³)、盛土(106,687m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	20,665	162	
		法面工	m ²	20,932	41	切土法面(4547m ²)、盛土法面(24553m ²)
		擁壁工	式	1	416	プレキャストL型擁壁、補強土壁
		管渠工	m	962	183	
		函渠工	m			
		排水工	m	5,393	110	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式			機能補償道路・水路等
	橋梁費				511	
		100m以上	m			
		100m未満	m	100	511	2橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,242	
		車道舗装	m ²	120,500	1,235	
		歩道舗装	m ²	1,918	7	
	付帯施設費				406	
		交通管理施設工	式	1	406	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費						
	用地費			m ²		
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③間接経費	諸経費		式		616	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					4,216	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道23号	豊橋東バイパス	4	9.2km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	9.2	2,450	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	15,700	路面補修、構造物の点検・補修等
料金徴収経費				
その他				
維持管理費合計			18,150	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上